目次
索引

SONY

詳細操作ガイド

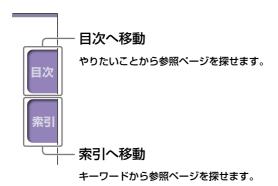
NW-X1050 / X1060

4-141-609-**01** (3)

目次
索引

詳細操作ガイドの見かた

詳細操作ガイドのボタンを使うには

右上にあるボタンから、希望のボタンをクリックすれば、「目次」や「索引」へ移動できます。

ヒント

- 「目次」や「索引」で、各項目またはページ番号をクリックすれば、該当ページへ移動できます。
- 各ページにある参照ページ表示をクリックすれば、該当ページへ移動できます。例：(☞ 4ページ)
- Adobe Readerの画面上にある検索入力欄にキーワードを入力すれば、キーワードから参照ページを検索できます。
- お使いのAdobe Readerのバージョンによっては、操作方法などが異なる場合があります。

次のページにつづく ⇩

目次
索引

ページの表示方法を変えるには

Adobe Readerの画面上にあるボタンを使えば、見やすい表示に変えられます。

連続ページ

ウィンドウの幅に合わせて、連続ページで表示します。
ページをスクロールすると、前後のページが続いて表示されます。

単一ページ

ウィンドウの幅に合わせて、1ページ全体を表示します。
ページをスクロールすると、1ページずつ表示が切り換わります。

目次

操作の基本と画面

準備する

音楽を聞く

ビデオを見る

次のページにつづく

ワンセグを楽しむ

写真を見る

FMラジオ放送を聞く

YouTubeを見る

ポッドキャストを楽しむ

次のページにつづく ⇩

Webサイトを見る

ノイズキャンセリング機能を使う

本機の設定をする

役に立つヒント

困ったときは

その他

目次
索引

目次
索引

各部の名前

本体表面

1 画面(タッチパネル)

画面(タッチパネル)上に表示されるアイコンや項目、操作ボタンなどを指で軽くタッチ(タップ)して、本機を操作できます(☞ 13ページ)。

2 HOME(ホーム)ボタン

ホームメニューを表示します(☞ 15ページ)。
押したままにすると画面表示が消え再生待機状態になります。このときいずれかのボタンを押すと、元の状態に戻り再生画面などが表示されます。
再生待機状態のまま最長で1日経過すると、自動的に電源が切れます。このときいずれかのボタンを押すと、起動画面のあとにホームメニューが表示されます。

ご注意

- 再生待機状態でもわずかに電池を消耗するため、電池残量によっては早く電源が切れる場合があります。

3 WM-PORT(ダブリューエムポート)ジャック

付属のUSBケーブルや、別売りのWM-PORT対応のアクセサリーを接続できます。

4 内蔵アンテナ

無線LAN通信中は手などでおおわないようにしてください。

5 VOL(ボリューム)＋*1/－ボタン

音量を調節します。

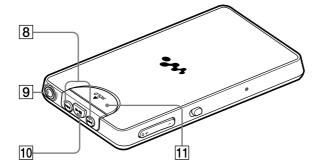
6 NOISE(ノイズ) CANCELING(キャンセリング)スイッチ

NOISE CANCELINGスイッチを矢印の方向▶にスライドすると、ノイズキャンセリング機能が有効になります(☞ 140ページ)。

7 RESET(リセット)ボタン

クリップなどの細い棒でRESETボタンを押すと、本機をリセットできます(☞ 175ページ)。

次のページにつづく ⇩

本体裏面

8 ◄◄/►►ボタン

曲やビデオの頭出しや早送り／早戻しを行います。

9 ヘッドホンジャック

ヘッドホンを接続します（☞ 9ページ）。
ワンセグを視聴するときは、付属のアンテナケーブルを接続し、ヘッドホンを接続してください（☞ 10ページ）。

10 ►II*[1]ボタン

曲やビデオの再生や一時停止を行います。

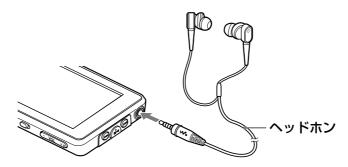
11 HOLD（ホールド）スイッチ

誤ってボタンが押されたり、タッチパネル（画面）がタップされたときに、動作するのを防ぎます（☞ 12ページ）。

*[1] ボタンには、凸点（突起）がついています。操作の目印としてお使いください。

目次
索引

ヘッドホンをつなぐ

ヘッドホンジャックにヘッドホンを接続してください。「カチッ」と音がするまで差し込みます。ヘッドホンが正しく接続されていないと、音が正常に聞こえません。

ご注意

- 本機のヘッドホンは本機専用です。本機以外のヘッドホンジャックにつなぐと、音が正常に聞こえなかったり、音が出なかったりすることがあります。

ノイズキャンセリング機能について

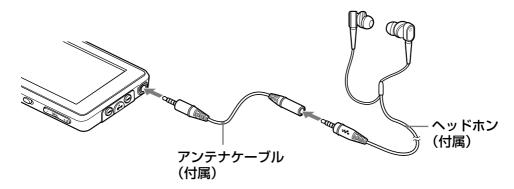
ノイズキャンセリング機能(☞ 138ページ)は付属のヘッドホンを使用したときのみ有効です。なお、付属のヘッドホンは専用ヘッドホンのため、他の機器には使用することができません。

イヤーピースの正しい装着方法

イヤーピースが耳にフィットしていないと、低音が聞こえなかったり、ノイズキャンセリング機能(☞ 138ページ)の効果が得られなかったりします。より良い音質を楽しんでいただくためには、イヤーピースのサイズを交換したり、おさまりの良い位置に調整するなど、ぴったり耳に装着させるようにしてください。
お買い上げ時には、Mサイズが装着されています。サイズが耳に合わないと感じたときは、付属のLサイズやSサイズに交換してください。イヤーピースがはずれて耳に残らないよう、イヤーピースを交換する際には、ヘッドホンにしっかり取り付けてください。取り付けを確実にするためにイヤーピースを回転してください。
イヤーピースが破損した場合には、別売りのイヤーピース(EP-EX1)をご購入ください。

目次
索引

ワンセグ用アンテナケーブルをつなぐ

ワンセグ放送を受信してワンセグを視聴するときは、付属のアンテナケーブルを接続し、ヘッドホンを接続してください。

ご注意

- アンテナケーブルを接続しないと、ワンセグ放送を受信するのに充分な感度の電波を受信できないことがあります。必ず、アンテナケーブルを接続してください。

目次
索引

電源を入れる／切る

電源を入れる

本機のいずれかのボタンを押すと、本機の電源が入ります。

ヒント

- 画面の上部に HOLD が表示された場合は、裏面のHOLDスイッチを矢印（▲）と反対の方向にスライドしてホールドを解除してください。

電源を切る

HOMEボタンを押したままにすると、「POWER OFF」画面が表示された後、画面表示が消え再生待機状態になります。

再生待機状態のまま最長で1日経過すると、自動的に電源が切れます。

ヒント

- 再生待機状態のときにはタッチパネルでの操作はできません。本機のいずれかのボタンを押して電源を入れてから操作してください。
- 本機は、約10分間操作がないと、画面表示が消えて自動的に再生待機状態になります。その間にタッチパネルに触れると、画面が表示されます。
- 本機をお使いになる前に、本機の日付と時刻を合わせてください（☞ 30、149ページ）。

ご注意

- パソコン接続中は本機を操作することはできません。USBケーブルをはずしてから操作してください。
- パソコンにUSBケーブルで接続した後は、前回再生していた曲やビデオ、写真などの再生の記録が本機から削除されます。リスト画面から希望のコンテンツを選び直してください。

目次
索引

操作ボタンやタッチパネルが働かないようにする（ホールド機能）

誤って操作ボタンが押されたり、タッチパネル（画面）がタップされたときに、動作するのを防ぎます。

ホールド状態にする

1 HOLDスイッチを矢印の方向▲にスライドする。

操作ボタンとタッチパネル操作が働かなくなり、情報表示エリア（☞ 16ページ）に HOLD が表示されます。

ヒント

- HOLDスイッチを矢印の方向▲にスライドしたときに、タッチパネル操作のみをホールド状態にすることもできます（☞ 151ページ）。

ホールド状態を解除する

1 HOLDスイッチを矢印（▲）と反対の方向にスライドする。

操作ボタンとタッチパネルのホールド状態が解除され、情報表示エリアの HOLD が消えます。

ご注意

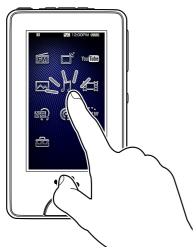
- ホールド状態のときにはタッチパネルの操作はできません。本機のいずれかのボタンを押したときに、情報表示エリアに HOLD が表示されます。

目次
索引

タッチパネルの使いかた

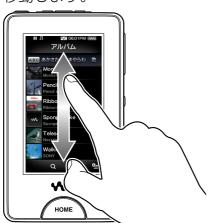
画面(タッチパネル)を使って、本機を操作することができます。
画面上に表示されるアイコンや項目、操作ボタンなどをタップして、本機を操作できます。また、画面をドラッグしてリストをスクロールしたり、画面をフリックしてリストをすばやくスクロールしたり、サムネイル(一覧に表示するための小さな画像)をすばやく送ったりできます。

タップして選択する

画面上に表示されるアイコンや項目、操作ボタンなどを、指で軽くタッチ(タップ)すると、選択することができます。

ドラッグして画面をスクロールする

画面上に表示されるリストなどを指で上下にドラッグすると、リストが上下にスクロールします。また、タイムラインバーなどのインジケータ(再生位置など)を指でドラッグすると、インジケータがドラッグした位置へ移動します。

次のページにつづく⇩

目次
索引

フリックして画面をすばやく送る

指で画面を上下にはじく(フリックする)と、リストなどが上下にすばやくスクロールされます。また、音楽のアルバムスクロール画面(☞ 44ページ)や、ビデオのシーンスクロール画面(☞ 60ページ)などでは、画面上に表示されるジャケット写真やサムネイルを、上下または左右にフリックすることですばやく送ることができます。

タッチパネル操作についてのご注意

本機のタッチパネルは、次のような場合は正常に動作しません。

- 手袋をした指での操作
- 2本以上の指での操作
- 爪先での操作
- 濡れた指での操作
- ペン、ボールペン、鉛筆、スタイラスなどによる操作
- タッチパネルに指以外が触れたままでの操作

目次
索引

ホームメニュー一覧

本機のホームメニューの項目一覧です。
各メニューについては参照ページをご覧ください。

FM	FMラジオ	FMラジオ放送を受信します（☞ 99ページ）。
	ワンセグテレビ	ワンセグ放送を受信します。受信した番組を本機に録画することもできます（☞ 69ページ）。
YouTube	YouTube	無線LAN接続して、YouTubeの動画を再生します（☞ 105ページ）。
	フォト	本機に転送した写真を表示します（☞ 92ページ）。
	ミュージック	本機に転送した曲を再生します（☞ 40ページ）。
	ビデオ	本機に転送したビデオや、本機に録画したワンセグ番組を再生します（☞ 57ページ）。
NC	NC入力切替	ノイズキャンセリング機能を使って、周囲の騒音を低減することができます（☞ 138ページ）。
	ポッドキャスト	エピソードをダウンロードして、ポッドキャストを再生します（☞ 111ページ）。
www	インターネットブラウザ	無線LAN接続して、Webサイトを表示します（☞ 130ページ）。
	各種設定	各機能の設定や、本機の設定を行います（☞ 50、64、88、98、103、143、145ページ）。

次のページにつづく ⇩

目次
索引

情報表示エリアの表示

情報表示エリアには、再生状態および設定、表示している画面に応じて以下のようなアイコンが表示されます。
アイコンの説明について詳しくは各参照ページをご覧ください。

表示	意味
►、II、►►、◄◄、►►I、I◄◄ など	再生状態（☞ 41、58、107、119ページ）
HOLD	ホールド状態（☞ 12ページ）
	無線LAN受信状態（☞ 36、154ページ）
NC	ノイズキャンセリング（☞ 140ページ）
	電池残量（☞ 28ページ）
	ワンセグ受信状態（☞ 69ページ）

目次
索引

ホームメニューの使いかた

本機では、ホームメニューが各機能の入り口になり、曲を探したり、設定の変更をしたりできます。
HOMEボタンを押すと、ホームメニューが表示されます。

ホームメニューからは、画面上に表示される希望の項目を、タッチパネル操作（☞ 13ページ）で選んでいきます。音楽やビデオ、写真などの再生画面では、画面上に表示される操作ボタンなどを選んで、本機を操作することができます。

次のページにつづく ⇩

目次
索引

ホームメニューからの操作を、本書では以下のように記載しています。

例　ホームメニュー➡♫(ミュージック)➡🔍(サーチ)➡「アルバム」➡希望のアルバム➡希望の曲を選ぶ。

上記の例の具体的な操作は、以下のようになります。

❶ HOMEボタンを押す。

ホームメニューが表示されます。

HOMEボタン

❷ ♫(ミュージック)をタップする。

音楽再生画面が表示されます。

- 音楽再生画面に表示される操作ボタンをタップすることで、本機を操作できます。

❸ 🔍(サーチ)をタップする。

サーチメニューが表示されます。

次のページにつづく⇩

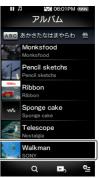
目次
索引

❹「アルバム」をタップする。

アルバムのリスト画面が表示されます。

- 画面を指で上下にドラッグすると、リストをスクロールできます。

❺ 希望のアルバムをタップする。

アルバム内の曲のリスト画面が表示されます。

❻ 希望の曲をタップする。

音楽再生画面が表示されて、曲の再生が始まります。

次のページにつづく

目次
索引

操作の途中でホームメニューを表示するには

HOMEボタンを押す。

操作の途中でひとつ前の画面に戻るには

（リストへ）/（上へ）をタップする。

目次
索引

オプションメニューの使いかた

オプションメニューでは、機能に応じたメニューが表示され、設定の変更などができます。
再生画面やリスト画面に表示される(オプションメニュー)をタップすると、オプションメニューが表示されます。もう1度(オプションメニュー)をタップすると、オプションメニューが消えます。

再生画面

(オプションメニュー)

オプションメニュー

オプションメニューからは、画面上に表示される希望の項目を、タッチパネル操作(☞ 13ページ)で選んでいきます。

オプションメニューで「プレイモード」の「シャッフル」再生を選ぶ操作は、以下のようになります。

1 音楽再生画面で(オプションメニュー)をタップする。

オプションメニューが表示されます。

(オプションメニュー)

次のページにつづく

目次

索引

❷「プレイモード」をタップする。

❸「シャッフル」をタップする。

❸「OK」をタップする。

プレイモードがシャッフル再生に変わります。

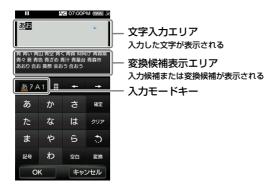
オプションメニューの項目は表示した画面によって異なります。詳しくは、以下をご覧ください。

- 「音楽のオプションメニューを使う」(☞ 48ページ)
- 「ビデオのオプションメニューを使う」(☞ 63ページ)
- 「ワンセグのオプションメニューを使う」(☞ 87ページ)
- 「フォトのオプションメニューを使う」(☞ 97ページ)
- 「FMラジオ放送のオプションメニューを使う」(☞ 104ページ)
- 「YouTubeのオプションメニューを使う」(☞ 110ページ)
- 「ポッドキャストのオプションメニューを使う」(☞ 128ページ)

目次
索引

文字を入力する

画面(タッチパネル)上に表示されるキーボードを使って、文字を入力できます。
Webサイトのアドレスなど文字を入力する必要がある項目を選ぶと、キーボードが画面に表示されます。

例:ひらがな入力画面

入力モード(キーボード)を切り替えるには

入力モードキーをタップするたびに、次のように切り替わります。

入力モード	入力できる文字の例
全角ひらがな	あいうえお
半角カタカナ	ｱｲｳｴｵ
半角英数字	abcde
半角数字	12345

ご注意

- 入力できる文字が制限されている場合は、上記の操作を行っても入力モードを切り替えられない場合があります。

次のページにつづく⇩

予測変換機能について

予測変換機能を使って、全角ひらがなモードや半角英数字モードのとき、入力した文字から始まる変換候補を文字入力エリアの下部(変換候補表示エリア)に表示します。変換候補表示エリアをタップすると、予測変換候補画面が表示されて、予測変換候補がリスト表示されます。リストをスクロールして希望の変換候補を探してください。希望の変換候補をタップすると、文字入力エリアに変換された文字が表示され、入力画面に戻ります。

ひらがな入力画面

予測変換候補画面

ヒント

- ひらがな入力した文字を変換しない場合は、「確定」をタップしてください。入力した文字が変換されない状態で文字上のカーソルが消え、文字入力エリア上で確定されます。
- 入力した文字に対する全ての変換候補を表示することもできます。ひらがな入力画面で「変換」、または予測変換候補画面で「通常」をタップすると、変換候補画面が表示されます。
- ひらがな入力した文字を変換せず確定したり、変換候補を確定したあとは、変換候補表示エリアにつながり変換候補が表示されます。変換候補表示エリアをタップすると、つながり変換候補画面が表示されます。
- 半角英数字モードで「URL」をタップすると、URLの予測変換を使うことができるようになります。入力した文字から始まるURL入力に使う文字列の変換候補が、変換候補表示エリアに表示されます。変換候補表示エリアをタップすると、URL予測画面が表示されます。
- 全角でカタカナを入力する場合は、全角ひらがなモードで文字をひらがな入力し、変換候補から全角カタカナの文字を選んでください。

次のページにつづく⇩

目次
索引

文字を入力する

ここでは例として、「青い空」を入力します。

1. **「あ」キーをタップする。**
   「あ」が表示されます。
   「あ」で始まる変換候補が変換候補表示エリアに表示されます。

2. **「→」キーをタップする。**
   カーソルが「あ」の右側に移動します。

3. **「あ」キーを5回タップする。**
   「お」が表示されます。
   - キーをタップするたびに、文字が切り替わります。
   - 「あお」で始まる変換候補が変換候補表示エリアに表示されます。

4. **予測変換候補フィールドをタップする。**
   予測変換候補画面が表示されます。
   - 画面上を指で上下にドラッグすると、リストをスクロールできます。

5. **「青」をタップする。**
   文字入力エリアの「あお」が「青」になり、ひらがな入力画面に戻ります。
   - 予測変換候補画面に「青」が表示されないときは、「通常」をタップすると、「あお」に対する全ての変換候補を表示できます。変換候補画面で「青」をタップしてください。

6. **「あ」キーを2回タップする。**
   「い」が表示されます。
   - キーボードをタップして「い」を入力しなくても、変換候補表示エリアに「い」がつながり変換候補として表示されることがあります。その場合は、変換候補表示エリアをタップしてつながり変換候補画面を表示し、「い」をタップして文字入力エリアに「い」を入力することもできます。

7. **「確定」をタップする。**
   「い」上のカーソルが消え、文字入力エリア上で確定されます。

8. **「さ」キーを5回タップする。**
   「そ」が表示されます。
   「そ」で始まる変換候補が変換候補表示エリアに表示されます。

次のページにつづく ⇩

目次
索引

⑨ 「ら」キーをタップする。

「ら」が表示されます。
「そら」で始まる変換候補が変換候補表示エリアに表示されます。

⑩ 予測変換候補フィールドをタップする。

予測変換候補画面が表示されます。

⑪ 「空」をタップする。

文字入力エリアの「そら」が「空」になり、ひらがな入力画面に戻ります。

⑫ 「OK」キーをタップする。

キーボードが終了し、元の画面に文字が入力されます。

- 「キャンセル」キーをタップすると、文字入力がキャンセルされてキーボードが終了し、元の画面が表示されます。

目次
索引

付属のソフトウェアについて

SonicStage

SonicStageは、パソコンから本機へ音楽を転送するソフトウェアです。音楽CDから取り込んだ曲や、音楽配信サイトからダウンロードした曲を、管理、編集して本機に転送できます。
音楽を高音質で保存し、高音質のまま本機に転送したり、アルバムのジャケット写真の転送や、プレイリストの転送にも対応しています。
SonicStageの操作について詳しくは、SonicStageのヘルプをご覧ください。

Media Manager for WALKMAN

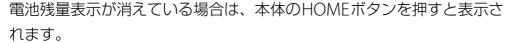
Media Manager for WALKMANは、パソコンから本機へビデオコンテンツや写真を転送するソフトウェアです。
インターネットの動画配信サイトで配信されたビデオコンテンツや、デジタルスチルカメラで撮影した写真、ポッドキャスト(RSSコンテンツ)などのデータを転送できます。Media Manager for WALKMANを使って音楽を転送することはできません。
Media Manager for WALKMANの操作について詳しくは、Media Manager for WALKMANのヘルプをご覧ください。

WALKMAN Launcher

WALKMAN Launcherは、本機にコンテンツを転送するための各ソフトウェアを起動するためのランチャーです。
音楽やビデオ、写真、ポッドキャストを転送する各ソフトウェアを起動したり、ビデオダウンロードサービスサイトへの接続ができます。

目次
索引

充電する

本機は起動しているパソコンと接続することによって、充電されます。
本機とパソコンの接続には、付属のUSBケーブルを使います。
本体画面右上の電池残量表示が になったら、充電完了です（充電時間：約3時間）。
電池残量表示が消えている場合は、本体のHOMEボタンを押すと表示されます。
はじめてお使いになる場合や、しばらくお使いにならなかった場合は、なるべく電池残量表示が になるまで充電することをお勧めします。

電池残量の表示について

ご使用中、情報表示エリアの電池残量表示でお知らせします。

目盛りが少なくなるほど、電池残量が減っています。また「電池残量がありません。充電してください。」と表示された場合は、操作できません。本機をパソコンに接続して充電を行ってください。電池の持続時間については、☞ 208ページをご覧ください。
また、本機に対応している別売りのACアダプター（AC-NWUM50Aなど）を使って充電することもできます。

ヒント

- 充電中に「画面オフタイマー」（☞ 147ページ）で設定された時間が経過すると画面表示が消えます。HOMEボタンを押すことによって充電などの画面表示を確認することができます。

ご注意

- 充電は周囲の温度が5 ～ 35 ℃の環境で行ってください。
- 電池を使いきった状態から充電が可能な回数の目安は500回です。ただし、使用条件により異なります。

次のページにつづく ⇩

目次
索引

- 本機を長期間使わない場合、半年から1年ごとに充電するようにしてください。
- 残量表示は目安です。1つの目盛りが4分の1を示しているわけではありません。
- 本機とパソコン間でのデータ転送中は、「USB接続を解除しないでください。」と表示されます。「USB接続を解除しないでください。」と表示されている間は、USBケーブルをはずさないでください。転送中のデータが破損することがあります。
- パソコンに接続しているときは、本機の操作はできません。
- 同時にお使いになるUSB機器によっては、正常に動作しないことがあります。
- 自作のパソコンや改造したパソコンでの充電は保証できません。
- USB接続時にパソコンがスタンバイ(スリープ)、休止状態に入ると、充電されないため電池が消耗します。
- 電源を接続していないノートパソコンと本機を接続した場合、ノートパソコンの電池が消耗します。電源を接続していないノートパソコンと本機を接続したまま長時間放置しないでください。
- 本機をUSB接続したまま、パソコンの起動、再起動、スリープモードからの復帰、終了操作を行わないでください。本体が正常に動作しなくなることがあります。これらの操作は、パソコンから本機を取りはずしてから行ってください。
- パソコンにUSBケーブルで接続した後は、前回再生していた曲やビデオ、写真などの再生の記録が本機から削除されます。リスト画面から希望のコンテンツを選び直してください。

目次
索引

日付と時刻を設定する

本機では日付と時刻が正しく設定されていないと、ワンセグが視聴できなかったり、YouTubeやWebページが正しく表示されないことがあります。お使いになる前に現在の日付と時刻を設定してください。お買い上げ時は、ワンセグを視聴すると本機の時刻が放送波に含まれる時刻と同期する「ワンセグ放送と同期」に設定されています。お買い上げ時の設定のまま本機をお使いになることをお勧めします。

また、下記の手順で手動設定することもできます。

❶ **ホームメニュー →（各種設定）→「共通設定」→「時計設定」→「日付時刻設定」→「マニュアル設定」を選ぶ。**

❷ **数字をフリックまたはドラッグして、「年」、「月」、「日」、「時」、「分」の数字を選ぶ。**

❸ **「OK」を選ぶ。**

ヒント

- ワンセグ放送やパソコンの時刻と同期して設定することもできます。詳しくは「日付時刻設定」（☞ 149ページ）をご覧ください。

目次
索引

パソコンにデータを取り込む

本機にデータを転送する前に、音楽やビデオ、写真、ポッドキャストなどのデータをパソコンに取り込みます。
音楽データは音楽CDやインターネットから、ビデオは録画したビデオやインターネットから、写真はデジタルスチルカメラで撮影した写真などです。
それぞれ必要なソフトウェアを使用してパソコンに取り込んでください。
データの取り込みかたについて詳しくは、各ソフトウェアのヘルプをご覧ください。
また、本機でサポートしているファイルフォーマットについては、「再生できるファイルの種類」(☞ 205ページ)をご覧ください。

ヒント

- 本機の無線LAN機能でインターネットに接続すると、パソコンを使わなくてもポッドキャストをダウンロードできます(☞ 111ページ)。

目次
索引

データを転送する

本機にデータを転送するには、本機をパソコンにUSBケーブルで接続します。転送するデータによって転送方法は異なります。

ご注意

- 本機に「USB接続を解除しないでください。」と表示されているときはUSBケーブルをはずさないでください。転送中のデータが破損することがあります。
- 本機をパソコンに接続しているとき、パソコンの起動または再起動をすると、本機が正常に動作しないことがあります。その場合は、本機のRESETボタンを押して、本機をリセットしてください（☞ 175ページ）。パソコンを起動または再起動するときは、本機の接続をはずしてください。

SonicStageで曲を転送する

SonicStageを使うと、SonicStageでプレイリストを作って転送したり、曲の管理をしたりできます。
SonicStageを使って本機に曲を転送する方法については、別冊の「取扱説明書」およびソフトウェアのヘルプをご覧ください。

ご注意

- 「OMGAUDIO」フォルダ内のファイルやフォルダ名を変更したり、ファイルを転送したりしないでください。本機が正常に動作しなくなることがあります。
- 本機には著作権保護付きのWMA/AACファイルは転送できません。再生できる曲の仕様については「主な仕様」（☞ 205ページ）をご覧ください。

曲／ビデオ／写真／ポッドキャストを転送する

曲のデータはWindowsのエクスプローラを使って、ビデオや写真、ポッドキャストのデータは、WindowsのエクスプローラやMedia Manager for WALKMANを使って、本機に転送することができます。また、ポッドキャストをMedia Manager for WALKMANで本機に登録すると、本機の無線LAN機能で最新エピソードをダウンロードできます（☞ 114ページ）。
Windowsのエクスプローラを使ってドラッグアンドドロップでファイルを転送するときは、再生できるフォルダ階層に制限がありますので、次の説明に従って適切な階層に転送をしてください。
Media Manager for WALKMANを使った転送については、別冊の「取扱説明書」およびMedia Manager for WALKMANのヘルプをご覧ください。

次のページにつづく⇩

目次
索引

曲の場合

• 本機内のデータをWindowsのエクスプローラで見たとき

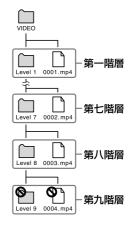
「MUSIC」フォルダにデータを転送します。
「MUSIC」フォルダ以下の、第八階層までのファイルが再生できます。第八階層のフォルダにさらにフォルダを作成してファイルを置いても再生できません。

ご注意

- 「MUSIC」フォルダのフォルダ名は変更しないでください。本機で表示されなくなります。
- ドラッグアンドドロップで転送した曲は、付属のSonicStageでは表示されません。
- 著作権保護された曲は、ドラッグアンドドロップでの転送では再生できません。

ビデオの場合

• 本機内のデータをWindowsのエクスプローラで見たとき

「VIDEO」フォルダにデータを転送します。
「VIDEO」フォルダ以下の、第八階層までのファイルが再生できます。第八階層のフォルダにさらにフォルダを作成してファイルを置いても再生できません。

ご注意

- 「VIDEO」フォルダのフォルダ名は変更しないでください。本機で表示されなくなります。

次のページにつづく⇩

目次
索引

• 本機で見たとき

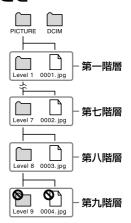
初期状態ではビデオファイルは転送された順番に表示されます（最新のファイルがリストの先頭に表示されます）。

ヒント

- リストに表示されるビデオの順番は、ビデオを転送した日付順やビデオのタイトル順で並び替えることができます（☞ 66ページ）。
- ビデオファイルにサムネイル（リストに表示するための小さな画像）を付けることができます。以下の規則に従って作成してください。
  – JPEG形式のファイルにする
  – 横160×縦120ドットにする
  – ビデオファイルと同じ名前の".jpg"ファイルとする
  – ビデオファイルと同じフォルダに置く
- 本機で再生できるビデオファイルの解像度は最大 320×240 となります。再生できるビデオの仕様については「主な仕様」（☞ 205ページ）をご覧ください。

フォトの場合

• 本機内のデータをWindowsのエクスプローラで見たとき

「PICTURE」、「DCIM」フォルダにデータを転送します。「PICTURE」、「DCIM」フォルダ以下の、第八階層までのファイルが再生できます。
第八階層のフォルダにさらにフォルダを作成してファイルを置いても再生できません。

ご注意

- 「PICTURE」「DCIM」フォルダのフォルダ名は変更しないでください。本機で表示されなくなります。

• 本機で見たとき

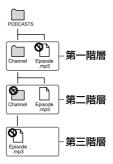
データはアルファベット順に表示されます。「PICTURE」、「DCIM」フォルダ直下のファイルはそれぞれ<PICTURE>、<DCIM>フォルダ内にあります。
「PICTURE」、「DCIM」フォルダの下にフォルダがある場合には、フォルダとして表示されます。フォルダをタップすると、フォルダ内のファイルを表示できます。

次のページにつづく⇩

目次
索引

ポッドキャストの場合

• 本機内のデータをWindowsのエクスプローラで見たとき

「PODCASTS」フォルダにデータを転送します。
「PODCASTS」フォルダ内にあるフォルダの、第二階層のファイルが再生できます。
「PODCASTS」フォルダ直下のファイルや、第三階層以下のファイルは再生できません。

• 本機で見たとき

ポッドキャスト名は、数字、アルファベット、日本語、その他の順で表示されます。
エピソード名は、最新のエピソードから新着順に表示されます。
Windowsのエクスプローラでパソコンから転送したエピソードは、新着順のリストのあとに名前順に表示されます。

ヒント

- 本機でポッドキャストを登録し、本機の無線LAN機能でエピソードをダウンロードすることもできます（☞ 112ページ）。

ご注意

- 「PODCASTS」フォルダのフォルダ名は変更しないでください。本機で表示されなくなります。
- エクスプローラで転送したポッドキャストは、本機を無線LANでインターネットに接続しても更新できません。更新したい場合は本機でポッドキャスト登録する（☞ 112ページ）か、またはMedia Manager for WALKMANでポッドキャスト登録してください。Media Manager for WALKMANでのポッドキャスト登録について、詳しくはMedia Manager for WALKMANのヘルプをご覧ください。

目次
索引

無線LAN接続の設定

本機で接続できる無線LANの環境

以下の無線LANの環境で接続できます。

- 自宅の無線LAN
- 会社や学校の無線LAN
- 駅やファーストフード店などの公衆無線LAN

規格	IEEE 802.11b IEEE 802.11g
セキュリティー	WEP(128ビット/64ビット、オープンシステム認証) WPA-PSK(TKIP/AES) WPA2-PSK(TKIP/AES)
通信範囲	約50 m(通信範囲は、本機の使用条件や設定によって異なることがあります)

ご注意

- アクセスポイントへの接続には、SSIDや暗号キーが必要になる場合があります。設定内容(☞ 155ページ)についてはアクセスポイントを設定した方にご確認ください。アクセスポイントの設定についてはアクセスポイントの取扱説明書をご覧になるか、アクセスポイント機器のメーカーにお問い合わせください。
- 設定内容(☞ 155ページ)は、会社や学校の無線LANに接続する場合はアクセスポイントを設定した方や管理者に、公衆無線LANのアクセスポイントに接続する場合は公衆無線LANサービス事業者にご確認ください。
- 本機は、アクセスポイント機器独自の自動セキュリティー設定機能には対応していません。詳しくは、アクセスポイント機器の取扱説明書をご覧ください。
- 本機はAOSS(AirStation One-Touch Secure System)には対応しておりません。
- 病院内や航空機内など、無線通信機器の使用が禁止されている場所では「無線LAN機能のオン/オフ」設定を「オフ」にしてください(☞ 154ページ)。
- 公衆無線LANアクセスポイントに接続する場合、インターネットブラウザを使ってのログインが必要になることがあります。

目次
索引

無線LANに接続する

無線LANに接続するには、接続したいアクセスポイントをリストから選び、必要に応じて暗号キーを入力します。
通常は、インターネットブラウザ、YouTube、ポッドキャストなどで接続が必要になったとき、自動的に接続確認画面が表示されて、接続操作を行います。接続したいアクセスポイントの電波が届く範囲に移動して、接続操作を行ってください。
ここではインターネットブラウザを例として説明します。

ご注意

- WPS方式でアクセスポイントに接続する場合には、「新規登録」(☞ 155ページ)をご覧になり、アクセスポイントを新規登録してから、接続操作を行ってください。
- 無線LANに接続する前に、「無線LAN 機能のオン/オフ」を「オン」に設定してください(☞ 154ページ)。お買い上げ時の設定は「オフ」です。

1 ホームメニュー ➡ (インターネットブラウザ)を選ぶ。

接続確認画面が表示されます。

2 「はい」を選ぶ。

接続先の選択画面が表示されます。

- 接続先の選択画面には、設定済みの接続先と、通信範囲に設置されているアクセスポイントのリストが表示されます。

次のページにつづく

目次
索引

❸ **接続したいアクセスポイントを選ぶ。**

暗号キー入力が必要な場合は入力画面が表示されます。

- 暗号キーが必要ない場合は接続中ダイアログが表示されます。接続が完了するとインターネットブラウザが表示されます。

❹ **「WEPキー」または「WPAキー」の入力欄をタップし、画面上に表示されるキーボードを使って暗号キーを入力し、「OK」を選ぶ。**

接続中ダイアログが表示されます。接続が完了するとインターネットブラウザが表示されます。

- 入力のしかたについては、「文字を入力する」(☞ 23ページ)をご覧ください。
- 「暗号キーを保存する」にチェックを入れると、接続先が登録され、次回からは接続先の選択画面で接続先を選ぶだけで接続できるようになります。
- WEPキー、WPAキーの設定内容は、アクセスポイントの取扱説明書をご覧になるか、アクセスポイントを設定した管理者、または公衆無線LANサービス事業者にご確認ください。

暗号キー入力欄

接続できないときは

アクセスポイントによっては詳細な項目を設定する必要があります。「無線LANの設定を変更する」(☞ 154ページ)をご覧になり設定してください。設定内容がわからないときは、アクセスポイントを設定した方や管理者、または無線LAN事業者にご確認ください。

次のページにつづく ⇩

目次
索引

ご注意

- 「無線LAN 機能のオン/オフ」設定（☞ 154ページ）が「オフ」になっていると、無線LANに接続できません。
- 無線LANに接続中、本機が再生待機状態に入ったり、本機の電源を切ると、無線LANも切断されます。また、USB接続を開始したときにも切断されます。
- 一部の公衆無線LANサービスではインターネットブラウザによるログインが必要なことがあります。この場合、インターネットブラウザでログインサイトにアクセスしてログインするまでログインサイト以外のWebサイト閲覧やYouTube視聴、ポッドキャストのエピソードのダウンロードなどができません。詳しくは公衆無線LANサービス事業者にご確認ください。
- 信頼できるワイヤレスネットワークのみを登録してください。

ヒント

- アクセスポイントはホームメニュー →（各種設定）→「無線LAN設定」→「新規登録」で登録してから接続することもできます（☞ 155ページ）。接続したいアクセスポイントが接続先の選択画面に表示されないときも、この手順で登録してください。

無線LANを切断する

1 ホームメニュー →（各種設定）→「無線LAN設定」→「ネットワークから切断する」→「はい」を選ぶ。

ご注意

- 無線LANに接続中は電池が早く消耗します。長時間無線LANを使用しない場合は「無線LAN 機能のオン/オフ」を「オフ」に設定してください（☞ 154ページ）。
- 病院や航空機内など、無線通信機器の使用が禁止されている場所では「無線LAN 機能のオン/オフ」を「オフ」に設定してください（☞ 154ページ）。

目次
索引

音楽を再生する(ミュージック)

音楽を再生するには、ホームメニューから(ミュージック)を選んで、音楽再生画面を表示します。
音楽再生画面から(サーチ)を選ぶと、リストから希望の曲を選べます。
音楽再生画面には、曲の情報や操作ボタンなどが表示されます。

1. **ホームメニュー → (ミュージック)を選ぶ。**

   音楽再生画面が表示されます。

   - 音楽再生画面から(サーチ)を選ぶと、サーチメニューを表示します。希望の方法を選ぶと、リスト画面が表示されて希望の曲を探すことができます。詳しくは「検索して再生する」(☞45ページ)をご覧ください。

2. **►を選ぶ。**

   曲の再生が始まります。

   - 音楽再生画面に表示される操作ボタンなどをタップすることで、本機を操作できます。曲の再生操作について詳しくは「音楽再生画面」(☞41ページ)をご覧ください。

目次
索引

音楽再生画面

画面上をタップすると、操作ボタンを表示したり、消したりすることができます。また、数秒間操作がないと、操作ボタンは自動的に消えます。

再生画面での操作

画面(タッチパネル)上に表示される操作ボタンなどをタップして操作します。本体の▶II/I◀◀/▶▶Iボタンでも操作できます。

再生操作(画面表示)	操作手順
再生(▶)/一時停止(II)*[1]する	• ▶(再生)/II(一時停止)をタップする。 • 本体の▶IIボタンを押す。
早送り(▶▶)/早戻し(◀◀)する	• I◀◀/▶▶Iを押したままにする。 • 本体のI◀◀/▶▶Iボタンを押したままにする。
前(または再生中)(I◀◀)/次(▶▶I)の曲を頭出しする	• I◀◀/▶▶Iをタップする。 • 本体のI◀◀/▶▶Iボタンを押す。
再生位置をすばやく移動する	タイムラインバー上で、インジケータ(再生位置)をドラッグする。インジケータを移動した位置から再生が始まります。
ジャケット写真を表示してアルバムを選ぶ	ジャケット写真を上下にドラッグまたはフリックすると、アルバムスクロール画面を表示します。画面に表示されるアルバムのジャケット写真をドラッグまたはフリックして、希望のアルバムを選べます。詳しくは、「ジャケット写真でアルバムを選ぶ(アルバムスクロール)」(☞ 44ページ)をご覧ください。

*[1] 一時停止中に、一定時間操作がないと自動的に再生待機状態になります。

次のページにつづく⇩

目次
索引

再生画面から選べる項目

項目	説明
(リストへ)	リスト画面を表示します。
(サーチ)	サーチメニューを表示します。希望の方法を選ぶと、リスト画面が表示されて希望の曲を探すことができます。詳しくは、「検索して再生する」(☞ 45ページ)をご覧ください。
(おまかせリンク)	おまかせリンク画面を表示します。再生中の曲情報で、関連情報をインターネット検索することができます。詳しくは、「曲の関連情報を検索する(おまかせリンク)」(☞ 46ページ)をご覧ください。
(オプションメニュー)	オプションメニューを表示します。音楽のオプションメニューについて詳しくは、「音楽のオプションメニューを使う」(☞ 48ページ)をご覧ください。

リスト画面

以下はリスト画面の一例です。

曲のリスト画面

アルバムリスト画面
(ジャケット写真+アルバム名)

ヒント

- アルバムリスト画面の表示形式は、ジャケット写真のみでサムネイル表示にすることができます(☞ 56ページ)。

次のページにつづく⇩

目次
索引

リスト画面での操作

リスト操作	操作手順
項目を選ぶ	項目をタップする。
リストを上下にスクロールする	画面を上下にドラッグまたはフリックする。

リスト画面から選べる項目

項目	説明
(上へ)	1つ上の階層のリスト画面に戻ります。
(サーチ)	サーチメニューを表示します。詳しくは、「検索して再生する」(☞ 45ページ)をご覧ください。
(再生画面へ)	音楽再生画面に戻ります。
(オプションメニュー)	オプションメニューを表示します。音楽のオプションメニューについて詳しくは、「音楽のオプションメニューを使う」(☞ 48ページ)をご覧ください。

目次
索引

ジャケット写真でアルバムを選ぶ(アルバムスクロール)

音楽再生画面を表示中にジャケット写真を上下にドラッグまたはフリックして、アルバムを選べます。

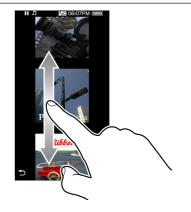
アルバムスクロール画面

1 ホーム メニュー→(ミュージック)を選ぶ。

2 ジャケット写真を上下にドラッグまたはフリックする。

アルバムスクロール画面が表示されます。

3 ジャケット写真を上下にドラッグまたはフリックして、ジャケット写真を次/前に送る。

ジャケット写真はアルバム名順に表示されます。

4 希望のアルバムのジャケット写真をタップする。

音楽再生画面が表示されて、選んだアルバムの曲の再生が始まります。

操作の途中で元の音楽再生画面に戻るには

(戻る)をタップする。

目次
索引

検索して再生する

音楽再生画面やリスト画面で(サーチ)を選ぶと、サーチメニューが表示されます。サーチメニューから、希望の検索方法を選ぶと、リスト画面から希望の曲を選んで再生できます。

ヒント
- 「全曲」、「アルバム」、「アーティスト」のリスト表示は、数字、アルファベット、日本語、その他の順で表示されます。日本語の場合は、読み仮名に変換して50音順に並び、アルファベットの場合は、abc順で表示されます。

1. **ホームメニュー→(ミュージック)→(サーチ)→希望の検索方法の種類→希望の曲を選ぶ。**
   - リスト画面に曲名が表示されるまで項目を選びます。

検索方法

種類	説明
全曲	曲のリストから曲を選びます。
アルバム	アルバム→曲の順に選びます。
アーティスト*[1]	アーティスト→アルバム→曲の順に選びます。
ジャンル	ジャンル→アーティスト→アルバム→曲の順に選びます。
リリース年	リリース年 → アーティスト→曲の順に選びます。
プレイリスト*[2]	プレイリスト→曲の順に選びます。

*[1] アーティスト名の頭文字が、「The(スペース)」、「ザ・」、「ジ・」の場合、これらの文字を省略して並び換えます。

*[2] SonicStageで作成するプレイリストです。プレイリストの作成については、SonicStageのヘルプをご覧ください。プレイリストに登録したジャケット写真は本機では表示されません。

曲の関連情報を検索する(おまかせリンク)

音楽再生画面で(おまかせリンク)を選ぶと、再生中の曲情報から、曲やアーティスト、アルバムなどの情報をキーワードにして、YouTubeサイトで動画を探したり、Webサイトで情報を検索したりすることができます。

ご注意

- おまかせリンク機能を使うためには、無線LAN接続している必要があります。無線LANの接続設定については「無線LAN接続の設定」(☞ 36ページ)をご覧ください。

1 音楽再生画面で(おまかせリンク)→希望のキーワード→希望のリンク先を選んで、検索を実行する。

検索を実行すると、YouTubeまたはインターネットブラウザが起動します。

- キーワードは、曲名、アーティスト名、アルバム名の中から選べます。
- リンク先は、Microsoft Live Search(Live Search)、YouTube(YouTube)から選べます。
- YouTube(YouTube)を選んで検索を実行すると、再生中の曲が停止します。音楽を再生するときは、ホームメニューから(ミュージック)を選び直してください。

操作の途中で元の音楽再生画面に戻るには

(戻る)をタップする。

目次
索引

曲を削除する

曲（ミュージックメニュー内の曲）は本機では削除できません。
本機に転送した曲を削除するときは、SonicStageを使用するか、Windowsのエクスプローラを使います。
SonicStageを使って曲を本機に転送した場合は、SonicStageを使って削除してください。詳しくは、SonicStageのヘルプをご覧ください。
Windowsのエクスプローラを使って曲を本機に転送した場合は、Windowsのエクスプローラを使って削除してください。

目次
索引

音楽のオプションメニューを使う

音楽のリスト画面や再生画面で（オプションメニュー）を選ぶと、音楽のオプションメニューを表示できます。オプションメニューの使いかたは☞ 21ページをご覧ください。
画面によってオプションメニューに表示される項目は異なります。各項目の設定値や使いかたは参照ページをご覧ください。

リスト画面でのみ表示される項目

項目	説明/参照ページ
アルバム一覧表示形式	アルバムリストの表示形式を設定します（☞ 56ページ）。

再生画面で表示される項目

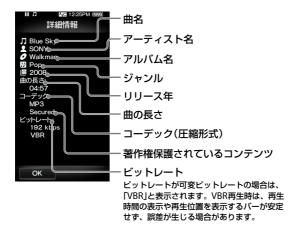
項目	説明/参照ページ
プレイモード	再生方法を設定します（☞ 50ページ）。
再生範囲設定	再生範囲を設定します（☞ 51ページ）。
イコライザ	音質を設定します（☞ 51ページ）。
VPT（サラウンド）	VPT（サラウンド）を設定します（☞ 53ページ）。
DSEE（高音域補完）	DSEE（高音域補完）機能を設定します（☞ 54ページ）。
クリアステレオ	クリアステレオ機能を設定します（☞ 55ページ）。
ダイナミックノーマライザ	曲どうしの音量レベルを設定します（☞ 55ページ）。
詳細情報	曲の再生時間、音楽ファイル形式、ビットレートなどが表示されます（☞ 49ページ）。

目次
索引

詳細情報画面を表示する

1. 音楽再生画面で（オプションメニュー）→「詳細情報」を選ぶ。

詳細情報画面

目次
索引

音楽の設定を変更する

音楽の設定を変更するには、(各種設定)の「音楽設定」を選びます。

プレイモード

曲を順不同に聞いたり、選んだ再生方法で繰り返し再生できます。

1. **ホームメニュー→(各種設定)→「音楽設定」→「プレイモード」→希望のプレイモードの種類→「OK」を選ぶ。**

種類(アイコン)	説明
ノーマル(表示なし)	再生範囲の曲を順に再生します。(お買い上げ時の設定)
リピート()	再生範囲の曲を順に繰り返し再生します。
シャッフル(SHUF)	再生範囲のすべての曲を順不同に再生します。
シャッフルリピート(SHUF)	再生範囲のすべての曲を順不同に繰り返し再生します。
1曲リピート(1)	再生中または再生を始めた曲を繰り返し再生します。

ご注意

- 設定した再生範囲(☞ 51ページ)によって、再生内容が異なります。

次のページにつづく⇩

目次
索引

再生範囲設定

曲の再生範囲を設定できます。

1 ホームメニュー→(各種設定)→「音楽設定」→「再生範囲設定」→希望の再生範囲の種類→「OK」を選ぶ。

種類(アイコン)	説明
全範囲を再生(表示なし)	ミュージックメニュー内の曲を再生します。 ミュージックメニュー内のアルバムなどを順に再生したい場合はこちらを選択してください。
選択範囲内を再生()	再生を始めた項目(アーティストやアルバム)内の曲を再生します。(お買い上げ時の設定)

イコライザ

音楽のジャンルなどに合わせて音質を設定できます。

1 ホームメニュー→(各種設定)→「音楽設定」→「イコライザ」→希望のイコライザの種類→「OK」を選ぶ。

種類(アイコン)	説明
オフ(表示なし)	イコライザ機能を無効にし、通常の音で再生します。(お買い上げ時の設定)
ヘビー(H)	低域と高域を強調した迫力のある音質になります。
ポップス(P)	中域を強調したヴォーカルなどに適した音質になります。
ジャズ(J)	メリハリのある低域と高域を強調した音質になります。
ユニーク(U)	小さな音でも比較的聞き取りやすいように低域と高域を強調した音質になります。
カスタム 1(1)	自分で設定した値になります。設定方法は☞ 52ページをご覧ください。
カスタム 2(2)	

ご注意

- 「カスタム 1」または「カスタム 2」を選んだときと、それ以外の音質で音量が変わったように感じる場合は、音量を調節してください。
- ビデオまたはワンセグ、FMラジオ、YouTube、ポッドキャスト(ビデオのみ)、外部入力の音声には、イコライザの設定は反映されません。

次のページにつづく

目次
索引

イコライザの値をカスタム設定する

CLEAR BASS（低音）と5音域のイコライザの値を設定し、「カスタム 1」または「カスタム 2」としてあらかじめ登録できます。

1. **ホームメニュー ➡ (各種設定)➡「音楽設定」➡「イコライザ」➡「カスタム 1」または「カスタム 2」を選ぶ。**
2. **CLEAR BASSまたは音域のスライダーを選択し、設定値を選び、「OK」を選ぶ。**

   イコライザ項目一覧に戻ります。
   - CLEAR BASSは4段階、5つの音域は7段階で設定できます。

ご注意

- ビデオまたはワンセグ、FMラジオ、YouTube、ポッドキャスト（ビデオのみ）、外部入力の音声には、イコライザの設定は反映されません。

目次
索引

VPT（サラウンド）

VPT[*1]（サラウンド）機能を使った音響効果を設定し、再生音に臨場感を設定できます。
スタジオ→ライブ→クラブ→アリーナの順で臨場感が広がります。

1. **ホームメニュー→（各種設定）→「音楽設定」→「VPT（サラウンド）」→希望のVPT（サラウンド）の種類→「OK」を選ぶ。**

種類（アイコン）	説明
オフ（表示なし）	VPT機能を無効にし、通常の音で再生します。（お買い上げ時の設定）
スタジオ（S）	録音スタジオにいるような臨場感になります。
ライブ（L）	ライブハウスにいるような臨場感になります。
クラブ（C）	クラブにいるような臨場感になります。
アリーナ（A）	アリーナ会場にいるような臨場感になります。
マトリックス（M）	全方向から音が再現されるようなチューニングを加えたモードで、ナチュラルな再生音ながら豊かなサラウンド音場感が得られます。
カラオケ（K）	センターボーカルを減衰させ、演奏音に対してサラウンド効果を持たせることで、ステージ上にいるような臨場感を得ることができます。

*1 VPT : Virtual Phones Technology（バーチャルホンテクノロジー）は、ソニーが独自に開発した特殊音響効果です。

ご注意

- ビデオまたはワンセグ、FMラジオ、YouTube、ポッドキャスト（ビデオのみ）、外部入力の音声には、VPT（サラウンド）の設定は反映されません。

目次
索引

DSEE(高音域補完)

圧縮音源に対して高音質化処理を施し、さらに圧縮で取り除かれた高音域を補完することで、オリジナル音源に近い自然で広がりのある音を再現します。

1 ホームメニュー→(各種設定)→「音楽設定」→「DSEE(高音域補完)」→希望の設定の種類→「OK」を選ぶ。

種類	説明
オン	DSEE[*1](高音域補完)機能が有効になり、オリジナル音源に近い自然で広がりのある音で再生します。
オフ	DSEE(高音域補完)機能を無効にし、通常の音で再生します。(お買い上げ時の設定)

*1 DSEEとはDigital(デジタル) Sound(サウンド) Enhancement(エンハンスメント) Engine(エンジン)の略称で、ソニーが独自開発した高音域補完技術です。

ご注意

- ビデオまたはワンセグ、FMラジオ、YouTube、ポッドキャスト(ビデオのみ)、外部入力の音声には、DSEE(高音域補完)の設定は反映されません。
- 高音域が失われていない圧縮されていないファイル形式や高いビットレートの曲には、DSEE(高音域補完)機能は働きません。
- 適切に補完できない低すぎるビットレートの曲には、DSEE(高音域補完)機能は働きません。

目次
索引

クリアステレオ

ヘッドホンの左右から出る音を、デジタル処理によりくっきりと区別してよりステレオ感を強調した音で再生します。

1 ホームメニュー→(各種設定)→「音楽設定」→「クリアステレオ」→希望の設定の種類→「OK」を選ぶ。

種類	説明
オン	クリアステレオ機能の効果を得たい場合に選びます。(お買い上げ時の設定)
オフ	クリアステレオ機能を無効にし、通常の音で再生します。

ご注意

- ビデオまたはワンセグ、FMラジオ、YouTube、ポッドキャスト(ビデオのみ)、外部入力の音声には、クリアステレオの設定は反映されません。
- クリアステレオ機能は、付属のヘッドホンで効果が最適になるように設定されています。他のヘッドホンではクリアステレオの効果が感じられないことがあります。その場合は、クリアステレオ機能を「オフ」にしてください。

ダイナミックノーマライザ

曲どうしの音量レベルの差が少なくなるように音量を揃えて再生できます。この設定により、録音レベルの異なる複数のアルバムの曲をシャッフル再生するときでも、曲によって音量が大きすぎたり、小さすぎたりするのを避けられます。

1 ホームメニュー→(各種設定)→「音楽設定」→「ダイナミックノーマライザ」→希望の設定の種類→「OK」を選ぶ。

種類	説明
オン	曲どうしの音量レベルの差が少なくなります。
オフ	曲を取り込んだときの音量レベルのまま再生します。(お買い上げ時の設定)

ご注意

- ビデオまたはワンセグ、FMラジオ、YouTube、ポッドキャスト(ビデオのみ)、外部入力の音声には、ダイナミックノーマライザの設定は反映されません。

目次
索引

アルバム一覧表示形式

アルバム一覧の表示形式を選べます。

1 ホームメニュー ➡ (各種設定)➡「音楽設定」➡「アルバム一覧表示形式」➡希望の表示形式の種類➡「OK」を選ぶ。

種類	ジャケット写真+アルバム名 （お買い上げ時の設定）	ジャケット写真のみ
画面		

ヒント

- SonicStageで登録されたジャケット写真が表示されます。ジャケット写真の登録方法については、SonicStageのヘルプをご覧ください。
  なお、プレイリストに登録されたジャケット写真は、本機では表示されません。

目次
索引

ビデオを再生する(ビデオ)

ビデオを再生するには、ホームメニューから (ビデオ)を選んで、ビデオ再生画面を表示します。
ビデオ再生画面から (サーチ)を選ぶと、リストから希望のビデオを選べます。
ビデオ再生画面には、ビデオの情報や操作ボタンなどが表示されます。

1 ホームメニュー → (ビデオ)を選ぶ。

ビデオ再生画面が表示されます。

- ビデオ再生画面から (サーチ)を選ぶと、サーチメニューを表示します。希望の方法を選ぶと、リスト画面が表示されて希望のビデオを探すことができます。詳しくは「検索して再生する」(☞ 61ページ)をご覧ください。

2 ►を選ぶ。

ビデオの再生が始まります。

- ビデオ再生画面に表示される操作ボタンなどをタップすることで、本機を操作できます。ビデオの再生操作について詳しくは「ビデオ再生画面」(☞ 58ページ)をご覧ください。

ヒント

- ワンセグで録画した番組を、ホームメニューから (ビデオ)を選んで、ワンセグビデオとして再生することができます。ワンセグについては、☞ 69ページをご覧ください。
- 本機へのデータ転送に対応したブルーレイディスクレコーダーからのおでかけ転送のデータも、ホームメニューから (ビデオ)を選んで再生できます。詳しくは、お使いのブルーレイディスクレコーダーの取扱説明書をご覧ください。
- 「画面オフ設定」で「ホールド時画面オフ」に設定すると、ビデオを再生中にホールド状態にしたとき、画面をオフにして音声のみを楽しむことができます。またこれにより、消費電力を抑え、電池を長持ちさせることができます(☞ 66ページ)。

目次
索引

ビデオ再生画面

画面上をタップすると、画面上の操作ボタンなどを表示したり、消したりすることができます。また、数秒間操作がないと、操作ボタンなどは自動的に消えます。

再生画面での操作

画面(タッチパネル)上に表示される操作ボタンなどをタップして操作します。本体の▶II/I◀◀/▶▶Iボタンでも操作できます。

再生操作 (画面表示)	操作手順
再生(▶)*1/一時停止(II)*2する	● ▶(再生)/II(一時停止)をタップする。 ● 本体の▶IIボタンを押す。
早送り(▶▶)/早戻し(◀◀)する*3	● 再生中に▶▶/◀◀をタップするか、押したままにする*4。 ● 本体のI◀◀/▶▶Iボタンを押したままにする。
一時停止中に早送り(▶▶)/早戻し(◀◀)する*5	● 一時停止中に←•/•→を押したままにする。 ● 一時停止中に本体のI◀◀/▶▶Iを押したままにする。
前(I◀◀)/次(▶▶I)の場面*6やチャプターに移動する	● I◀◀/▶▶Iをタップする。 ● 本体のI◀◀/▶▶Iボタンを押す。
少し前に戻る/先に進む	一時停止中に←•(前に戻る)/•→(先に進む)をタップする。
再生位置をすばやく移動する	タイムラインバー上で、インジケータ(再生位置)をドラッグする。インジケータを移動した位置から再生が始まります。

*1 「早見再生(ワンセグビデオ)」が「×1.25」または「×1. 5」に設定されている場合は、通常の1.25、1.5倍速でワンセグビデオを再生します(☞ 67ページ)。

*2 一時停止中に、一定時間操作がないと自動的に再生待機状態になります。

*3 ワンセグビデオの早送り/早戻し中は、字幕が表示されません。

*4 再生中に▶▶/◀◀をタップするごとに、3段階で早送り再生(▶▶1(10倍)、▶▶2(30倍)、▶▶3(100倍))/早戻し再生(◀◀1(10倍)、◀◀2(30倍)、◀◀3(100倍))します。▶をタップすると、早送り/早戻しを終了して、再生に戻ります。

*5 一時停止中の早送り/早戻しの速度は、ビデオの長さによって異なります。

*6 ビデオにチャプターが設定されていない場合は、5分ごとに場面が移動します。

次のページにつづく⇩

目次
索引

再生画面から選べる項目

項目	説明
(リストへ)	リスト画面を表示します。
(サーチ)	サーチメニューを表示します。希望の方法を選ぶと、リスト画面が表示されて希望のビデオを探すことができます。詳しくは、「検索して再生する」(☞ 61ページ)をご覧ください。
(シーンスクロール)	シーンスクロール画面を表示します。画面に表示されるサムネイル*1をドラッグまたはフリックして、希望の場面やチャプターを選べます。詳しくは、「すばやく見たい場面を探す(シーンスクロール)」(☞ 60ページ)をご覧ください。
(オプションメニュー)	オプションメニューを表示します。ビデオのオプションメニューについて詳しくは、「ビデオのオプションメニューを使う」(☞ 63ページ)をご覧ください。

*1 サムネイルとは、ビデオのワンシーンの縮小表示のことです。

目次
索引

すばやく見たい場面を探す(シーンスクロール)

サムネイル*1を表示して、再生したい場面やチャプターを選べます。

*1 サムネイルとは、ビデオのワンシーンの縮小表示のことです。

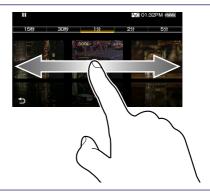
シーンスクロール画面

ヒント

- シーンスクロール画面では、サムネイルを表示する間隔を設定できます。チャプターが設定されているビデオ(ワンセグビデオやブルーレイディスクレコーダーからのおでかけ転送のデータなど)では、チャプターごとのサムネイルを表示するように設定することもできます。サムネイルが表示される間隔は、「15秒」、「30秒」、「1分」、「2分」、「5分」、「チャプター」の中から選べます。画面上部に表示されるシーン設定項目をタップして希望の間隔を選んでください。
- シーン設定項目で設定した時間間隔通りに、正確にサムネイルが表示されるわけではありません。

1 ホームメニュー → (ビデオ) → (リストへ) → 希望のビデオ → (シーンスクロール)を選ぶ。

シーンスクロール画面が表示されます。

2 画面を左/右にドラッグまたはフリックして、サムネイルを次/前へ送る。

2 希望の画面をタップする。

ビデオ再生画面が表示されて、選んだ場面やチャプターの先頭から、ビデオの再生が始まります。

操作の途中で元のビデオ再生画面に戻るには

(戻る)をタップする。

目次
索引

検索して再生する

ビデオ再生画面やリスト画面で(サーチ)を選ぶと、サーチメニューが表示されます。サーチメニューから、希望の検索方法を選ぶと、リスト画面から希望のビデオを選んで再生できます。

1 ホームメニュー→(ビデオ)→(サーチ)→希望の検索方法の種類→希望のビデオを選ぶ。

- リスト画面にビデオのタイトルが表示されるまで項目を選びます。

検索方法

種類	説明
全てのビデオ	すべてのビデオを一覧表示し、ビデオを選びます。
ジャンル	ジャンル→ビデオの順に選びます。
ワンセグビデオ	録画したワンセグビデオのリストから選べます。
おでかけ転送など	ブルーレイディスクレコーダーなどから転送したビデオのリストから選べます。
VIDEO	フォルダ(ビデオのまとまり)単位で選べます。 フォルダ→ビデオの順に選びます。

目次
索引

ビデオを削除する

本機に転送したビデオを削除することができます。

再生中のビデオを削除する

1. **削除したいビデオの再生画面で(オプションメニュー)→「このビデオを削除」→「はい」を選ぶ。**

ビデオをリストから選んで削除する

1. **ビデオのリスト画面で(オプションメニュー)→「ビデオ削除」→削除したいビデオ→「はい」を選ぶ。**

ヒント

- Media Manager for WALKMANまたはWindowsのエクスプローラを使って削除することもできます。Media Manager for WALKMANで転送したものはMedia Manager for WALKMANで、Windowsのエクスプローラで転送したものはWindowsのエクスプローラを使って削除してください。

目次
索引

ビデオのオプションメニューを使う

ビデオのリスト画面や再生画面で(オプションメニュー)を選ぶと、ビデオのオプションメニューを表示できます。オプションメニューの使いかたは☞ 21ページをご覧ください。
画面によってオプションメニューに表示される項目は異なります。各項目の設定値や使いかたは参照ページをご覧ください。

リスト画面でのみ表示される項目

項目	説明/参照ページ
ビデオ一覧の並び順	リスト画面に表示されるビデオの順番を並び替えます(☞ 66ページ)。
ビデオ削除	ビデオを削除します(☞ 62ページ)。

再生画面で表示される項目

項目	説明/参照ページ
早見再生*[1]	通常の1.25、1.5倍速の再生を設定します(☞ 67ページ)。
ズーム設定	ズームを設定します(☞ 64ページ)。
字幕表示設定*[1]	字幕の表示を設定します(☞ 67ページ)。
輝度設定	画面の明るさを設定します(☞ 148ページ)。
画面オフ設定	HOLD状態にしたとき、画面をオフにしてビデオの音声だけを楽しむことができます(☞ 66ページ)。
二重音声*[1]	音声の「主」、「副」、「主/副」の切り換えを設定します(☞ 68ページ)。
音声信号*[1]	音声信号の切り換えを設定します(☞ 68ページ)。
詳細情報	ビデオのファイルサイズ、解像度、ビデオ/オーディオファイルの圧縮形式、ファイル名などが表示されます。
このビデオを削除	選んだビデオを本機から削除します(☞ 62ページ)。
このビデオを残す*[1]	上書録画が「オン」に設定されていてもワンセグビデオを残します(☞ 81、82ページ)。

*[1] ワンセグビデオを再生しているときのみ表示され、ワンセグビデオのみに反映されます。

目次
索引

ビデオの設定を変更する

ビデオの設定を変更するには、(各種設定)の「ビデオ設定」を選びます。

ヒント

- ワンセグビデオでは、「早見再生(ワンセグビデオ)」(☞ 67ページ)、「字幕表示(ワンセグビデオ)」(☞ 67ページ)、「二重音声(ワンセグビデオ)」(☞ 68ページ)、「音声信号(ワンセグビデオ)」(☞ 68ページ)も設定できます。

ズーム設定

再生中のビデオを拡大して見られます。

1 ホームメニュー→(各種設定)→「ビデオ設定」→「ズーム設定」→希望のズーム設定の種類→「OK」を選ぶ。

種類	説明
オート	ビデオの映像が表示領域いっぱいに拡大/縮小され、表示されます。(お買い上げ時の設定) • 16:9(横長)の映像:オリジナルの映像を16:9で画面いっぱいに表示します。 • 通常の4:3の映像は、映像の短辺(上下)を表示領域に合わせて、横縦比4:3のまま画面に表示します。 16:9の映像　通常の4:3の映像

次のページにつづく

目次
索引

種類	説明
フル	ビデオの縦横比を維持したまま、ビデオの映像が表示領域いっぱいに拡大/縮小され、表示されます。 ● 16:9(横長)の映像は、オリジナルの映像を16:9で画面いっぱいに表示します。 ● 4:3の映像は、横縦比4:3のまま画面いっぱいに表示します。映像の上下のはみ出た部分は切り取られて表示されます。 16:9の映像　4:3の映像 ● 点線の枠は元の映像の大きさを表しています。
オフ	拡大/縮小はしないで保存されているビデオの解像度で表示されます。 16:9の映像　4:3の映像 ● 4:3の映像のワンセグビデオを再生する場合には、オリジナル映像の左右に黒枠が付加され、映像のサイズが小さく表示される場合があります。

目次
索引

画面オフ設定

ビデオ再生中にHOLD(ホールド)状態にしたとき、通常どおりビデオ再生したり、画面をオフにしてビデオの音声だけを楽しむことができます。
画面をオフにすれば、消費電力を抑え、電池を長持ちさせることができます。

1. **ホームメニュー ➡ (各種設定)➡「ビデオ設定」➡「画面オフ設定」➡ 希望の画面オフ設定の種類➡「OK」を選ぶ。**

種類	説明
常時画面オン	HOLD状態にするとボタン操作は無効になり、通常どおりビデオ再生を楽しめます。(お買い上げ時の設定)
ホールド時画面オフ	HOLD状態にするとボタン操作は無効になり、画面が消えビデオの音声だけを楽しむことができます。

ビデオ一覧の並び順

ビデオのリスト画面に表示されるビデオの順番を並び替えます。

1. **ホームメニュー ➡ (各種設定)➡「ビデオ設定」➡「ビデオ一覧の並び順」➡ 希望のビデオ一覧の並び順の種類➡「OK」を選ぶ。**

種類	説明
日時(古い順)	ビデオを転送/録画した日付順(昇順)で表示します。
日時(新しい順)	ビデオを転送/録画した日付順(降順)で表示します。(お買い上げ時の設定)
タイトル(A→Z)	ビデオをタイトル名順(昇順)で表示します。
タイトル(Z→A)	ビデオをタイトル名順(降順)で表示します。

目次
索引

早見再生（ワンセグビデオ）

ワンセグビデオを通常より早い速度で再生することができます。

1 ホームメニュー ➡ (各種設定) ➡ 「ビデオ設定」➡ 「早見再生（ワンセグビデオ）」➡ 希望の早見再生の種類 ➡「OK」を選ぶ。

種類	説明
オフ	通常の速度で再生します。（お買い上げ時の設定）
× 1.25	1.25倍速で再生します。
× 1. 5	1. 5倍速で再生します。

ご注意

- 早見再生設定は、ワンセグビデオにのみ反映されます。

字幕表示設定（ワンセグビデオ）

ビデオ再生中に、字幕情報が含まれたワンセグビデオの字幕を表示させることができます。

1 ホームメニュー ➡ (各種設定) ➡「ビデオ設定」➡「字幕表示設定（ワンセグビデオ）」➡希望の字幕表示の種類 ➡「OK」を選ぶ。

種類	説明
オフ	字幕を表示しません。（お買い上げ時の設定）
字幕1	字幕1に設定されている字幕が表示されます。
字幕2	字幕2に設定されている字幕が表示されます。

ご注意

- 字幕が1種類しかないワンセグビデオの場合、字幕2を設定しても字幕1と同じ字幕が表示されます。
- 字幕表示設定は、ワンセグビデオにのみ反映されます。
- ワンセグビデオによっては字幕がないものもあります。その場合は設定しても、表示されません。

目次
索引

二重音声(ワンセグビデオ)

二重音声に対応しているワンセグビデオの音声を切り換えることができます。

❶ ホームメニュー→(各種設定)→「ビデオ設定」→「二重音声(ワンセグビデオ)」→希望の二重音声の種類→「OK」を選ぶ。

種類	説明
主	主音声で再生します。(お買い上げ時の設定)
副	副音声で再生します。
主/副	主+副音声で再生します。

ご注意

- 二重音声に対応していない番組では、「副」または「主/副」に設定していても、「主」が音声として出力されます。
- 二重音声設定は、ワンセグビデオにのみ反映されます。

音声信号(ワンセグビデオ)

複数の音声信号に対応しているワンセグビデオの音声(「第1音声」、「第2音声」)を切り換えることができます。

❶ ホームメニュー→(各種設定)→「ビデオ設定」→「音声信号(ワンセグビデオ)」→希望の音声信号の種類→「OK」を選ぶ。

種類	説明
第1音声	第1音声で再生します。(お買い上げ時の設定)
第2音声	第2音声で再生します。

ご注意

- 複数の音声信号に対応していない番組では、「第2音声」に設定していても、「第1音声」が音声として出力されます。
- 音声信号設定は、ワンセグビデオにのみ反映されます。

目次
索引

ワンセグをご利用になる前に

ワンセグをご利用いただくためには、はじめにチャンネルを設定する必要があります。設定について詳しくは、「チャンネルを地域一覧より設定する」(☞ 70ページ)をご覧ください。また、ワンセグをご利用になるときは、本機のヘッドホンジャックに、付属のアンテナケーブルを接続してください(☞ 10ページ)。
ワンセグのサービスエリア以外では、ワンセグを視聴／録画することができません。また、放送エリア内であっても、地形や構造物といった周囲の環境、本機を使用する場所や向き、電波状況によっては受信できないこともあります。ワンセグおよびサービスエリアについて詳しくは、以下のホームページをご覧ください。
社団法人 デジタル放送推進協会 (Dpa) http://www.dpa.or.jp/

ご注意

- 日付と時刻が合っていないとワンセグの録画の機能が正しく動作しません。お買い上げ時は、ワンセグを視聴すると本機の時刻が放送波に含まれる時刻と同期する「ワンセグ放送と同期」に設定されています。録画をする前に日付と時刻が正しく設定されているかご確認ください(☞ 30、149ページ)。
- ワンセグ放送には、番組の著作権保護のためにコピー制御信号が組み込まれています。本機は、著作権保護技術に対応しており、録画したワンセグビデオをパソコンなどへ転送しても、見ることはできません。また、パソコンにコピーしたファイルを本機に再度転送しても、再生することはできません。

ワンセグとは

「ワンセグ」とは、地上デジタル放送の1チャンネルの帯域を13セグメントに分けて送る日本で開発された放送形式によって実現したサービスで、13のセグメントのうちの1つのセグメントだけで映像や音声、データを得ることができます。

* 本機でアナログテレビ放送を視聴することはできません。
* 本機は緊急警報放送、データ放送サービスには対応していません。

目次
索引

チャンネルを地域一覧より設定する（地域指定）

ワンセグをご利用いただくためには、はじめにチャンネルを設定する必要があります。
ワンセグをはじめてお使いになるときは、ホームメニューから（ワンセグテレビ）を選ぶと、チャンネル設定確認画面が表示され、チャンネルを設定できます。

1 ホームメニュー →（ワンセグテレビ）を選ぶ。

ワンセグをはじめてお使いになるときは、チャンネル設定確認画面が表示されます。

2 「はい」を選ぶ。

「チャンネル設定」画面が表示されます。

3 「地域指定」→お住まいの地域→「保存」を選ぶ。

4 チャンネルの保存先→「OK」を選ぶ。

チャンネルリストに保存されます。

5 ホームメニュー →（ワンセグテレビ）を選ぶ。

ワンセグテレビ画面が表示されます。

- ワンセグの視聴について、詳しくは「ワンセグを視聴する」（☞ 74ページ）をご覧ください。

次のページにつづく ⇩

ヒント

- 設定したチャンネルリストでうまく受信できない場合や、引っ越しなどでお住まいの地域が変わったときは、設定をやり直すことができます。ホームメニューから (各種設定)→「ワンセグテレビ設定」→「チャンネル設定」を選びます。
- 「地域指定」で設定したチャンネルリストでうまく受信できない場合は、「オートスキャン」(☞ 72ページ)で設定してください。
- チャンネルリストは3つまで設定することができます。
- チャンネルを削除するには、「設定したチャンネルを削除する」(☞ 73ページ)をご覧ください。

ご注意

- 本機をメモリー初期化(☞ 152ページ)した場合は、設定したチャンネルが削除されます。再度、チャンネルを設定してください。
- 地域一覧にあらかじめ登録されたチャンネルは、2008年7月現在のものです。
- 2008年7月以降に始まった放送や複数サービスを受信する場合は、「オートスキャン」(☞ 72ページ)を行ってください。

目次
索引

チャンネルをスキャンして設定する(オートスキャン)

「地域指定」で設定したチャンネルリストでうまく受信できなかったり、お使いの地域が複数の地域の境界線上にある場合は、「オートスキャン」をお勧めします。
また、「オートスキャン」を行うときは、付属のアンテナケーブルとヘッドホンのコードをできるだけ伸ばしてから行ってください。

1. **ホームメニュー→(各種設定)→「ワンセグテレビ設定」→「チャンネル設定」→「オートスキャン」を選ぶ。**
   オートスキャン画面が表示され、スキャンが終了するとスキャン結果画面が表示されます。スキャンには2～3分かかります。
2. **「保存」→チャンネルの保存先→「OK」を選ぶ。**
   チャンネルリストに保存されます。
3. **ホームメニュー→(ワンセグテレビ)を選ぶ。**
   ワンセグテレビ画面が表示されます。
   - ワンセグの視聴について、詳しくは「ワンセグを視聴する」(☞ 74ページ)をご覧ください。

ヒント

- チャンネルを削除するには、「設定したチャンネルを削除する」(☞ 73ページ)をご覧ください。
- チャンネルリストは3つまで設定することができます。

ご注意

- すでにチャンネルが登録されているチャンネルリストを保存先に選ぶと、それまで設定されていたチャンネルが消去され、設定されていた録画予約も削除されます。

目次
索引

設定したチャンネルを削除する

チャンネルリストから設定したチャンネルを個別に削除することができます。

1. **ホームメニュー→(ワンセグテレビ)→(ワンセグメニュー)→「チャンネルリスト」を選ぶ。**
   受信できるチャンネルのリストが表示されます。

2. **(オプションメニュー)→「チャンネル削除」→削除したいチャンネルの選択→「はい」を選ぶ。**

ご注意

- 録画予約が設定されていたチャンネルを削除すると、設定されていた録画予約も削除されます。

目次
索引

ワンセグを視聴する

ワンセグを視聴するには、ホームメニューから(ワンセグテレビ)を選んで、ワンセグテレビ画面を表示します。
ワンセグテレビ画面から(ワンセグメニュー)を選ぶと、ワンセグメニュー画面が表示されて、希望のチャンネルをチャンネルリストや番組表から選べます。
ワンセグテレビ画面には、番組の情報や操作ボタンなどが表示されます。

1 ホームメニュー ➡ (ワンセグテレビ)を選ぶ。

現在受信しているチャンネルのワンセグテレビ画面が表示されます。

- ワンセグテレビ画面から(ワンセグメニュー)を選ぶと、ワンセグメニューを表示します。「チャンネルリスト」や「番組表」を選ぶと、チャンネルリストや番組表が表示されて希望のチャンネルを探すことができます。詳しくは「チャンネルリストから選局する」(☞ 78ページ)や「番組表から選局する」(☞ 78ページ)をご覧ください。

2 ＋(次)/－(前)を選んで、次/前のチャンネルを表示する。

- ワンセグテレビ画面に表示される操作ボタンをタップすることで、本機を操作できます。ワンセグの視聴操作について詳しくは、「ワンセグテレビ画面」(☞ 76ページ)をご覧ください。

次のページにつづく

目次
索引

ヒント

- 付属のアンテナケーブルとヘッドホンのコードの角度を調節することで受信状態を調節することができます。
- 「画面オフ設定」で「ホールド時画面オフ」に設定すると、ワンセグ視聴中にホールド状態にしたとき、画面をオフにして音声のみを楽しむことができます。またこれにより、消費電力を抑え、電池を長持ちさせることができます(☞ 90ページ)。

目次
索引

ワンセグテレビ画面

画面上をタップすると、操作ボタンなどを表示したり、消したりすることができます。また、数秒間操作がないと、操作ボタンなどは自動的に消えます。

ヒント

- 「字幕表示」を「字幕1」/「字幕2」に設定している場合は、字幕が表示されます（☞ 90ページ）。
- 二重音声に対応している番組の音声を切り換えることができます（☞ 91ページ）。
- 複数の音声信号に対応している番組の音声（「第1音声」/「第2音声」）を切り換えることができます（☞ 91ページ）。

ワンセグテレビ画面での操作

画面（タッチパネル）上に表示される操作ボタンなどをタップして操作します。本体の⏮/⏭ボタンでも操作できます。

ワンセグ操作	操作手順
次/前のチャンネルへ切り換える*1	• ＋（次）/－（前）をタップする。 • 本体の⏮（前）/⏭（次）ボタンを押す。
視聴している番組を録画する	●をタップすると、録画を開始します。 詳しくは、「視聴中の番組を録画する」（☞ 80ページ）をご覧ください。

*1 チャンネルリスト（☞ 78ページ）や番組表（☞ 78ページ）からチャンネルを選んで視聴することもできます。

次のページにつづく⇩

目次
索引

ワンセグテレビ画面から選べる項目

操作ボタン	説明
(リストへ)	チャンネルリスト画面を表示します。
(ワンセグメニュー)	ワンセグメニューを表示します。ワンセグメニューからチャンネルリスト（☞ 78ページ）や番組表（☞ 78ページ）を表示したり、録画予約（☞ 81ページ）したりできます。
(字幕表示設定)	字幕表示画面を表示します（☞ 90ページ）。
(オプションメニュー)	オプションメニューを表示します。ワンセグのオプションメニューについて詳しくは「ワンセグのオプションメニューを使う」（☞ 87ページ）をご覧ください。

目次
索引

チャンネルリストから選局する

1. **ホームメニュー→（ワンセグテレビ）→（ワンセグメニュー）→「チャンネルリスト」→希望のチャンネルを選ぶ。**

番組表から選局する

1. **ホームメニュー→（ワンセグテレビ）→（ワンセグメニュー）→「番組表」を選ぶ。**
   番組表が表示されます。
   番組表には、視聴中のチャンネルの番組が表示されます。

2. **（次のチャンネル）/（前のチャンネル）で希望のチャンネルを選び、「このチャンネルを見る」を選ぶ。**
   ワンセグテレビ画面が表示されます。

ヒント

- 番組表で番組を選ぶと、番組の説明を見ることができます。さらに、そこから録画予約することもできます。録画予約について詳しくは、☞81ページをご覧ください。
- 付属のアンテナケーブルとヘッドホンのコードの角度を調節することで受信状態を調節することができます。

ご注意

- 番組表を受信するまでに時間がかかることがあります。

ワンセグの番組説明を見る

番組表から選択した番組や視聴中の番組の放送時間、番組名、番組内容、ジャンルなどを見ることができます。

1 ホームメニュー→(ワンセグテレビ)→(ワンセグメニュー)→「番組表」→希望の番組を選ぶ。

番組説明が表示されます。

- 「キャンセル」を選ぶと、番組表に戻ります。

番組説明

情報	説明
放送局	チャンネルを表示します。
放送日	放送日を表示します。
放送時間	放送時間を表示します。
番組名	番組名を表示します。
ジャンル	番組のジャンルを表示します。
番組内容	番組の内容を表示します。

ヒント

- 視聴中の番組の説明を見るには、(オプションメニュー)を選び、オプションメニューから「番組説明」を選びます。
- 番組表を表示中、<(次のチャンネル)/>(前のチャンネル)を選んでチャンネルを切り換えることができます。
- 番組説明画面で「録画予約」を選ぶと、録画予約することができます(☞ 81ページ)。

ご注意

- 番組表で表示される番組数は最大10番組です。ただし、放送局によって表示される番組数は異なります。
- 延長がある場合などは、番組表で表示される放送時刻は「**:**」と表示されます。

目次
索引

ワンセグを録画する

視聴している番組を録画したり、番組表からの番組選択や、日時指定で録画予約することもできます。録画を行うときは、付属のアンテナケーブルとヘッドホンのコードをできるだけ伸ばしてからお使いください。また、録画の前に「本機で録画するときのヒントとご注意」（☞ 83ページ）もご確認ください。
録画した番組は、ホームメニューから（ビデオ）を選んで、ワンセグビデオとして再生することができます（☞ 57ページ）。

ご注意

- 日付と時刻が合っていないとワンセグの録画の機能が正しく動作しません。お買い上げ時は、ワンセグを視聴すると本機の時刻が放送波に含まれる時刻と同期する「ワンセグ放送と同期」に設定されています。録画をする前に日付と時刻が正しく設定されているかご確認ください（☞ 149ページ）。
- 録画できるワンセグビデオ数は3,200件です。

視聴中の番組を録画する

1 ホームメニュー→（ワンセグテレビ）→録画したい番組→●を選ぶ。

録画を開始します。
視聴中の番組の終了時刻になると、録画は自動で停止します。

録画を停止するには

録画中に●を選びます。

目次
索引

番組表から録画予約をする

番組表から番組説明を表示して、録画予約することができます。

1 ホームメニュー→（ワンセグテレビ）→（ワンセグメニュー）→「番組表」を選ぶ。

番組表が表示されます。

2 録画予約したい番組→「録画予約」を選ぶ。

録画予約画面が表示されます。

番組名：　設定済み。

放送局：　設定済み。

録画日：　設定済み。

録画時刻：設定済み。

毎回録画：「オフ」に設定されています。設定した曜日に繰り返し録画を行うように設定することもできます。「毎週（日）」～「毎週（土）」、「毎週（月-木）」、「毎日」など、11種類から選ぶことができます。

上書録画：「オフ」に設定されています。毎回録画の予約を行う場合、「オン」に設定すると、録画の実行時に古い回を自動的に削除し、新しい回を録画します。毎回録画を「オフ」以外に設定しているときのみ選択できます。

3 「予約確定」を選ぶ。

録画予約が設定されます。

- 「キャンセル」を選ぶと、設定がキャンセルされます。

ヒント

- 録画予約を確認・変更・削除するには、「録画予約を確認／変更する」（☞ 85ページ）、「録画予約を削除する」（☞ 86ページ）をご覧ください。

目次
索引

日時を指定して録画予約する

1 ホームメニュー→（ワンセグテレビ）→（ワンセグメニュー）→「録画予約」→「日時指定予約」を選ぶ。

録画予約画面が表示されます。

放送局： 録画するチャンネルを設定します。

録画日： 録画が実行される日付を設定します。現在の日付を含む30日間から選ぶことができます。

録画時刻：録画が実行される時刻を設定します。開始時刻と終了時刻を分単位で選ぶことができます。

毎回録画：「オフ」に設定されています。設定した曜日に繰り返し録画を行うように設定することもできます。「毎週（日）」〜「毎週（土）」、「毎週（月-木）」、「毎日」など、11種類から選ぶことができます。

上書録画：「オフ」に設定されています。毎回録画の予約を行う場合、「オン」に設定すると、録画の実行時に古い回を自動的に削除し、新しい回を録画します。毎回録画を「オフ」以外に設定しているときのみ選択できます。

2 録画予約設定項目→希望の設定→「OK」を選ぶ。

- 設定を完了するまで手順2を繰り返します。

3 「予約確定」を選ぶ。

録画予約が設定されます。

- 「キャンセル」を選ぶと、設定がキャンセルされます。

ヒント

- 録画予約を確認・変更・削除するには、「録画予約を確認／変更する」（☞ 85ページ）、「録画予約を削除する」（☞ 86ページ）をご覧ください。

目次
索引

本機で録画するときのヒントとご注意

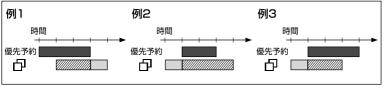
録画中について

- 録画中にHOMEボタンを押したままにすると、画面表示、音声出力をせずに録画を行うことができます。録画が完了すると、再生待機状態になります。
- 録画中は、オプションメニューで表示されるメニュー以外の操作はできません。また、パソコンとつないでデータを転送することもできません。録画中にはパソコンとはつながないでください。

録画したデータについて

- 本機で録画したワンセグビデオは、パソコンなどへ転送することはできません。

録画予約について

- 録画予約は、再生待機状態 および 電源オフ状態でも、録画開始時刻になれば録画が開始されます。その場合、録画が完了すると再生待機状態になります。
- 録画予約の時間が重複していると、「他の予約と時間が重なっています。この予約が優先されますが、よろしいですか？」が表示されます。「はい」を選ぶと、選んだ予約が優先されます。
- 録画予約の時間が重複していると、予約時間のすべてを録画できない予約には、予約リスト（☞ 85ページ）に予約重複アイコン（）が表示されます。

- 録画予約できる番組数は100件です。
- 複数のチャンネルリストをお使いになる場合は、録画を実行する場所のチャンネルリストで録画予約の設定を行ってください。
- 録画終了時刻と次の録画開始時刻が同じときは、前の予約の最後部は録画されません。

次のページにつづく ⇩

制限事項について

- 以下のときは録画ができない、録画が途中で終了する、または録画が正しく行われないことがあります。
  - 電波受信が良くないとき
  - 電波受信ができないとき
  - USB接続をしているとき
  - 本機の電池残量が少ないとき（☞ 28ページ）
  - 本機の空き容量が少ないとき（☞ 207ページ）
  - すでにワンセグビデオが3,200件あるとき
  - 録画予約が重複しているとき（☞ 85ページ）
  - 日付と時刻が正しく設定されていないとき（☞ 30、149ページ）

空き容量について

- 本機の空き容量は本体情報で確認することができます（☞ 145ページ）。

目次
索引

録画予約を確認／変更する

録画予約の番組名、放送局、録画日時、毎回録画、上書録画の設定内容を確認、変更することができます。

録画予約について詳しくは、☞ 81ページをご覧ください。

1 ホームメニュー→（ワンセグテレビ）→（ワンセグメニュー）→「録画予約」→「予約リスト」→確認または変更したい予約を選ぶ。

録画予約画面が表示されます。

- 確認だけの場合はそのまま手順3に進みます。

2 変更したい項目→希望の設定→「OK」を選ぶ。

複数ある場合は、手順2を繰り返します。

3 「予約確定」を選ぶ。

予約の変更が反映されます。

目次
索引

録画予約を削除する

設定した録画予約を削除することができます。録画予約の確認／変更については、☞85ページをご覧ください。

1. **ホームメニュー➡（ワンセグテレビ）➡（ワンセグメニュー）➡「録画予約」➡「予約リスト」を選ぶ。**
   予約リストが表示されます。

2. **（オプションメニュー）➡「録画予約削除」➡削除したい録画予約➡「はい」を選ぶ。**
   録画予約が削除されます。

録画できなかった番組を確認する

録画できなかった番組を調べることができます。

1. **ホームメニュー➡（ワンセグテレビ）➡（ワンセグメニュー）➡「録画予約」➡「録画できなかった番組」を選ぶ。**
   録画ができなかった番組のリストが表示されます。

ヒント

- 録画できなかった原因については、「故障かな？と思ったら」の「ワンセグ」（☞188ページ）をご覧ください。
- 録画できなかった番組のリストは削除することはできません。

ご注意

- 録画できなかった番組が無いときは、手順1で「録画できなかった番組」は選べません。

ワンセグのオプションメニューを使う

ワンセグのリスト画面やワンセグテレビ画面、録画画面で(オプションメニュー)を選ぶと、ワンセグのオプションメニューを表示できます。オプションメニューの使いかたは☞ 21ページをご覧ください。
画面によってオプションメニューに表示される項目は異なります。各項目の設定値や使いかたは参照ページをご覧ください。

リスト画面でのみ表示される項目

項目	説明 / 参照ページ
チャンネル削除*[1]	チャンネルを削除します(☞ 73ページ)。
録画予約削除*[2]	録画予約を削除します(☞ 86ページ)。
チャンネル設定*[1]	チャンネル設定画面を表示します(☞ 70ページ)。

*[1] チャンネルリスト画面でのみ表示されます。
*[2] 予約リスト画面でのみ表示されます。

ワンセグテレビ・録画画面で表示される項目

項目	説明 / 参照ページ
ズーム設定	ズームを設定します(☞ 88ページ)。
輝度設定	画面の明るさを設定します(☞ 148ページ)。
画面オフ設定	HOLD状態にしたとき、画面をオフにしてテレビの音声だけを楽しむことができます(☞ 90ページ)。
二重音声	音声の「主」、「副」、「主/副」の切り換えを設定します(☞ 91ページ)。
音声信号	音声信号の切り換えを設定します(☞ 91ページ)。
番組説明	選んだワンセグの放送時間、番組名、番組内容などが表示されます(☞ 79ページ)。

目次
索引

ワンセグの設定を変更する

ワンセグの設定を変更するには、(各種設定)の「ワンセグテレビ設定」を選びます。

ズーム設定

視聴中の番組の映像を拡大して見られます。

1 ホームメニュー→(各種設定)→「ワンセグテレビ設定」→「ズーム設定」→希望のズーム設定の種類→「OK」を選ぶ。

種類	説明
オート	映像が表示領域いっぱいに拡大/縮小され、表示されます。 (お買い上げ時の設定) • 16:9(横長)の映像:オリジナルの映像を16:9で画面いっぱいに表示します。 • 通常の4:3の映像は、映像の短辺(上下)を表示領域に合わせて、横縦比4:3のまま画面に表示します。 16:9の映像　通常の4:3の映像

次のページにつづく

種類	説明
フル	映像の縦横比を維持したまま、表示領域いっぱいに拡大/縮小され、表示されます。 • 16:9（横長）の映像は、オリジナルの映像を16:9で画面いっぱいに表示します。 • 4:3の映像は、横縦比4:3のまま画面いっぱいに表示します。映像の上下のはみ出た部分は切り取られて表示されます。 16:9の映像　4:3の映像 • 点線の枠は元の画像の大きさを表しています。
オフ	拡大/縮小はしないで放送されている映像の解像度で表示されます。 16:9の映像　4:3の映像 • 4:3の映像のワンセグを見る場合には、オリジナル映像の左右に黒枠が付加され、映像のサイズが小さく表示される場合があります。

目次
索引

字幕表示設定

ワンセグの視聴中に、字幕情報が含まれた番組の字幕を表示させることができます。

1 ホームメニュー→(各種設定)→「ワンセグテレビ設定」→「字幕表示設定」→希望の字幕表示の種類→「OK」を選ぶ。

種類	説明
オフ	字幕を表示しません。(お買い上げ時の設定)
字幕1	字幕1に設定されている字幕が表示されます。
字幕2	字幕2に設定されている字幕が表示されます。

ご注意

- 字幕が1種類しかない番組の場合、字幕2を設定しても字幕1と同じ字幕が表示されます。
- 番組によっては字幕や情報がないものがあります。その場合は、設定しても表示されません。

画面オフ設定

ワンセグ視聴中にHOLD(ホールド)状態にしたとき、通常どおり番組を視聴したり、画面をオフにして番組の音声だけを楽しむことができます。
画面をオフにすれば、消費電力を抑え、電池を長持ちさせることができます。

1 ホームメニュー→(各種設定)→「ワンセグテレビ設定」→「画面オフ設定」→希望の画面オフ設定の種類→「OK」を選ぶ。

種類	説明
常時画面オン	HOLD状態にするとボタン操作は無効になり、通常どおり番組を視聴できます。(お買い上げ時の設定)
ホールド時画面オフ	HOLD状態にするとボタン操作は無効になり、画面が消え番組の音声だけを楽しむことができます。

目次
索引

二重音声

二重音声に対応している番組の音声を切り換えることができます。

1 ホームメニュー→(各種設定)→「ワンセグテレビ設定」→「二重音声」→希望の二重音声の種類→「OK」を選ぶ。

種類	説明
主	主音声で再生します。(お買い上げ時の設定)
副	副音声で再生します。
主/副	主+副音声で再生します。

ご注意

- 二重音声に対応していない番組では、「副」または「主/副」に設定していても、「主」が音声として出力されます。

音声信号

複数の音声信号に対応している番組の音声(「第1音声」、「第2音声」)を切り換えることができます。

1 ホームメニュー→(各種設定)→「ワンセグテレビ設定」→「音声信号」→希望の音声信号の種類→「OK」を選ぶ。

種類	説明
第1音声	第1音声で再生します。(お買い上げ時の設定)
第2音声	第2音声で再生します。

ご注意

- 複数の音声信号に対応していない番組では、「第2音声」に設定していても、「第1音声」が音声として出力されます。

目次
索引

写真を見る(フォト)

写真を再生するには、ホームメニューから (フォト)を選んで、写真表示画面を表示します。
写真表示画面から(サーチ)を選ぶと、リストから希望の写真を選べます。
写真表示画面には、写真の情報や操作ボタンなどが表示されます。

1 ホームメニュー→(フォト)を選ぶ。

写真表示画面が表示されます。

- 写真表示画面から(サーチ)を選ぶと、サーチメニューを表示します。希望の方法を選ぶと、リスト画面が表示されて希望の写真を探すことができます。詳しくは「検索して表示する」(☞ 95ページ)をご覧ください。

2 画面を左/右にドラッグまたはフリックして、次/前の写真を表示する。

- 写真画面に表示される操作ボタンなどをタップすることで、本機を操作できます。写真の表示操作について詳しくは「写真表示画面」(☞ 94ページ)をご覧ください。

次のページにつづく⇩

目次
索引

ヒント

- 写真表示画面や、写真フォルダや写真のリスト画面で写真を検索中でも、曲の再生は継続します。
- 本機に転送した写真をフォルダごとに整理できます。Windowsのエクスプローラで本機[WALKMAN]を選び、「DCIM」、「PICTURE」フォルダのいずれかに写真の入ったフォルダをコピーします。
  写真の転送方法および認識できるデータ階層については☞ 32ページをご覧ください。

ご注意

- 写真のサイズが大きすぎる場合、またはデータが破損している場合は が表示され、再生できません。

目次
索引

写真表示画面

画面上をタップすると、操作ボタンなどを表示したり、消したりすることができます。また、数秒間操作がないと、操作ボタンなどは自動的に消えます。

表示画面での操作

画面(タッチパネル)上の表示される操作ボタンなどをタップして操作します。

再生操作	操作手順
次/前の写真を表示する	● 画面を左(次)/右(前)にドラッグまたはフリックする。 ● ⏮(次)/⏭(前)をタップする。
次/前の写真を連続して送る	⏮(次)/⏭(前)を押したままにする。

再生画面から選べる項目

項目	説明
(リストへ)	リスト画面を表示します。
(サーチ)	サーチメニューを表示します。希望の方法を選ぶと、リスト画面が表示されて希望の写真を探すことができます。詳しくは、「検索して表示する」(☞ 95ページ)をご覧ください。
(オプションメニュー)	オプションメニューを表示します。写真のオプションメニューについて詳しくは、「フォトのオプションメニューを使う」(☞ 97ページ)をご覧ください。

目次
索引

検索して表示する

写真表示画面やリスト画面で（サーチ）を選ぶと、サーチメニューが表示されます。サーチメニューから、希望の検索方法を選ぶと、リスト画面から希望の写真を選んで再生できます。

1 ホームメニュー→（フォト）→（サーチ）→希望の検索方法の種類→希望の写真を選ぶ。

- リスト画面に希望の写真が表示されるまで項目を選びます。

検索方法

種類	説明
全ての写真	すべての写真を一覧表示し、写真を選びます。
DCIM	フォルダ（写真のまとまり）単位で選びます。 「DCIM」フォルダ内のフォルダ→写真の順に選びます。
PICTURE	フォルダ（写真のまとまり）単位で選びます。 「PICTURE」フォルダ内のフォルダ→写真の順に選びます。

目次
索引

写真を削除する

写真は本機では削除できません。
本機に転送した写真を削除するときは、Media Manager for WALKMANを使用するか、Windowsのエクスプローラを使います。
Media Manager for WALKMANを使って写真を本機に転送した場合は、Media Manager for WALKMANを使って削除してください。詳しくは、Media Manager for WALKMANのヘルプをご覧ください。
Windowsのエクスプローラを使って写真を本機に転送した場合は、Windowsのエクスプローラを使って削除してください。

ご注意

- 本機に転送後、Windowsのエクスプローラでファイル名を変更した場合、Media Manager for WALKMANでは削除できません。Windowsのエクスプローラを使って削除してください。

目次
索引

フォトのオプションメニューを使う

フォトのリスト画面(サムネイル画面を含む)や表示画面で(オプションメニュー)を選ぶと、フォトのオプションメニューを表示できます。オプションメニューの使いかたは☞ 21ページをご覧ください。
画面によってオプションメニューに表示される項目は異なります。各項目の設定値や使いかたは参照ページをご覧ください。

リスト画面でのみ表示される項目

項目	説明/参照ページ
写真一覧表示形式	写真のリストの表示形式を設定します(☞ 98ページ)。

再生画面で表示される項目

項目	説明/参照ページ
輝度設定	画面の明るさを設定します(☞ 148ページ)。
詳細情報	写真のファイルサイズ、解像度、ファイル名などのファイル情報を表示します。
この写真を壁紙にする	現在表示中の写真を壁紙に設定します(☞ 148ページ)。

目次
索引

写真の設定を変更する

写真の設定を変更するには、(各種設定)の「フォト設定」を選びます。

写真一覧表示形式

写真のリストの表示形式を、「サムネイル*[1]+タイトル」または「サムネイルのみ」の2通りの表示形式から選べます。

1 ホームメニュー→(各種設定)→「フォト設定」→「写真一覧表示形式」→希望の表示形式の種類→「OK」を選ぶ。

種類	説明
サムネイル+タイトル	サムネイルとタイトルが表示されます。
サムネイルのみ	サムネイルのみが表示されます。(お買い上げ時の設定)

*[1] サムネイルとは、写真の縮小表示のことです。

ご注意

- ファイル形式によっては、サムネイルが表示されないことがあります。

目次
索引

FMラジオ放送を楽しむ

FMラジオ放送を聞くには、ホームメニューから （FMラジオ）を選んで、FMラジオ画面を表示します。
FMラジオ画面には、FMラジオの情報や操作ボタンなどが表示されます。
本機のFMラジオでは、FMラジオ放送とテレビ放送*（1 ～ 3チャンネル）を楽しめます。

* 地上アナログテレビ放送は2011年7月までに終了することが、国の法令によって定められています。地上アナログテレビ放送終了後は、本機ではテレビの音声を聞くことはできません。

ご注意

- ヘッドホンのコードがアンテナとして働くため、コードをできるだけ長く伸ばしてお使いください。

次のページにつづく⇩

目次
索引

FMラジオ放送を聞く

1 ホームメニュー ➔ (FMラジオ) ➔ 希望の周波数または希望のプリセット番号を選ぶ。

- 写真表示画面に表示される操作ボタンなどをタップすることで、本機を操作できます。

FMラジオ画面での操作

FMラジオ操作	操作手順
受信周波数を上げる/下げる	周波数を上下にドラッグまたはフリックする。
受信できる放送局(次/前)を探す*1	∧/∨をタップする。
登録されている前/次のプリセット番号を選ぶ*2	● ＋/ーをタップする。 ● 本体の⏮/⏭ボタンを押す。

*1 普通の電波状態で受信感度が強すぎるときは、スキャン感度の設定(☞ 103ページ)を「低」に設定してください。

*2 放送局を登録していない場合は、プリセット番号を選ぶことができません。「オートプリセット」を実行し、受信できる放送局をプリセット登録してください(☞ 101ページ)。

FMラジオ画面から選べる項目

項目	説明
(オプションメニュー)	オプションメニューを表示します。FMラジオ放送のオプションメニューについて詳しくは、「FMラジオ放送のオプションメニューを使う」(☞ 104ページ)をご覧ください。

目次
索引

自動で放送局を登録する(オートプリセット)

「オートプリセット」を実行すると、お使いの地域で受信できる放送局を自動的に探してプリセット登録できます(最大30局まで)。はじめてFMラジオをお使いになるときや、お使いになる地域が変わったときは、「オートプリセット」を実行し、受信できる放送局をプリセット登録しておくことをお勧めします。

1 FMラジオ放送を受信中に(オプションメニュー)→「オートプリセット」→「はい」を選ぶ。

受信できる低い周波数の放送局から順番にプリセット登録されます。
登録が終了すると「オートプリセットを完了しました。」と表示され、最初に登録された放送局を受信します。

- 自動で放送局を登録するのをやめるには「いいえ」を選びます。

ヒント

- 普通の電波状態で受信感度が強すぎ、多くの不要な放送局を受信してしまうときは、スキャン感度の設定(☞ 103ページ)を「低」に設定してください。

ご注意

- 「オートプリセット」を実行すると、それまで登録されていたプリセットはすべて消去されます。

目次
索引

手動で放送局を登録する

「オートプリセット」(☞ 101ページ)で登録できなかった放送局を、必要に応じてプリセット登録できます。

1 FMラジオ画面で登録したい周波数を選ぶ。

2 (オプションメニュー)→「プリセットに登録」を選ぶ。

手順1で選んだ周波数がプリセット登録され、周波数の下部にプリセット番号が表示されます。

ヒント

- プリセットには、最大30局まで登録できます。

ご注意

- プリセット番号は、低い周波数から順番に並べ変えられます。

登録した放送局を解除する

1 FMラジオ画面で解除したい周波数のプリセット番号を選ぶ。

2 (オプションメニュー)→「プリセットを解除」を選ぶ。

プリセットが解除されます。

目次
索引

FMラジオ放送の設定を変更する

FMラジオ放送の設定を変更するには、(各種設定)の「FMラジオ設定」を選びます。

スキャン感度

「オートプリセット」(☞ 101ページ)や∧/∨で放送局を探すときに、受信感度が強すぎ、多くの不要な放送局を受信してしまう場合があります。このようなときは、スキャン感度を「低」に設定してください。お買い上げ時は、「高」に設定されています。

1. **ホームメニュー→(各種設定)→「FMラジオ設定」→「スキャン感度」→「低」→「OK」を選ぶ。**
   - スキャン感度を元に戻すには「高」を選びます。

モノラル/オート

FMラジオ放送を受信中に雑音が多いときは、「モノラル/オート」の設定を「モノラル」にしてください。「オート」に設定してある場合は、ステレオとモノラルは受信時の状態によって自動設定されます。お買い上げ時の設定は「オート」になっています。

1. **ホームメニュー→(各種設定)→「FMラジオ設定」→「モノラル/オート」→「モノラル」→「OK」を選ぶ。**
   - 自動設定に戻すには「オート」を選びます。

目次
索引

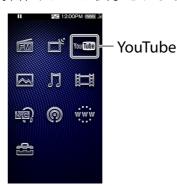
FMラジオ放送のオプションメニューを使う

FMラジオ画面を表示中に(オプションメニュー)を選ぶと、FMラジオ放送のオプションメニューを表示できます。オプションメニューの使いかたは☞ 21ページをご覧ください。

項目	説明/参照ページ
スキャン感度	スキャン中の受信感度を設定します(☞ 103ページ)。
モノラル/オート	モノラル/オートを切り換えます(☞ 103ページ)。
プリセットに登録	受信中の周波数をプリセット登録します(☞ 102ページ)。
プリセットを解除	プリセット登録した放送局を解除します(☞ 102ページ)。
オートプリセット	自動で放送局をプリセット登録します(☞ 101ページ)。

目次
索引

YouTubeを見る

YouTubeを見るには、ホームメニューからYouTube(YouTube)を選んで、リスト画面を表示します。リストから見たい動画を選ぶと再生が始まります。YouTube再生画面には、動画の情報や操作ボタンが表示されます。

ご注意

- YouTubeを見るには、無線LANに接続する必要があります。無線LANの接続設定については「無線LAN接続の設定」(☞ 36ページ)をご覧ください。
- 日付と時刻が合っていないと、YouTubeが正しく表示されないことがあります。YouTubeを見る前に日付と時刻が正しく設定されているかご確認ください(☞30、149ページ)。

YouTubeの動画を再生する

1 ホームメニュー➡YouTube(YouTube)を選ぶ。

無線LAN未接続の場合は接続確認画面が表示されます。「無線LANに接続する」(☞ 37ページ)をご覧になり接続してください。
接続すると、リスト画面が表示されます。

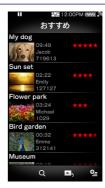
- リスト画面またはYouTube再生画面から🔍(サーチ)を選ぶと、サーチメニューを表示します。希望の方法を選ぶと、リスト画面が表示されて希望の動画を探すことができます。詳しくは「検索して再生する」(☞ 108ページ)をご覧ください。

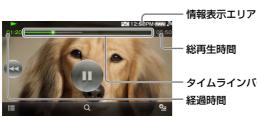
次のページにつづく⇩

❷ 見たい動画を選ぶ。

YouTube再生画面が表示されて、動画の再生が始まります。

- YouTube再生画面に表示される操作ボタンなどをタップすることで、本機を操作できます。YouTubeの再生操作について詳しくは「YouTube再生画面」（☞107ページ）をご覧ください。

目次
索引

YouTube再生画面

画面上をタップすると、操作ボタンなどを表示したり、消したりすることができます。また、数秒間操作がないと、操作ボタンなどは自動的に消えます。

再生画面での操作

画面(タッチパネル)上に表示される操作ボタンをタップして操作します。本体の►II/I◄◄ ボタンでも操作できます。

再生操作(画面表示)	操作手順
再生(►)/一時停止(II)*1する	● ►(再生)/II(一時停止)をタップする。 ● 本体の►IIボタンを押す。
動画の先頭に移動する	● 再生中にI◄◄ をタップする。 ● 本体のI◄◄ ボタンを押す。
再生位置をすばやく移動する	タイムラインバー上で、インジケータ(再生位置)をドラッグする。 インジケータを移動した位置から再生が始まります。

*1 一時停止中に、一定時間操作がないと自動的に再生待機状態になります。

再生画面から選べる項目

項目	説明
(リストへ)	リスト画面を表示します。
(サーチ)	サーチメニューを表示します。希望の方法を選ぶと、リスト画面が表示されて希望の動画を探すことができます。詳しくは「検索して再生する」(☞ 108ページ)をご覧ください。
(オプションメニュー)	オプションメニューを表示します。YouTubeのオプションメニューについて詳しくは「YouTubeのオプションメニューを使う」(☞ 110ページ)をご覧ください。

目次
索引

検索して再生する

YouTube再生画面やリスト画面で（サーチ）を選ぶと、サーチメニューが表示されます。サーチメニューから、希望の検索方法を選ぶと、リスト画面から希望の動画を選んで再生できます。

1 ホームメニュー→YouTube(YouTube)→(サーチ)→希望の検索方法の種類→希望の動画を選ぶ。

種類	説明
おすすめ*1	YouTubeが指定するおすすめ動画をリスト表示します。
再生回数の多い動画*1、*2	再生回数の多い動画をリスト表示します。
キーワード検索	キーワードで動画を検索してリスト表示します。 画面上に表示されるキーボードを使ってキーワードを入力し、「OK」を選ぶと、検索された動画がリスト表示されます。 入力のしかたについては、「文字を入力する」(☞ 23ページ)をご覧ください。
関連動画	最後に再生した動画の関連動画をリスト表示します。

*1 国や地域を指定して、リストに表示される動画を絞り込めます(☞ 109ページ)。
*2 期間を指定して、リストに表示される動画を絞り込めます(☞ 109ページ)。

目次
索引

国・地域を指定する

「おすすめ」や、「再生回数の多い動画」で検索したリストに表示される動画を、YouTubeサービス国や地域を指定して絞り込むことができます。

1. **ホームメニュー ➡ YouTube(YouTube) ➡ (サーチ) ➡「おすすめ」または「再生回数の多い動画」➡ (オプションメニュー) ➡「国・地域」➡ 希望の国・地域 ➡「OK」を選ぶ。**

   オーストラリア、ブラジル、カナダ、フランス、ドイツ、香港、アイルランド、イタリア、日本(お買い上げ時の設定)、韓国、メキシコ、オランダ、ニュージーランド、ポーランド、ロシア、スペイン、台湾、イギリス、アメリカ、全世界(すべて)の中から指定することができます。

ヒント

- ホームメニューから (各種設定)→「YouTube設定」→「国・地域」を選んでも、国や地域を設定できます。

期間を指定する

「再生回数の多い動画」で検索したリストに表示される動画を、期間を指定して絞り込むことができます。

1. **ホームメニュー ➡ YouTube(YouTube) ➡ (サーチ) ➡「再生回数の多い動画」➡ (オプションメニュー) ➡「期間」➡ 希望の期間の種類 ➡「OK」を選ぶ。**

種類	説明
今日	今日の再生回数の多い動画をリスト表示します。
今週	今週の再生回数の多い動画をリスト表示します。
今月	今月の再生回数の多い動画をリスト表示します。
全期間	全期間での再生回数の多い動画をリスト表示します。(お買い上げ時の設定)

ヒント

- ホームメニューから (各種設定)→「YouTube設定」→「期間」を選んでも、期間を設定できます。

目次
索引

YouTubeのオプションメニューを使う

YouTubeの再生画面やリスト画面で(オプションメニュー)を選ぶと、YouTubeのオプションメニューを表示できます。オプションメニューの使いかたは☞ 21ページをご覧ください。
画面によってオプションメニューに表示される項目は異なります。各項目の設定値や使いかたは参照ページをご覧ください。

リスト画面でのみ表示される項目

項目	説明/参照ページ
国･地域*1	動画リストをYouTubeサービス国や地域で絞り込みます(☞ 109ページ)。
期間*2	動画リストを期間で絞り込みます(☞ 109ページ)。

*1 「おすすめ」や「再生回数の多い動画」で検索したリスト画面を表示しているときのみ表示されます。
*2 「再生回数の多い動画」で検索したリスト画面を表示しているときのみ表示されます。

再生画面で表示される項目

項目	説明/参照ページ
ズーム設定	ズームを設定します(☞ 64ページ)。
輝度設定	画面の明るさを設定します(☞ 148ページ)。
画面オフ設定	HOLD状態にしたとき、画面をオフにしてビデオの音声だけを楽しむことができます(☞ 66ページ)。

目次
索引

ポッドキャストをご利用になる前に

本機でポッドキャストをご利用いただくためには、3通りの利用方法があります。詳しくはそれぞれの説明をご覧ください。

- 本機でポッドキャスト登録し（☞ 112ページ）、本機の無線LAN機能でエピソードをダウンロードして再生する（☞ 114、118ページ）。
- Media Manager for WALKMANでポッドキャスト登録し（☞ 32ページ）、本機の無線LAN機能でエピソードをダウンロードして再生する（☞ 114、118ページ）。
- パソコンでエピソードをダウンロードし（☞ 31ページ）、Media Manager for WALKMANやWindowsのエクスプローラでパソコンから本機へエピソードを転送して（☞ 32ページ）、再生する（☞ 118ページ）。

ご注意

- Windowsのエクスプローラでパソコンから本機へエピソードを転送した場合は、そのエピソードを本機の無線LAN機能で更新することはできません。
- 本機はビデオと音声のポッドキャストに対応しています。ポッドキャストの写真コンテンツには対応していません。

ポッドキャストとは

「ポッドキャスト」とは、インターネット上に公開された音声ファイルや動画ファイルを、RSSを使って自動的にダウンロードし、視聴する仕組みのことです。ポッドキャストはニュース配信サイトや一般企業、個人などからRSSを使って配信されています。WebサイトのRSSアイコンを使うと、ポッドキャストを登録できます。ポッドキャストを登録すると、最新の音声・動画ファイル（エピソード）が追加されたときにダウンロードできるようになります。

目次
索引

ポッドキャストを登録する

ポッドキャストを再生する前に、ポッドキャストを登録してエピソードをダウンロードします。ポッドキャストは本機のインターネットブラウザでRSSアイコンを選んで登録できます。本機のインターネットブラウザの使いかたは「Webサイトを見る」(☞ 130ページ)をご覧ください。
また、Media Manager for WALKMANでエピドードを転送すると、ポッドキャストが自動的に登録されます。エピソード転送方法の詳細については、Media Manager for WALKMANのヘルプをご覧ください。

ヒント

- おすすめのポッドキャストリストを使うと簡単に登録できます。ポッドキャストリスト画面(☞ 124ページ)で(オプションメニュー)→「ポッドキャストリンク集へ」を選び、次ページの手順❷に進んでください。

本機のインターネットブラウザでポッドキャストを登録する

❶ ホームメニュー➡(インターネットブラウザ)を選ぶ。

無線LAN未接続の場合は接続確認画面が表示されます。「無線LANに接続する」(☞ 37ページ)をご覧になり接続してください。
接続すると、インターネットブラウザが表示されます。

目次

索引

❷ 登録したいポッドキャストのWebページを開き、RSSアイコンを選ぶ。

RSSアイコンを選ぶとポッドキャストが登録されます。

- RSSアイコンはWebサイトによって異なります。Webサイトの説明をご覧になりRSSアイコンを選んでください。
- インターネットブラウザの使いかたは「Webサイトを見る」(☞ 130ページ)をご覧ください。

ヒント

- ポッドキャストを登録しないでエピソードのみパソコンから転送することもできます。詳しくは「データを転送する」(☞ 32ページ)をご覧ください。

ご注意

- エクスプローラで転送したポッドキャストは、本機を無線LANでインターネットに接続しても更新できません。更新したい場合は本機でポッドキャスト登録するか、Media Manager for WALKMANでエピソードを転送すると、ポッドキャストが自動的に登録されます。エピソード転送方法の詳細については、Media Manager for WALKMANのヘルプをご覧ください。

目次
索引

エピソードをダウンロードする

登録したポッドキャストから最新エピソードをダウンロードするには、以下の方法があります。

ご注意

- 本機に登録されたポッドキャストからエピソードをダウンロードするには、無線LAN接続している必要があります。無線LANの接続設定については「無線LAN接続の設定」(☞ 36ページ)をご覧ください。

ひとつのポッドキャストからダウンロードする

1 ホームメニュー➡◎(ポッドキャスト)➡☰(リストへ)➡↶(戻る)を選ぶ。

ポッドキャストリスト画面が表示されます。

2 希望のポッドキャスト➡(オプションメニュー)➡「このポッドキャストを更新」を選ぶ。

無線LAN未接続の場合は接続確認画面が表示されます。「無線LANに接続する」(☞ 37ページ)をご覧になり接続してください。

接続すると、ポッドキャスト内の最新エピソードのダウンロードが開始されます。

- 「キャンセル」を選ぶと、ダウンロードが中止されてエピソードリスト画面(☞ 123ページ)へ戻ります。
- 「スキップ」を選ぶと、エピソードのダウンロードが中止され、次のエピソードのダウンロードが開始されます。

目次
索引

一括更新対象の全ポッドキャストからダウンロードする

一括更新対象の選択画面で、一括更新対象にしているすべてのポッドキャストから、最新エピソードを一括でダウンロードします。ポッドキャストの更新設定については、「ポッドキャストを一括更新対象にする/しない」(☞ 116ページ)をご覧ください。

1 ホームメニュー➡(ポッドキャスト)➡(リストへ)➡(戻る)を選ぶ。

ポッドキャストリスト画面が表示されます。

2 (オプションメニュー)➡「ポッドキャスト一括更新」を選ぶ。

無線LAN未接続の場合は接続確認画面が表示されます。「無線LANに接続する」(☞ 37ページ)をご覧になり接続してください。

接続すると、購読中のポッドキャストごとに、最新エピソードのダウンロードが開始されます。

- 「キャンセル」を選ぶと、ダウンロードが中止されてポッドキャストリスト画面へ戻ります。
- 「スキップ」を選ぶと、エピソードのダウンロードが中止され、次のエピソードのダウンロードが開始されます。次のエピソードがポッドキャスト内にない場合は、次のポッドキャストの最新エピソードのダウンロードが開始されます。

ヒント

- ポッドキャスト一括更新時にダウンロードされる最新エピソードの件数は、「ダウンロード件数」で設定できます(☞ 117ページ)。

目次
索引

ポッドキャストを一括更新対象にする/しない

登録されたポッドキャストの更新を設定します。一括更新対象に設定すると、設定したすべてのポッドキャストからの最新エピソードの一括ダウンロードができるようになります(☞ 115ページ)。

1. **ホームメニュー→(ポッドキャスト)→(リストへ)→(戻る)を選ぶ。**

   ポッドキャストリスト画面が表示されます。

2. **(オプションメニュー)→「一括更新対象の選択」→一括更新対象にするポッドキャスト→「OK」を選ぶ。**

   ポッドキャスト登録時は、一括更新対象に設定されています。一括更新対象のポッドキャストを選ぶと、チェックがはずれて一括更新対象ではなくなります。一括更新対象にしていないポッドキャストを選ぶと、チェックが入って一括更新対象になります。

ヒント

- ホームメニューから(各種設定)→「ポッドキャスト設定」→「一括更新対象の選択」を選んでも、ポッドキャストを一括更新対象にする/しないを設定できます。

ご注意

- Windowsのエクスプローラでエピソードのみ転送したポッドキャストは更新できません。本機で更新したい場合は、本機またはMedia Manager for WALKMANでポッドキャストを登録してください。更新できないポッドキャストは、ポッドキャストリストに RSS が表示されません。

目次
索引

ダウンロードするエピソード件数を設定する

ポッドキャストの更新時にダウンロードされる最新エピソードの件数を設定できます。

1 ホームメニュー→(ポッドキャスト)→(リストへ)を選ぶ。

エピソードリスト画面が表示されます。

2 (オプションメニュー)→「ダウンロード件数」→希望のエピソード件数の種類→「OK」を選ぶ。

種類	説明
最新1件	ポッドキャスト一括更新時に最新の1件のエピソードをダウンロードします。(お買い上げ時の設定)
最新3件	ポッドキャスト一括更新時に最新の3件のエピソードをダウンロードします。
最新5件	ポッドキャスト一括更新時に最新の5件のエピソードをダウンロードします。
最新10件	ポッドキャスト一括更新時に最新の10件のエピソードをダウンロードします。
最新100件	ポッドキャスト一括更新時に最新の100件のエピソードをダウンロードします。

ヒント

- ホームメニューから(各種設定)→「ポッドキャスト設定」→「ダウンロード件数」を選んでも、ダウンロードするエピソード件数を設定できます。

ご注意

- ポッドキャスト一括更新時、既にダウンロード済みのエピソードはダウンロードされません。たとえば「最新3件」に設定されていて、ポッドキャストの最新エピソードのうち1件が既にダウンロード済みの場合、更新時にダウンロードされるのは2件です。

目次
索引

ポッドキャストを再生する

ポッドキャストを再生するには、ホームメニューから(ポッドキャスト)を選んで、ポッドキャスト再生画面を表示します。
ポッドキャスト再生画面から(リストへ)を選ぶと、リストから希望のエピソードを選べます。
ポッドキャスト再生画面には、エピソードの情報や操作ボタンなどが表示されます。

ポッドキャストを再生する

1 ホームメニュー→(ポッドキャスト)を選ぶ。

ポッドキャスト再生画面が表示されます。

- ポッドキャスト再生画面から(リストへ)を選ぶと、エピソードリストを表示します(☞ 123ページ)。エピソードリスト画面で(戻る)を選ぶと、ポッドキャストリストを表示します(☞ 124ページ)。

2 ►を選ぶ。

エピソードの再生が始まります。

- ポッドキャスト再生画面に表示される操作ボタンなどをタップすることで、本機を操作できます。エピソードの再生について詳しくは「ポッドキャスト再生画面」(☞ 119ページ)をご覧ください。

ご注意

- ポッドキャストエピソードは連続再生できません。

目次
索引

ポッドキャスト再生画面

画面上をタップすると、操作ボタンなどを表示したり、消したりすることができます。また、数秒間操作がないと、操作ボタンなどは自動的に消えます。
再生画面は、画面(タッチパネル)上に表示される操作ボタンなどをタップして操作します。本体の►II/I◄◄/►►Iボタンでも操作できます。

音声再生画面

音声再生画面での操作

再生操作(画面表示)	操作手順
再生(►)/一時停止(II)*1する	• ►(再生)/II(一時停止)をタップする。 • 本体の►IIボタンを押す。
早送り(►►)/早戻し(◄◄)する	• I◄◄/►►Iを押したままにする。 • 本体の►►I/I◄◄ ボタンを押したままにする
再生中の音声の先頭に移動する*2	• I◄◄/►►Iをタップする。 • 本体の►►I/I◄◄ ボタンを押す。
再生位置をすばやく移動する	タイムラインバー上で、インジケータ(再生位置)をドラッグする。 インジケータを移動した位置から再生が始まります。

*1 一時停止中に、一定時間操作がないと自動的に再生待機状態になります。
*2 ►►Iを押しても再生中のエピソードの先頭に戻ります。次のエピソードに進むには、☰(リストへ)を選んでエピソードリストを表示してから、希望のエピソードを選んでください。

目次
索引

ビデオ再生画面

ビデオ再生画面での操作

再生操作（画面表示）	操作手順
再生（►）/一時停止（❚❚）*1する	• ►（再生）/❚❚（一時停止）をタップする。 • 本体の►❚❚ボタンを押す。
早送り（►►）/早戻し（◄◄）する*2*3	• 再生中に►►/◄◄をタップするか、押したままにする*4。 • 本体の❙◄◄/►►❙ボタンを押したままにする。
一時停止中に早送り（►►）/早戻し（◄◄）する*5	• 一時停止中に←•/•→を押したままにする。 • 一時停止中に本体の❙◄◄/►►❙を押したままにする。
前（❙◄◄）/次（►►❙）の場面*6やチャプターに移動する	• ❙◄◄/►►❙をタップする。 • 本体の❙◄◄/►►❙ボタンを押す。
少し前に戻る/先に進む	•一時停止中に←•（前に戻る）/•→（先に進む）をタップする。
再生位置をすばやく移動する	タイムラインバー上で、インジケータ（再生位置）をドラッグする。 インジケータを移動した位置から再生が始まります。

*1 一時停止中に、一定時間操作がないと自動的に再生待機状態になります。

*2 エピソードの終わりまで早送りすると、そのまま一時停止します。再生中にエピソードの最初まで早戻しすると、自動で再生が再開します。一時停止中にエピソードの最初まで早戻しすると、そのまま一時停止します。

*3 エピソードによっては動作が異なる場合があります。

*4 再生中に◄◄/►►をタップするごとに、3段階で早送り再生（►► **1**（10倍）、►► **2**（30倍）、►► **3**（100倍））/早戻し再生（◄◄ **1**（10倍）、◄◄ **2**（30倍）、◄◄ **3**（100倍））します。►をタップすると、早送り/早戻しを終了して、再生に戻ります。

*5 一時停止中の早送り/早戻しの速度は、エピソードの長さによって異なります。

*6 ビデオにチャプターが設定されていない場合は、5分ごとに場面が移動します。

目次
索引

再生画面から選べる項目

画面(タッチパネル)上に表示される項目をタップします。

項目	説明
(リストへ)	エピソードリストを表示します。エピソードリスト画面で(戻る)を選ぶと、ポッドキャストリストを表示します。詳しくは「検索して再生する」(☞ 122ページ)をご覧ください。
(オプションメニュー)	オプションメニューを表示します。ポッドキャストのオプションメニューについて詳しくは「ポッドキャストのオプションメニューを使う」(☞ 128ページ)をご覧ください。
(シーンスクロール)*1	シーンスクロール画面を表示します。画面に表示されるサムネイル*2をドラッグまたはフリックして、希望の場面やチャプターを選べます。詳しくは、「すばやく見たい場面を探す(シーンスクロール)」(☞ 60ページ)をご覧ください。

*1 ポッドキャストエピソードのビデオ再生画面のみで表示されます。

*2 サムネイルとは、ビデオのワンシーンの縮小表示のことです。

目次
索引

検索して再生する

ポッドキャスト再生画面で☰(リストへ)を選ぶと、エピソードリストから希望のエピソードを選んで再生できます。また、エピソードリストの↩(戻る)を選ぶと、ポッドキャストリストから希望のポッドキャストとエピソードを選んで再生できます。

ポッドキャストやエピソードを検索する

1. **ホームメニュー→◎(ポッドキャスト)→☰(リストへ)→↩(戻る)を選ぶ。**
   ポッドキャストリスト画面が表示されます。
2. **希望のポッドキャストを選ぶ。**
   エピソードリスト画面が表示されます。
3. **希望のエピソードを選ぶ。**
   選んだエピソードの再生が始まります。

ヒント

- ポッドキャストのリスト表示は、数字、アルファベット、日本語、その他の順で表示されます。
- エピソードのリスト表示は、新着順で表示されます。Windowsのエクスプローラでパソコンから転送したエピソードは、新着順のリストのあとに名前順で表示されます。
- ダウンロードしたエピソードと同じエピソードをWindowsのエクスプローラでパソコンから転送した場合は、重複してリストに表示されます。

目次
索引

エピソードリスト画面

エピソードのアイコン表示

エピソードの欄には、以下のアイコンが表示されます。

表示	説明
(音声アイコン)	音声エピソードを示します。
(ビデオアイコン)	ビデオエピソードを示します。
NEW(未視聴アイコン)	一度も再生していないエピソードを示します。
(再生中アイコン)	再生中のエピソードを示します。

エピソードリスト画面での操作

リスト操作	操作手順
エピソードを選ぶ	エピソードをタップする。
リストを上下にスクロールする	画面を上下にドラッグまたはフリックする。

エピソードリスト画面から選べる項目

項目	説明
(戻る)	ポッドキャストリスト画面を表示します。
(再生画面へ)	ポッドキャスト再生画面に戻ります。
(オプションメニュー)	オプションメニューを表示します。ポッドキャストのオプションメニューについて詳しくは、「ポッドキャストのオプションメニューを使う」(☞ 128ページ)をご覧ください。

目次
索引

ポッドキャストリスト画面

ポッドキャスのアイコン表示

ポッドキャスト名*1の欄には、以下のアイコンが表示されます。

表示	説明
RSS (RSSアイコン)	ポッドキャスト登録されたポッドキャストを示します。パソコンからエピソードのみを転送したポッドキャストには、表示されません。
(一括更新対象アイコン)*2	ポッドキャストを一括更新対象に設定しているかを示します。
NEW (新着アイコン)*3	ポッドキャスト内に最新のエピソードがダウンロードされていることを示します。
(更新失敗アイコン)*4	更新またはダウンロードに失敗した時に表示されます。

*1 パソコンからエピソードのみ転送したポッドキャストの場合は、フォルダ名を表示します。

*2 パソコンからエピソードのみ転送したポッドキャストは更新できません。更新したい場合は、本機またはMedia Manager for WALKMANでポッドキャスト登録（☞ 112ページ）してください。

*3 新着アイコンは、ポッドキャストのエピソードリストを表示すると消えます。

*4 更新失敗アイコンは、次回のポッドキャスト更新が正常に行われると消えます。

次のページにつづく ⇩

目次
索引

ポッドキャストリスト画面での操作

リスト操作	操作手順
ポッドキャストを選ぶ	ポッドキャストをタップする。
リストを上下に スクロールする	画面を上下にドラッグまたはフリックする。

ポッドキャストリスト画面から選べる項目

項目	説明
(再生画面へ)	ポッドキャスト再生画面に戻ります。
(オプションメニュー)	オプションメニューを表示します。ポッドキャストのオプションメニューについて詳しくは、「ポッドキャストのオプションメニューを使う」(☞ 128ページ)をご覧ください。

目次
索引

ポッドキャストを削除する

エピソード、ポッドキャスト内の全エピソード、ポッドキャスト、登録されている全ポッドキャストを削除できます。

表示中のエピソードを削除する

1. **削除したいエピソードの再生画面で(オプションメニュー)→「このエピソードを削除」→「はい」を選ぶ。**

エピソードをリストから選んで削除する

1. **エピソードリスト画面で(オプションメニュー)→「エピソード削除」→削除したいエピソード→「はい」を選ぶ。**

ポッドキャスト内の全エピソードを削除する

ポッドキャスト内の全エピソードを削除します。ポッドキャスト自体は削除されません。

1. **削除したいポッドキャストのエピソードリスト画面で(オプションメニュー)→「全エピソードを削除」→「はい」を選ぶ。**

ポッドキャストを削除する

ポッドキャスト内の全エピソードを削除し、ポッドキャスト登録を解除します。

1. **ポッドキャストリスト画面で(オプションメニュー)→「ポッドキャスト削除」→削除したいポッドキャスト→「はい」を選ぶ。**

または、

1. **削除したいポッドキャストのエピソードリスト画面で(オプションメニュー)→「このポッドキャストを削除」→「はい」を選ぶ。**

全ポッドキャストを削除する

全ポッドキャストのエピソードを削除し、登録を解除します。

1. **ポッドキャストリスト画面で(オプションメニュー)→「全ポッドキャストを削除」→「はい」を選ぶ。**

ご注意

- ポッドキャストのエピソードを削除するときは本機を使って削除してください。Media Manager for WALKMANを使うとファイルが削除されない場合があります。

目次
索引

ポッドキャストのオプションメニューを使う

ポッドキャストの再生画面やリスト画面で(オプションメニュー)を選ぶと、ポッドキャストのオプションメニューを表示できます。オプションメニューの使いかたは☞ 21ページをご覧ください。
画面によってオプションメニューに表示される項目は異なります。各項目の設定値や使いかたは参照ページをご覧ください。

再生画面で表示される項目

項目	説明/参照ページ
イコライザ(音声のみ)	音質を設定します(☞ 51ページ)。
VPT(サラウンド)(音声のみ)	VPT(サラウンド)を設定します(☞ 53ページ)。
DSEE(高音域補完)(音楽のみ)	DSEE(高音域補完)機能を設定します(☞ 54ページ)。
クリアステレオ(音楽のみ)	クリアステレオ機能を設定します(☞ 55ページ)。
ダイナミックノーマライザ(音楽のみ)	曲どうしの音量レベルを設定します(☞ 55ページ)。
ズーム設定(ビデオのみ)	ズームを設定します(☞ 64ページ)。
輝度設定(ビデオのみ)	画面の明るさを設定します(☞ 148ページ)。
詳細情報	エピソードの詳細情報を表示します。
このエピソードを削除	エピソードを削除します(☞ 126ページ)。

次のページにつづく⇩

エピソードリスト画面で表示される項目

項目	説明/参照ページ
ダウンロード件数	ダウンロード件数を設定します(☞ 117ページ)。
このポッドキャストを更新	無線LANでインターネットに接続し、表示中のポッドキャストの最新エピソードをダウンロードします(☞ 114ページ)。
エピソード削除	削除リスト画面を表示し、エピソードをひとつ選んで削除します(☞ 126ページ)。
全エピソードを削除	ポッドキャスト内の全エピソードを削除します。ポッドキャストの登録自体は解除されません(☞ 126ページ)。
このポッドキャストを削除	ポッドキャストを削除します(☞ 126ページ)。

ポッドキャストリスト画面で表示される項目

項目	説明/参照ページ
ダウンロード件数	更新時にダウンロードするエピソード数を設定します(☞ 117ページ)。
一括更新対象の選択	登録されているポッドキャストの購読を開始／停止します(☞ 116ページ)。
ポッドキャスト一括更新	無線LANでインターネットに接続し、購読中のポッドキャストに新しいエピソードがあればダウンロードします(☞ 115ページ)。
ポッドキャスト削除	削除リスト画面を表示し、ポッドキャストをひとつ選んで、ポッドキャスト内の全エピソードを削除し、登録を解除します(☞ 126ページ)。
全ポッドキャストを削除	登録されている全ポッドキャストのエピソードを削除し、登録を解除します(☞ 127ページ)。
ポッドキャストリンク集へ	無線LANでインターネットに接続し、おすすめのポッドキャストリストをインターネットブラウザで表示します(☞ 112ページ)。

目次
索引

Webサイトを見る（インターネットブラウザ）

Webサイトを見るには、ホームメニューから（インターネットブラウザ）を選んで、インターネットブラウザを表示します。
インターネットブラウザ右下の（メニュー）を選ぶと、アドレスの入力、お気に入り、インターネットブラウザの設定などの操作ができます。

ご注意

- インターネットブラウザを使うには、無線LANに接続する必要があります。無線LANの接続設定については「無線LAN接続の設定」（☞ 36ページ）をご覧ください。

1 ホームメニュー → （インターネットブラウザ）を選ぶ。

無線LAN未接続の場合は接続確認画面が表示されます。「無線LANに接続する」（☞ 37ページ）をご覧になり接続してください。
接続すると、インターネットブラウザの画面が表示されます。

2 （メニュー）を選ぶ。

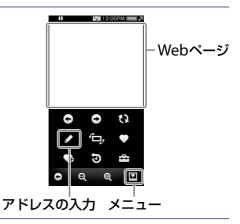
インターネットブラウザの操作ボタンが表示されます。

3 （アドレスの入力）を選ぶ。

アドレスの入力画面が表示されます。

次のページにつづく

目次

索引

❹ Webサイトのアドレスを入力し、「OK」を選ぶ。

アドレス入力欄をタップすると、キーボードが表示されます。
アドレスを入力してから、アドレスの入力画面に戻って「OK」を選ぶとWebページが読み込まれます。完了するとWebページが表示されます。

- 入力のしかたは「文字を入力する」（☞ 23ページ）をご覧ください。

ヒント

- キーボードのURL予測変換機能を使うと、「http://」などの定型句を簡単に入力できます（☞ 24ページ）。

ご注意

- 日付と時刻が合っていないと、Webページが正しく表示されないことがあります。Webページを見る前に日付と時刻が正しく設定されているかご確認ください（☞ 30、149ページ）。
- 本機は、インターネットの音楽ダウンロードサービスには対応していません。音楽ファイルは、必ずパソコンから転送してください。
- Webページによっては正しく表示または動作しない場合があります。画像や動画などを含む大容量のWebページなども表示できない場合があります。
- 本機のインターネットブラウザは、以下のような機能には対応しておりません。
  – Flash®コンテンツ
  – ファイルのダウンロード／アップロード
  – 音楽や動画のストリーミング再生
  – クリックすると別画面が開くWebページ
- 本機の使用条件や設定、ネットワークの状況により正しく表示または動作しない場合があります。

目次
索引

インターネットブラウザ画面

インターネットブラウザ画面は画面上のタップとドラッグで操作します。また、インターネットブラウザ画面右下の(メニュー)を選ぶと、アドレスの入力、お気に入り、インターネットブラウザの設定などの操作ができます(☞ 133ページ)。

インターネットブラウザ画面での操作

ブラウズ操作	操作手順
Webページをスクロールする	Webページをドラッグまたはフリックする。
リンク先のWebページを開く	リンクをタップする。
ポッドキャストを登録する	RSSアイコンをタップする(☞ 112ページ)。

インターネットブラウザ画面から選べる項目

項目	説明
(戻る)	ひとつ前に開いていたページを表示します。
(縮小)	表示を縮小します。 大→中→小→極小の順に切り換わります。
(拡大)	表示を拡大します。 極小→小→中→大の順に切り換わります。
(メニュー)	操作ボタンを表示します。操作ボタンについて詳しくは「操作ボタンで操作する」(☞ 133ページ)をご覧ください。

目次

索引

操作ボタンで操作する

インターネットブラウザ画面右下の▲(メニュー)を選ぶと操作ボタンが表示されます。操作ボタンを消すには、もう1度▼(メニュー)を選ぶか、操作ボタン以外の場所をタップします。

インターネットブラウザの操作ボタン

操作ボタン	ブラウズ操作
(戻る)	ひとつ前に表示していたページを表示します。
(進む)	(戻る)を選ぶ前に開いていたページを表示します。
(再読み込み)/(中止)	(再読み込み)を選ぶと、開いているページを最新の内容に更新します。読み込み中バーが表示されているときに(中止)を選ぶと、ページの読み込みを中止します。
(アドレスの入力)	Webサイトのアドレスを入力します(☞ 130ページ)。
(回転)	表示を縦画面/横画面に回転します。
(お気に入り)	「お気に入り」に登録したWebページのリストを表示します(☞ 134ページ)。
(お気に入りに登録)	Webページを「お気に入り」に登録します(☞ 134ページ)。
(履歴)	履歴を表示します(☞ 134ページ)。
(ブラウザメニュー)	インターネットブラウザを設定します(☞ 135ページ)。

目次
索引

お気に入り機能を使う

お気に入り機能を使うと、Webページを「お気に入り」に登録して「お気に入り」一覧からWebページを表示できます。

1 インターネットブラウザ画面で（メニュー）➡（お気に入りに登録）または❤（お気に入り）を選ぶ。

ブラウズ操作	操作手順
表示しているWebページを「お気に入り」に登録する	（お気に入りに登録）➡名前とアドレスを確認➡「OK」➡「OK」を選ぶ。
「お気に入り」に登録したWebページを開く	❤（お気に入り）➡開きたいWebページを選ぶ。
「お気に入り」に登録したWebページの名前やアドレスを編集する	❤（お気に入り）➡（オプションメニュー）➡「編集」➡編集したいWebページ➡名前とアドレスを編集➡「OK」を選ぶ。 • 編集画面で名前またはアドレス欄をタップすると、キーボードが表示されます。入力のしかたについては、「文字を入力する」（☞ 23ページ）をご覧ください。
「お気に入り」に登録したWebページを削除する	❤（お気に入り）➡（オプションメニュー）➡「削除」➡削除したいWebページ➡「OK」➡「OK」を選ぶ。

ご注意

- 「お気に入り」のリストをスクロールするには、◀（前）/▶（次）を選んでください。リストを閉じるときは、☒を選んでください。
- 「お気に入り」にお買い上げ時に登録済みのWebページは編集/削除できません。

履歴機能を使う

過去の履歴のリストからWebページを選んで表示できます。

1 インターネットブラウザ画面で（メニュー）➡（履歴）➡表示したいWebページを選ぶ。

ご注意

- 履歴のリストをスクロールするには、◀（前）/▶（次）を選んでください。リストを閉じるときは、☒を選んでください。

目次
索引

インターネットブラウザを設定する

インターネットブラウザの設定を変更するには、インターネットブラウザ画面で（メニュー）を選び、（ブラウザメニュー）を選びます。

表示モード

Webページの表示モードを変更できます。

1. **インターネットブラウザ画面で（メニュー）➡（ブラウザメニュー）➡「表示」タブ➡「表示モード」➡希望の表示モードの種類を選ぶ。**

種類	説明
標準	Webページをそのまま表示します。（お買い上げ時の設定）
ジャストフィット	画面幅に収まるようにページ全体を縮小して表示します。
スマートフィット	画面幅に収まるようにレイアウトを変更して表示します。 画面より幅が広い画像は縮小されます。

ページ情報

表示しているWebページの情報を表示します。

1. **インターネットブラウザ画面で（メニュー）➡（ブラウザメニュー）➡「表示」タブ➡「ページ情報」を選ぶ。**

項目	説明
タイトル	Webページのタイトル。
アドレス	Webページのアドレス。
種類	Webページの種類。
取得日時	Webページを読み込んだ日時。
ファイルサイズ	Webページのファイルサイズ。
サーバー証明書	サーバー証明書の情報（表示しているWebページにサーバー証明書がある場合のみ）。

目次
索引

起動時のページ

インターネットブラウザ開始時に表示されるデフォルトページを設定します。

1 インターネットブラウザ画面で(メニュー)➡(ブラウザメニュー)➡「表示」タブ➡「起動時のページ」➡希望のデフォルトページの種類を選ぶ。

種類	説明
空白ページ	インターネットブラウザを開始すると、空白ページが表示されます。
最後に表示したページ	インターネットブラウザを開始すると、最後に表示したページが表示されます。(お買い上げ時の設定)

詳細設定

JavaScript、認証情報の保存、キャッシュの使用を設定します。チェックを入れるとそれぞれの機能が有効になります。

1 インターネットブラウザ画面で(メニュー)➡(ブラウザメニュー)➡「設定」タブ➡「詳細設定」を選ぶ。

項目	説明
JavaScriptを有効にする	JavaScriptを有効にします。
認証情報の保存	認証情報を保存しておき、次回以降の認証時に自動入力します。
キャッシュを使用	読み込んだWebページをキャッシュファイルに保存しておき、次回の読み込みを高速にします。
タイムゾーン	タイムゾーンを設定します。 タイムゾーンのリストから都市を選んでください。リストは◀(前)/▶(次)でスクロールします。リストを閉じるときは、☒を選んでください。
ブラウザ情報	インターネットブラウザの情報を表示します。

目次
索引

プライバシー設定

キャッシュ、Cookie、表示履歴、認証情報を削除できます。

1 インターネットブラウザ画面で(メニュー)→(ブラウザメニュー)→「設定」タブ→「プライバシー設定」→希望の項目→「OK」→「OK」を選ぶ。

項目	説明
キャッシュを削除	キャッシュファイルを削除します。
Cookieを削除	Webサーバーから受け取ったCookieファイルを削除します。
履歴を削除	履歴を削除します。
認証情報を削除	認証情報を削除します。

Cookie設定

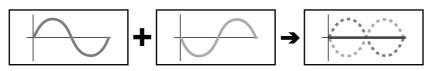
Cookieを受信するかしないかを設定します。

1 インターネットブラウザ画面で(メニュー)→(ブラウザメニュー)→「表示」タブ→「Cookie設定」→希望の設定の種類を選ぶ。

種類	説明
全て受け入れる	Cookieを常に受信します。(お買い上げ時の設定)
全てブロックする	Cookieを受信しません。
受け入れ前に確認する	Cookieを受信する前に確認画面を表示します。

目次
索引

ノイズキャンセリングとは

ヘッドホンに内蔵したマイクが周囲の騒音を拾い、逆位相の音を出力することで騒音を聞こえにくくします。飛行機、電車やバスなど、主に乗り物内での騒音を減らし、小さな音量でも音楽を楽しめます。

1 騒音（元の音）の波形

ヘッドホンに内蔵されたマイクで周囲からの騒音を集音、ノイズキャンセリング回路がその信号を解析。

2 逆位相の音の波形

解析した騒音を打ち消す逆位相の音を発生。

3 合成されて消えた音の波形

元の音に逆位相の音を重ね、元の音を打ち消す。これにより鼓膜位置での騒音を低減します。

ご注意

- 付属のヘッドホンが正しく耳に装着されていないと、ノイズキャンセリング機能の効果が得られません。イヤーピースを交換したり、おさまりの良い位置にするなど、ぴったりと耳に装着させるようにしてください。

- ノイズキャンセリング機能は主に低い周波数帯域のノイズを打ち消すもので、乗り物などのアナウンスや話し声、電話のベルなどの高い周波数帯域のノイズに対しては効果はありません。また、すべての音が打ち消されるわけではありません。
- ノイズキャンセリング機能ではヘッドホンのマイク部を使用しますので、ヘッドホンのマイク部を手などで覆わないでください。

- ノイズキャンセリング機能をオンにすると、かすかにサーという音がしますが、ノイズキャンセリング機能の動作音で、故障ではありません。

次のページにつづく ⇩

目次
索引

- 静かな場所や、ノイズの種類によっては、ノイズキャンセリング機能の効果が感じられない、またはノイズが大きくなると感じる場合があります。その場合は、NOISE CANCELINGスイッチをオフにしてください。
- 携帯電話の影響により、ノイズが入ることがあります。この場合は、携帯電話から本機を離してお使いください。
- ヘッドホンの本体からの抜き差しは、ヘッドホンを耳からはずして行ってください。音楽を再生した状態や、ノイズキャンセリング機能が働いたままでヘッドホンを抜き差しするとヘッドホンからノイズが発生しますが、故障ではありません。
- NOISE CANCELINGスイッチのオン･オフを切り換えるときに切り換え音が発生しますが、ノイズキャンセリング回路切り換えにより起こるものであり故障ではありません。

ノイズキャンセリング機能を使って再生する

ヘッドホンに内蔵したマイクが周囲の騒音を拾い、逆位相の音を出力することで周囲の騒音を低減します。

ご注意

- NOISE CANCELINGスイッチをオンにしても、付属のヘッドホン以外を使っているときはノイズキャンセリング機能は働きません。

1 NOISE CANCELINGスイッチを矢印の方向▶にスライドしてオンにする。

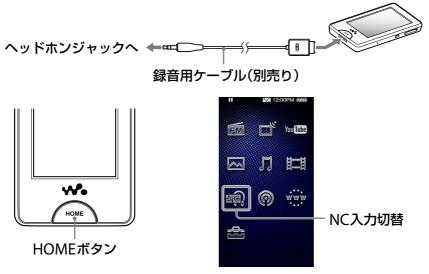
情報表示エリアに NC が表示されます。

ヒント

- ノイズキャンセリング機能が有効なときは、画面に NC が表示されます。
付属のヘッドホン以外を使っているときにはNOISE CANCELINGスイッチをオンにしても、ノイズキャンセリング機能は働きません。その場合、情報表示エリアには NC が表示されます。
- ノイズキャンセリング機能の効果を調整することができます。詳しくは、☞ 144ページをご覧ください。

目次
索引

外部入力の音声を聞く（外部入力）

ノイズキャンセリング機能を利用し、飛行機内のオーディオ機器などの外部機器の音声を聞くことができます。

1. **付属のヘッドホンを本機に接続し、NOISE CANCELLING スイッチを矢印の方向▶にスライドしてノイズキャンセリングをオンにする。**

2. **別売りの録音用ケーブル（WMC-NWR1）を本機のWM-PORTに接続し、オーディオ機器のヘッドホンジャックに接続する。**

3. **ホームメニュー➡（NC入力切替）を選ぶ。**
   オーディオ機器からの音声がノイズキャンセリング効果で再生されます。

ヒント

- 「外部入力」と「サイレント」（☞ 142ページ）は、画面上の「外部入力」または「サイレント」を選んで切り換えることができます。
- 録音用ケーブル（別売り）を本機からはずすと、自動的に「サイレント」（☞ 142ページ）に切り換わります。

ご注意

- 飛行機内のオーディオ機器と接続して使用する場合は、市販の「飛行機内用アダプタープラグ」が必要になる場合があります。すべての飛行機内のオーディオ機器と接続できるわけではありません。
- オーディオ機器に接続するときは、LINE OUT端子ではなく、ヘッドホンジャックに接続してください。

目次
索引

音楽を再生しないで外部の音を低減する（サイレント）

音楽を再生しないときでもノイズキャンセリング効果を利用して、周囲の音を低減することができます。

1 付属のヘッドホンを本機に接続し、NOISE CANCELLING スイッチを矢印の方向▶にスライドしてノイズキャンセリングをオンにする。

2 ホームメニュー ➡ (NC入力切替)を選ぶ。

ヒント

- WM-PORTに録音用ケーブル（別売り）からの音声入力がある場合は、「外部入力」となります。「外部入力」と「サイレント」は、画面上の「外部入力」または「サイレント」を選んで切り換えることができます。外部入力の状態で、接続している録音用ケーブル（別売り）をはずした場合も、「外部入力」から「サイレント」に切り換わります。

ご注意

- ノイズキャンセリング機能は主に低い周波数帯域のノイズを打ち消すもので、高い周波数帯域のノイズに対しては効果はありません。また、すべての音が打ち消されるわけではありません。

目次
索引

ノイズキャンセリングの設定を変更する

ノイズキャンセリングの設定を変更するには、(各種設定)の「ノイズキャンセル設定」を選びます。

環境選択

周囲の騒音を低減するデジタルフィルターの種類を選択することで、その場にもっとも効果的なノイズキャンセリング機能を設定することができます。

1 ホームメニュー→(各種設定)→「ノイズキャンセル設定」→「環境選択」→希望の設定の種類→「OK」を選ぶ。

種類	説明
電車・バス	主にバス、電車の騒音を効果的に低減します。(お買い上げ時の設定)
航空機	主に航空機内の騒音を効果的に低減します。
室内	主にオフィス、勉強部屋などのOA機器や空調機器の騒音を効果的に低減します。

ヒント

- NC入力切替画面で(オプションメニュー)→「環境選択」を選んでも、ノイズキャンセル調整をすることができます。

ご注意

- 環境選択の設定を行ってもNOISE CANCELINGスイッチがオンになっていないときは効果は得られません。

目次
索引

ノイズキャンセル調整

本機は、ノイズキャンセリング機能（☞ 140ページ）の効果が最も得られるようにあらかじめ設定されていますが、耳の形状や使用環境によって、ヘッドホンに搭載されているマイクの感度を上げる（または下げる）ことで更に効果が得られる場合があります。
ノイズキャンセリング機能の効果が得にくいと感じるときはノイズキャンセル調整でマイクの感度を調整してください。

1. **ホームメニュー ➡ （各種設定）➡「ノイズキャンセル設定」➡「ノイズキャンセル調整」を選ぶ。**

2. **インジケータ（設定値）をドラッグして、希望の値を選ぶ。**
   - 31段階の値で調節できます。スライダの中央の位置が最も効果が高い設定です。お好みで左右に調整してください。

3. **「OK」を選ぶ。**

ヒント

- NC入力切替画面で（オプションメニュー）→「ノイズキャンセル調整」を選んでも、ノイズキャンセル調整をすることができます。

ご注意

- ノイズキャンセル調整を行ってもNOISE CANCELINGスイッチがオンになっていないときは効果は得られません。
- お買い上げ時の設定（スライダの中央の位置）が最も効果が高い設定です。マイクの感度を最大にすればノイズキャンセリング機能の効果が高くなるわけではありません。

目次
索引

共通設定を変更する

本機の共通の設定を変更するには、(各種設定)の「共通設定」を選びます。

本体情報

本機の型名、ファームウェア(本体に組み込まれたソフトウェア)のバージョンなどを表示できます。

1 ホームメニュー→(各種設定)→「共通設定」→「本体情報」を選ぶ。

項目	説明
型名:	本機の型名を表示します。
本体ソフトウェア:	ファームウェアのバージョンを表示します。
空き容量/総容量:	本機の空き容量/総容量を表示します。
総曲数:	本機に保存されている総曲数(ポッドキャスト(音声)を含む)を表示します。
総ビデオファイル数:	本機に保存されている総ビデオファイル数(ポッドキャスト(ビデオ)を含む)を表示します。
総写真数:	本機に保存されている総写真数を表示します。
WM-PORT:	WM-PORTのバージョンを表示します。

目次
索引

AVLS(音量制限)

音量の上げすぎによる音もれや、耳への圧迫感、周囲の音が聞こえないことへの危険を少なくし、より快適な音量で聞けます。

1 ホームメニュー →(各種設定)→「共通設定」→「AVLS(音量制限)」→希望の設定の種類→「OK」を選ぶ。

種類	説明
オン	音量が一定のレベル以上、上がらなくなります。
オフ	音量制限を行いません。(お買い上げ時の設定)

操作確認音

本機の操作確認音を鳴らす設定を変更できます。

1 ホームメニュー →(各種設定)→「共通設定」→「操作確認音」→希望の設定の種類→「OK」を選ぶ。

種類	説明
オン	確認音が鳴ります。(お買い上げ時の設定)
オフ	確認音が鳴りません。

目次
索引

画面オフタイマー

一定期間操作がないとスクリーンセーバー（画面表示を消す）に切り換わります。
スクリーンセーバーに切り換わるまでの時間の設定を選べます。

1 ホームメニュー→（各種設定）→「共通設定」→「画面オフタイマー」→希望の時間設定の種類→「OK」を選ぶ。

種類	説明
15秒	15秒でスクリーンセーバーに切り換わります。
30秒	30秒でスクリーンセーバーに切り換わります。（お買い上げ時の設定）
1分	1分でスクリーンセーバーに切り換わります。
3分	3分でスクリーンセーバーに切り換わります。
5分	5分でスクリーンセーバーに切り換わります。

ご注意

- 以下の場合は、スクリーンセーバーに切り換わりません。
  - ビデオまたはYouTube、ポッドキャストのビデオなどの再生中
  - ワンセグ視聴中またはワンセグ番組録画中
  - ワンセグ放送のチャンネルを「オートスキャン」中
  - FMラジオ放送の放送局を「オートプリセット」中
  - ビデオやポッドキャストのエピソードなどのコンテンツを削除中
  - ワンセグやポッドキャストのチャンネル、またはFMラジオ放送局の登録削除中

目次
索引

輝度設定

表示画面の明るさを5段階で設定できます。

1 ホームメニュー→(各種設定)→「共通設定」→「輝度設定」を選ぶ。

2 インジケータ(設定値)をドラッグして、希望の値を選ぶ。

5段階の値で調節できます。数値が大きくなるほど明るくなります。お買い上げ時の設定は3です。

3 「OK」を選ぶ。

ヒント

- 画面の明るさを暗くすることで、電池を長持ちさせることができます(☞ 166ページ)。

壁紙設定

ホームメニューの壁紙を変更することができます。

1 ホームメニュー→(各種設定)→「共通設定」→「壁紙設定」→希望の壁紙の種類→「OK」を選ぶ。

種類	説明
壁紙なし	お買い上げ時の壁紙を表示します。
ユーザー壁紙	設定した壁紙を表示します(設定方法は次項を参照)。
ユーザー壁紙(暗め)	設定した壁紙を表示します(設定方法は次項を参照)。写真を暗めに表示してメニューの文字を見やすくします。

お好みの写真をホームメニューの壁紙に設定するには

フォトの中のお好みの写真を壁紙として設定しておくと、壁紙設定で「ユーザー壁紙」または「ユーザー壁紙(暗め)」を選んだときに壁紙に設定できます。

1 ホームメニュー→(フォト)→(サーチ)→希望の検索方法→希望の写真→(オプションメニュー)→「この写真を壁紙にする」を選ぶ。

目次
索引

日付時刻設定

現在時刻を手動またはパソコンなどの接続機器の時刻に合せて設定できます。

1 ホームメニュー →（各種設定）→「共通設定」→「時計設定」→「日付時刻設定」→希望の設定の種類→「OK」を選ぶ。

種類	説明
ワンセグ放送と同期	ワンセグを視聴すると、本機の時刻が放送波に含まれる時刻と同期して設定されます。（お買い上げ時の設定）
対応ソフト・機器と同期	SonicStageを起動させて、本機とパソコンを接続すると、本機の時刻がパソコンの時刻と同期して設定されます。
マニュアル設定	現在時刻を手動で設定します。詳しくは、「現在時刻を手動で設定する」（☞ 150ページ）をご覧ください。

ヒント

- 時刻の表示形式は「12時間表示」または「24時間表示」から選択できます。詳しくは「時刻表示形式」（☞ 150ページ）をご覧ください。

ご注意

- 本機を使用しないまま長期間放置するなど、本体の内蔵電池が放電しきると、設定した日時がリセットされ、「—」で表示されます。
- 現在時刻は、1 ヶ月で最大60秒の誤差を生じる場合があります。現在時刻の表示が正確ではない場合は、設定し直してください。

次のページにつづく ⇩

目次
索引

現在時刻を手動で設定する

1. **ホームメニュー→(各種設定)→「共通設定」→「時計設定」→「日付時刻設定」→「マニュアル設定」を選ぶ。**
2. **数字をフリックまたはドラッグして、「年」、「月」、「日」、「時」、「分」の数字を選ぶ。**
3. **「OK」を選ぶ。**

ご注意

- 「日付時刻設定」を「マニュアル設定」に設定した場合は、1か月で最大60秒の誤差が生じる場合があります。「対応ソフト・機器と同期」に設定して使用することをお勧めします。「マニュアル設定」に設定して時刻に誤差が生じた場合は、手動で時刻を修正してください。

時刻表示形式

現在時刻(☞ 149ページ)の表示形式を「12時間表示」または「24時間表示」から選べます。

1. **ホームメニュー→(各種設定)→「共通設定」→「時計設定」→「時刻表示形式」→希望の表示形式種類→「OK」を選ぶ。**

種類	説明
12時間表示	現在時刻の表示形式を12時間表示にします。(お買い上げ時の設定)
24時間表示	現在時刻の表示形式を24時間表示にします。

目次
索引

HOLD(ホールド)設定

本機をホールド状態にしたときに、操作が働かなくなる対象を選ぶことができます。

1. **ホームメニュー→(各種設定)→「共通設定」→「HOLD設定」→希望の設定の種類→「OK」を選ぶ。**

種類	説明
全操作無効	ホールド状態にすると、本体のボタン操作とタッチパネル操作が働かなくなります。(お買い上げ時の設定)
タッチパネルのみ無効	ホールド状態にすると、タッチパネル操作が働かなくなります。本体のボタン操作は行えます。

設定初期化

各種設定メニューで設定した内容をお買い上げ時の状態に戻せます。
お買い上げ時の状態に戻しても、音楽、写真などのデータは削除されませんが、無線LANの暗号キーなどのパスワードは初期化されます。

ご注意

- 設定初期化を行うと、無線LANの暗号キーなどのパスワードが初期化されるため、すでに登録済みのアクセスポイントに接続するときに、暗号キーなどパスワードの再入力が必要となります。
- この操作は、一時停止中にのみ実行できます。

1. **ホームメニュー→(各種設定)→「共通設定」→「各種初期化」→「設定初期化」→「はい」を選ぶ。**

   「設定を工場出荷時の状態に戻しました。」と表示されます。
   - 初期化を止めるには「いいえ」を選びます。

目次
索引

文字入力履歴の消去

画面に表示されるキーボードを使って入力する文字の予測変換で使用する学習辞書を、お買い上げ時の状態に戻せます。
辞書が初期化されると、予測変換候補やつながり変換候補として表示される、今まで入力されたことのある文字が表示されなくなります。

1. **ホームメニュー →(各種設定)→「共通設定」→「各種初期化」→「文字入力履歴の消去」→「はい」を選ぶ。**

   「文字入力履歴を消去しました。」と表示されます。
   - 初期化を止めるには「いいえ」を選びます。

メモリー初期化

本機の内蔵フラッシュメモリーを初期化(フォーマット)できます。

ご注意

- 初期化すると、曲、ビデオ、写真のデータ(お買い上げ時にあらかじめインストールされているサンプルデータを含む(☞ 200ページ))などが消去されます。初期化する前に内容を確認し、必要なデータはSonicStageに取り込むか、パソコンのハードディスク内に保存してください。
- Windowsのエクスプローラで内蔵フラッシュメモリーを初期化(フォーマット)しないでください。誤ってWindowsのエクスプローラで初期化した場合は、本機で初期化し直してください。

1. **ホームメニュー →(各種設定)→「共通設定」→「各種初期化」→「メモリー初期化」を選ぶ。**

   「曲などのファイルを含んだ全てのデータが削除されます。実行しますか?」と表示されます。

2. **「はい」を選ぶ。**

   「全てのデータを削除します。本当に実行しますか?」と表示されます。
   - 初期化を止めるには「いいえ」を選びます。

3. **「はい」を選ぶ。**

   初期化が終了すると「メモリーの初期化が完了しました。」と表示されます。
   - 初期化を止めるには「いいえ」を選びます。

目次
索引

USB接続モード

USBケーブルで接続する機器によっては、接続した機器に本機が自動的に認識されず、本機の画面に「USB接続中」と表示されない場合があります。このような場合には、接続機器にUSBケーブルで本機をつなぐ前に、本機をUSB接続待機状態に設定することにより、より確実にUSB接続することができます。

1 ホームメニュー→(各種設定)→「共通設定」→「USB接続モード」を選ぶ。

「USBの接続ができない場合に利用します。USB接続待機状態にしますか？」と表示されます。

2 「はい」を選ぶ。

本機がUSB接続待機状態になり、USB接続待機中画面が表示されます。
接続機器にUSBケーブルで本機を接続すると、「USB接続中」と表示されます。

- 録画中や録画予約がある場合は、USB接続中に録画が実行されないことを確認する画面が、続けて表示されます。録画を実行したい場合は、「いいえ」を選びます。

目次
索引

無線LANの設定を変更する

無線LANの設定を変更・確認するには、(各種設定)の「無線LAN設定」を選びます。

無線LAN機能のオン/オフ

無線LAN機能を有効または無効に設定します。

1. **ホームメニュー→(各種設定)→「無線LAN設定」→「無線LAN機能のオン/オフ」→希望の設定の種類→「OK」を選ぶ。**

種類	説明
オン	無線LAN機能を有効にします。インターネットブラウザなどで無線LAN接続が必要になったとき、接続確認画面を表示して接続するようになります。
オフ	無線LAN機能を無効にします。無線LAN接続が必要なときでも接続しません。(お買い上げ時の設定)

ご注意

- 病院や航空機など、無線通信機器の使用が禁止されている場所では「無線LAN機能のオン/オフ」を「オフ」に設定してください。
- 無線LAN接続中に「オン」から「オフ」にすると、無線LAN接続は切断されます。
- 接続環境によっては、無線LANの通信中にヘッドホンからノイズが聞こえる場合があります。

目次
索引

新規登録

設定ウィザードで新しい接続先を登録できます。

1 ホームメニュー →(各種設定)→「無線LAN設定」→「新規登録」→希望の設定方法の種類→「次へ」を選ぶ。

設定方法には以下の5種類があります。説明を読んで適切な設定方法を選んでください。

種類	説明
アクセスポイント検索	通信範囲内に設置されているアクセスポイントを検索します。検索が終了すると、アクセスポイント検索結果画面(☞ 156ページ)が表示されます。
手動登録	接続したいアクセスポイントがSSIDを公開しない設定になっている場合は、この設定方法を使ってください。 SSID入力画面(☞ 157ページ)が表示され、SSIDを手動で入力できます。
WPSプッシュボタン方式	WPS準拠のアクセスポイントにプッシュボタン方式で接続します。 お使いのアクセスポイントがプッシュボタン方式に対応している場合はこの設定方法を使ってください。 WPSプッシュボタン方式画面(☞ 158ページ)が表示されます。
WPS PIN方式	WPS準拠のアクセスポイントにPIN方式で接続します。 お使いのアクセスポイントがPIN方式に対応している場合はこの設定方法を使ってください。 PIN方式画面(☞ 158ページ)が表示されます。
BBモバイルポイント	ソフトバンクテレコム株式会社の「BBモバイルポイント」サービスのワイヤレスネットワークの設定が、あらかじめ登録されています。 「BBモバイルポイント」での接続をご利用いただくためには「BBモバイルポイント」対応プロバイダとのご契約が必要になります。 「BBモバイルポイント」の詳細についてはソフトバンクテレコム株式会社のホームページをご参照ください。 http://www.softbanktelecom.co.jp/consumer/wlan/index.html なお、既に対応プロバイダに加入されている場合、ご不明点は各プロバイダに直接お問い合わせください。

設定方法を選んだら、設定ウィザード画面の指示に従って設定してください。設定ウィザード画面について詳しくは、上記の参照ページをご覧ください。

次のページにつづく ⇩

目次
索引

ご注意

- お使いのアクセスポイントのWPS対応状況とWPS設定方法については、アクセスポイントの取扱説明書をご覧ください。
- WPS方式を使って本機とアクセスポイントの無線LAN接続を設定すると、それまでご使用になっていた機器とアクセスポイントとの接続ができなくなることがあります。詳しくはアクセスポイントの取扱説明書をご覧ください。
- アクセスポイントの設定内容は、アクセスポイントの取扱説明書をご覧になるか、アクセスポイントを設定した管理者、または公衆無線LANサービス事業者にご確認ください。
- PPPoEは一部の公衆無線LANサービスでのみ対応しています。ご利用の公衆無線LANサービスのPPPoE対応状況と設定内容については公衆無線LANサービス事業者にご確認ください。
- アクセスポイントは最大32個まで登録できます。
- 無線LAN接続中にプッシュボタン方式やPIN方式の新規登録を開始すると、登録中に接続が切断されます。

アクセスポイント検索結果画面

新規登録画面で「アクセスポイント検索」を選ぶと、通信範囲内に設置されているアクセスポイントのリストが表示されます。
アクセスポイントごとに以下の情報が表示されます。

項目	説明
(受信状態アイコン)	アクセスポイントの無線LAN受信状態が表示されます。
SSID	アクセスポイントのSSIDが表示されます。
(鍵アイコン)	アクセスポイントが暗号化設定されている場合に表示されます。

❶ 接続したいアクセスポイント➡「次へ」を選ぶ。

IPアドレス設定画面(☞ 159ページ)が表示されます。

- (鍵アイコン)が表示されているアクセスポイント➡「次へ」を選ぶと、暗号キー入力画面(☞ 158ページ)が表示されます。
- 「検索」を選ぶと、アクセスポイントを再検索してリストを更新します。

ご注意

- SSIDを公開しない設定のアクセスポイントはリストに表示されません。「戻る」を選んで新規登録画面に戻り、「手動登録」を選んで設定してください(☞ 157ページ)。

次のページにつづく⇩

目次
索引

SSID入力画面・セキュリティ設定画面

新規登録画面で「手動登録」を選ぶと、SSIDを入力する画面が表示されます。

1 SSID入力欄を選び、画面上に表示されるキーボードを使ってSSIDを入力し、「次へ」を選ぶ。

セキュリティ設定画面が表示されます。

- 入力のしかたについては、「文字を入力する」(☞ 23ページ)をご覧ください。

2 登録するアクセスポイントのセキュリティ設定(暗号化方式)の種類➡「次へ」を選ぶ。

IPアドレス設定画面(☞ 159ページ)が表示されます。

- 暗号キーを入力する必要がある場合は、暗号キー入力画面(☞ 158ページ)が表示されます。

項目	説明
なし	アクセスポイントが暗号化されていない場合に選びます。
WEP	WEPに設定されている場合に選びます。
WPA/WPA2-PSK TKIP	WPA-PSK TKIPまたはWPA2-PSK TKIPに設定されている場合に選びます。
WPA/WPA2-PSK AES	WPA-PSK AESまたはWPA2-PSK AESに設定されている場合に選びます。

ご注意

- 暗号化方式に「WPA/WPA2-PSK TKIP」、「WPA/WPA2-PSK AES」を選ぶと、接続時にアクセスポイント側の設定に応じてWPAまたはWPA2のどちらかが自動的に選択されます。

次のページにつづく⇩

目次
索引

WPSプッシュボタン方式設定画面

新規登録画面で「WPSプッシュボタン方式」を選ぶと表示されます。

1. **アクセスポイント側のWPSボタンを押してから「次へ」を選ぶ。**

   登録内容の確認画面（☞ 160ページ）が表示されます。

WPS PIN方式設定画面

新規登録画面で「WPS PIN方式」を選ぶと、本機のPINコード（8桁の数字）が画面に表示されます。

1. **アクセスポイント側に本機のPINコード（8桁の数字）を設定してから「次へ」を選ぶ。**

   登録内容の確認画面（☞ 160ページ）が表示されます。

暗号キー入力画面

アクセスポイントが暗号化設定されている場合、暗号キー入力画面が表示されます。

1. **WEPキーまたはWPAキーの入力欄を選び、画面上に表示されるキーボードを使って入力し、「次へ」を選ぶ。**

   アクセスポイントへの接続に使用する暗号キーを入力してください。文字形式または16進数形式で入力できます。
   登録内容の確認画面（☞ 160ページ）が表示されます。
   - 入力のしかたについては、「文字を入力する」（☞ 23ページ）をご覧ください。

ご注意

- 本機はWEPの152bit長暗号キーおよび共有鍵認証には対応しておりません。

次のページにつづく⇩

目次
索引

IPアドレス設定画面

新規登録画面の「アクセスポイント検索」、「手動登録」でアクセスポイントの接続設定が完了すると、IPアドレス設定画面が表示されます。アクセスポイントの設定に応じて設定方法を選んでください。

項目	説明
自動取得	アクセスポイントがDHCPに対応している場合、DHCPにより自動でIPアドレスを設定します。
手動設定	手動入力でIPアドレスを設定します。 IPアドレス手動設定画面で、IPアドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイ、プライマリDNS、セカンダリDNSを入力してください。
PPPoE	公衆無線LANサービスがPPPoEに対応している場合、PPPoEにより自動でIPアドレスを設定します。 PPPoE設定画面で、PPPoEユーザーIDとPPPoEパスワードを入力してください。

❶ 登録するアクセスポイントのIPアドレス設定の方法の種類➡「次へ」を選ぶ。

「自動取得」を選ぶと、登録内容の確認画面（☞ 160ページ）が表示されます。
「手動設定」を選ぶと、IPアドレス手動設定画面が表示されます。
「PPPoE」を選ぶと、PPPoE設定画面が表示されます。

❷ 入力欄を選び、画面上に表示されるキーボードを使って入力し、「次へ」を選ぶ。

登録内容の確認画面（☞ 160ページ）が表示されます。

- 入力のしかたについては、「文字を入力する」（☞ 23ページ）をご覧ください。

次のページにつづく⇩

目次
索引

登録内容の確認画面

すべての入力が終わると、登録内容の確認画面が表示されます。内容を確認し、接続先名を入力してください。

1 登録内容を確認する。

2 接続先の入力欄を選び、画面上に表示されるキーボードを使って入力し、「完了」を選ぶ。

接続先名は、わかりやすい名前を入力してください(自宅/オフィスなど)。
登録内容が保存されて、アクセスポイントの新規登録が完了します。

目次
索引

接続先一覧

登録されているアクセスポイントのリストを表示します。
アクセスポイントを選ぶと設定項目が表示されて、アクセスポイントに接続したり、アクセスポイントの設定を編集したり、登録されているアクセスポイントを削除したりできます。

1 ホームメニュー →(各種設定)→「無線LAN設定」→「接続先一覧」→希望のアクセスポイント→希望の設定項目を選ぶ。

項目	説明
接続する	アクセスポイントに接続します。
編集する	アクセスポイントの設定を編集します。詳しくは、次項の「アクセスポイントの設定を編集する」をご覧ください。
削除する	アクセスポイントの登録を削除します。 削除確認画面で「はい」を選ぶと、選んだアクセスポイントの登録が削除されます。

ご注意

- 接続中のアクセスポイントを選んで「編集する」を選ぶと、接続は自動的に切断されます。
- 接続中のアクセスポイントを削除すると、接続は自動的に切断されます。
- BBモバイルポイントでログインが必要な場合のユーザー IDの設定を編集することはできません。ユーザー IDを変更する場合は、アクセスポイントの登録を削除し、もう1度アクセスポイントを登録し直してください。

アクセスポイントの設定を編集する

アクセスポイントの設定を編集できます。
接続先名やSSID、セキュリティ、IPアドレス、プロキシサーバーの設定などが編集できます。

1 ホームメニュー →(各種設定)→「無線LAN設定」→「接続先一覧」→希望のアクセスポイント→「編集する」→編集する設定項目を選ぶ。

2 設定を編集して、「OK」を選ぶ。

設定の編集のしかたについては、設定項目（☞ 162ページ）の説明をご覧ください。

次のページにつづく ⇩

目次
索引

項目	説明
接続先	アクセスポイントの接続先名を編集します。 接続先の入力欄を選び、画面上に表示されるキーボードを使って入力してください。 接続先名は、わかりやすい名前を入力してください(自宅/オフィスなど)。
SSID	アクセスポイントのSSIDを編集します。 SSIDの入力欄を選び、画面上に表示されるキーボードを使って入力してください。
セキュリティ設定	セキュリティ設定画面が表示されて、アクセスポイント接続時に使用する暗号化方式と暗号キーを編集できます。 詳しくは、「SSID入力画面・セキュリティ設定画面」(☞ 157ページ)をご覧ください。
IPアドレス設定	IPアドレス設定画面が表示されて、アクセスポイントを経由してインターネットに接続する場合の、IPアドレス設定を編集できます。 詳しくは、「IPアドレス設定画面」(☞ 159ページ)をご覧ください。
プロキシサーバー設定	プロキシサーバー設定画面が表示されて、接続するネットワーク環境に合わせてプロキシサーバー設定を編集できます。 詳しくは、「プロキシサーバー設定を編集する」(☞ 163ページ)をご覧ください。
ユーザーID*[1]	公衆無線LANでログインが必要な場合のユーザーIDの設定を編集することはできません。ユーザーIDを変更する場合は、アクセスポイントの登録を削除し、もう1度アクセスポイントを登録し直してください。
パスワード*[1]	公衆無線LANのアクセスポイントに接続する際、ログインが必要な場合はパスワードを入力します。

*[1] BBモバイルポイントを選択したときのみ表示されます。

ヒント

- 文字の入力のしかたについては、「文字を入力する」(☞ 23ページ)をご覧ください。

次のページにつづく⇩

目次
索引

ご注意

- アクセスポイントの設定内容は、アクセスポイントの取扱説明書をご覧になるか、アクセスポイントを設定した管理者、または公衆無線LANサービス事業者にご確認ください。
- PPPoEは一部の公衆無線LANサービスでのみ対応しています。ご利用の公衆無線LANサービスのPPPoE対応状況と設定内容については公衆無線LANサービス事業者にご確認ください。
- プロキシ設定の内容については、接続するネットワーク環境の管理者、または公衆無線LANサービス事業者にご確認ください。

プロキシサーバー設定を編集する

接続するネットワーク環境に合わせてプロキシサーバー設定を編集できます。

項目	説明
アドレス	プロキシサーバーのIPアドレスまたはドメイン名を入力します。 IPアドレスを入力する場合は、xxx.xxx.xxx.xxx(xxxは0から255の間の整数)の形式で入力してください。
ポート	プロキシサーバーのポート番号を入力します。 0～65535の間の整数を入力してください。

❶ アドレスやポートの入力欄を選び、画面上に表示されるキーボードを使ってアドレスやポートを入力する。

- 入力のしかたについては、「文字を入力する」(☞ 23ページ)をご覧ください。

❷ 「OK」を選ぶ。

目次
索引

現在の接続状態

現在の接続状態を表示できます。

1. **ホームメニュー →(各種設定)→「無線LAN設定」→「現在の接続状態」を選ぶ。**

項目	説明
無線LAN機能	「無線LAN機能のオン/オフ」の設定(☞ 154ページ)。「オフ」の場合、以下の項目は表示されません。
接続先	接続中のアクセスポイント名。未登録の場合は「不明」が表示されます。未接続の場合は「なし」と表示され、以下の項目は表示されません。
SSID	接続中のアクセスポイントのSSID。
セキュリティ方式	接続に使用している無線LANの暗号化方式(セキュリティ設定)(☞ 157ページ)。
チャンネル	接続に使用している無線LANのチャンネル。
電波状況	電波の強さ(%表示)。
IPアドレス	本機に設定されたIPアドレス。
サブネットマスク	サブネットマスク。
デフォルトゲートウェイ	ゲートウェイのIPアドレス。
プライマリDNS	DNSサーバー(プライマリ)のIPアドレス。
セカンダリDNS	DNSサーバー(セカンダリ)のIPアドレス。
プロキシサーバー	プロキシサーバーのIPアドレスまたはドメイン名。プロキシサーバーを使っていない場合は、「利用しない」と表示されます。
ポート	プロキシサーバーのポート番号。

目次
索引

詳細情報

本機のMACアドレスを表示します。

1 ホームメニュー→(各種設定)→「無線LAN設定」→「詳細情報」を選ぶ。

項目	説明
MACアドレス	本機のMACアドレスが表示されます。

ご注意

- MACアドレスは変更できません。
- 修理内容によっては、修理返却時に本機のMACアドレスが変更される場合があります。アクセスポイントのMACアドレスフィルタリング機能をご使用の場合は、アクセスポイントにMACアドレスを再設定してください。

ネットワークから切断する

接続中の無線LANを切断します。

1 ホームメニュー→(各種設定)→「無線LAN設定」→「ネットワークから切断する」→「はい」を選ぶ。

電池を長持ちさせたいときは

本機の設定変更や電源管理を適切に行うことで、電池の使用量を節約し長時間使用できます。
ここでは、電池を長持ちさせる方法をご紹介します。

手動で電源を切る

HOMEボタンを押したままにすると、画面表示が消えて再生待機状態になり、電池の消耗を抑えられます。
さらに、再生待機状態のまま最長で1日経過すると、自動的に電源が切れます。

電池を長持ちさせる設定

以下の設定にすると電池を長持ちさせることができます。

画面に関する設定	「輝度設定」(☞ 148ページ)	「1」
	「画面オフタイマー」(☞ 147ページ)	「15秒」
音質に関する設定	「イコライザ」(☞ 51ページ)	「オフ」
	「VPT(サラウンド)」(☞ 53ページ)	
	「DSEE(高音域補完)」(☞ 54ページ)	
	「クリアステレオ」(☞ 55ページ)	
	「ダイナミックノーマライザ」(☞ 55ページ)	
ノイズキャンセリング設定(☞ 140ページ)		NOISE CANCELING スイッチをオフにする。
ビデオ、ワンセグに関する設定	「画面オフ設定」(☞ 66、90ページ)	「ホールド時画面オフ」

データのファイル形式やビットレートを変える

曲やビデオ、写真のフォーマットやビットレートによっても、電池の使用可能時間(連続再生時間)が変わります。
充電時間や使用時間は☞ 208ページをご覧ください。

目次
索引

ファイル形式とビットレートとは？

音楽ファイル形式とは

インターネットや音楽CDから曲をSonicStageへ取り込み、保存するときのファイル形式を音楽ファイル形式といいます。
音楽ファイル形式には、MP3やWMA、ATRACなどがあります。

MP3：MPEG-1 Audio Layer3の略で、ISO（国際標準化機構）のワーキンググループであるMPEGで定めたオーディオ圧縮の規格です。
音声データをCDの約10分の1に圧縮できます。

WMA：Windows Media Audioの略で、Microsoft社が開発したオーディオ圧縮形式です。MP3より小さいファイルサイズで、同等の音質が楽しめます。

ATRAC：ATRAC（Adaptive Transform Acoustic Coding）は、「ATRAC3」、「ATRAC3plus」および「ATRAC Advanced Lossless」の総称です。高音質と高圧縮を両立させた「ATRAC3」では、音声データをCDの約10分の1に圧縮でき、「ATRAC3plus」では、約20分の1に圧縮できます。
「ATRAC Advanced Lossless」は、音質を全く劣化させずに録音することができる音声圧縮技術です。従来機器との再生互換性を維持するため、ATRAC3またはATRAC3plusの音声圧縮技術と組み合せてデータを圧縮し、データサイズをCDの約30 ～ 80 %*[1]に抑えて記録できます。

*[1] 楽曲によって圧縮率が異なります。

AAC：Advanced Audio Codingの略で「AAC-LC」とも呼ばれています。ISO（国際標準化機構）のワーキンググループであるMPEGで定めたオーディオ圧縮の規格です。MP3より小さいファイルサイズで、同等の音質が楽しめます。「HE-AAC」は、「AAC-LC」よりも高圧縮の規格で、携帯電話の音楽配信などにも使用されています。

リニアPCM：デジタル圧縮しない音声記録方式です。この方式で録音すると、CDと同じ音質を楽しむことができます。

次のページにつづく

目次
索引

著作権保護とは

音楽配信サービスなどから購入した音楽ファイルなどでは、著作権者の意向により、データに暗号化のような技術を施すことで、その利用や複製を制限している場合があります。

ビットレートとは

単位時間あたりにやりとりされる情報量のことで、64 kbps（bits per second）のように表します。数値が大きいほど情報量は多くなり、音質は向上しますが、変換後の音楽ファイルサイズも大きくなります。

曲のファイルサイズと音質、ビットレートの関係

ビットレートを上げれば、転送できる曲数が少なくなりますが、高音質な曲を本機に転送して楽しめます。
ビットレートを下げれば、転送できる曲数は多くなりますが、音質が低下します。

ご注意

- パソコンに取り込んだときのビットレートより高いビットレートで本機に転送しても、取り込んだときのビットレート以上の音質で再生することはできません。

ビデオファイル形式とは

映像と音声を圧縮し、まとめて保存するときのファイル形式をビデオファイル形式といいます。
ビデオファイル形式には、MPEG-4やAVCなどがあります。

MPEG-4（エムペグフォー）：MPEG-4（Moving（ムービング） Picture（ピクチャー） Experts（エクスパーツ） Group（グループ） phase（フェーズ） 4）の略で、MPEGで定めた規格の1つです。映像や音声の圧縮方式です。

AVC（エーブイシー）：Advanced（アドバンスド） Video（ビデオ） Coding（コーディング）の略で、MPEGで定めた規格の1つです。低いビットレートでよりきれいな画質を実現します。AVCファイルには4種類のプロファイルがあり、「AVC Baseline Profile」もその1つです。ISOのMPEG-4 AVC規格に準拠しており、MPEG-4 Part 10 Advanced Video Codingとして標準化されているため、一般的にMPEG-4 AVC/H.264やH.264/AVCと呼ばれています。

WMV（ダブリューエムブイ）：Windows（ウインドウズ） Media（メディア） Video（ビデオ）の略でMPEG-4を元にMicrosoft社が開発した動画データ圧縮形式です。高い圧縮率が特徴です。

目次
索引

写真のファイル形式とは

画像をパソコンなどに取り込み、静止画として保存するときのファイル形式を静止画ファイル形式といいます。
静止画ファイル形式には、JPEGなどがあります。

JPEG（ジェイペグ）：JPEG（Joint（ジョイント） Photographic（フォトグラフィック） Experts（エクスパーツ） Group（グループ））で定めた画像データの圧縮形式です。画像データを1/10から1/100に圧縮できます。

ヒント

- 本機で再生できるデータのファイル形式とビットレートについて詳しくは、☞ 205ページをご覧ください。

目次
索引

曲間を空けずに再生したいときは

曲をATRAC*[1]形式でSonicStageに取り込んで本機に転送すると、曲間を空けずに再生できます。
コンサートやライブなど曲間を空けずに収録されたアルバムは、曲をATRAC*[1]形式でSonicStageに取り込み本機に転送すると、本機で最後まで途切れることなく再生できます。

ご注意

- 本機で曲間を空けずに再生するには、曲間を空けずに収録された1つのアルバム内の曲を、全曲まとめて一度に同じビットレートのATRAC*[1]形式で取り込む必要があります。

*[1] ATRAC Advanced Losslessは除く。

目次
索引

曲情報はどうやって取り込まれるの？

SonicStageを使えば、CDを挿入しただけでアルバム名やアーティスト名、曲名などの曲情報を自動で取得できます。これは、CDの曲数や時間などの情報を元に、曲情報を曲情報のデータサービス：CDDB（Gracenote CD DataBase）から、インターネット経由で自動的に無償で取得しているためです。
このとき取得した曲情報は本機に転送され、さまざまな検索が可能になります。

ご注意

- 曲情報を取得する機能は無償でご利用いただけますが、はじめて曲情報を取得するときは、お使いの環境によって、Gracenoteへの登録が必要な場合があります。表示される画面の指示に従って操作してください。
- ウイルスチェックなどのソフトウェアをお使いの場合は、ファイアウォール機能により曲情報の取得が出来ない場合があります。ファイアウォール機能の設定についてはお使いのソフトウェアの説明書をご覧ください。
- CDによっては曲情報を取得できないことがあります。曲情報を取得できない場合は、SonicStageで曲情報を入力してください。曲情報の編集について詳しくは、SonicStageのヘルプをご覧ください。
- SonicStageでは、取得したアルバム名やアーティスト名、曲名が日本語の場合、読み仮名を判断し50音順で表示します。本機にはこの情報を含めて転送されるため、読み仮名で検索できます。
- アーティストの姓と名の間にスペースがない方が、読み仮名検索の精度が高くなります。取得した曲情報のアーティスト名の姓と名の間にスペースがある場合は、曲情報を編集してください。曲情報の編集について詳しくは、SonicStageのヘルプをご覧ください。

目次
索引

データファイルを保存する

Windowsのエクスプローラを使って、パソコンのハードディスク内のデータを本機の内蔵フラッシュメモリーに転送できます。
本機をパソコンに接続すると、Windowsのエクスプローラ上に「WALKMAN」として、本機の内蔵フラッシュメモリーが表示されます。

ご注意

- Windowsのエクスプローラを使って本機の内蔵フラッシュメモリーを操作している間、ソフトウェアは使わないでください。
- 本機とパソコン間でのデータ転送中は、「USB接続を解除しないでください。」と表示されます。「USB接続を解除しないでください。」と表示されている間は、USBケーブルをはずさないでください。転送中のデータや本機内のデータが破損することがあります。
- パソコンで本機の内蔵フラッシュメモリーを初期化(フォーマット)しないでください。本機の内蔵フラッシュメモリーを初期化(フォーマット)するときは、必ず本機上で行ってください(☞ 152ページ)。
- 「OMGAUDIO」フォルダ内のファイルやフォルダ名を変更したり、ファイルを転送したりしないでください。本機が正常に動作しなくなることがあります。

目次
索引

ファームウェアをアップデートする

本機は、最新のファームウェアをインストールすることで、新しい機能の追加などを行えます。最新のファームウェアおよび更新の方法について詳しくは、「ウォークマン カスタマーサポート」のホームページでご案内しておりますのでご確認ください。
http://www.sony.co.jp/walkman-support/

1. **「ウォークマン カスタマーサポート」のホームページから、アップデートプログラムをダウンロードする。**
2. **本機をパソコンに接続し、アップデートプログラムを起動する。**
3. **アップデートプログラムのメッセージに従ってアップデートを行う。**

   アップデートが完了します。

目次
索引

サポートホームページで調べる

パソコンをインターネットに接続できる環境の場合、「ウォークマン カスタマーサポート」のホームページ
http://www.sony.co.jp/walkman-support/でトラブルの解決方法や最新情報などを調べることができます。

サポートホームページを見るには

Internet Explorerなどのアドレス欄に
http://www.sony.co.jp/walkman-support/と入力してサポートホームページを表示します。

* サポートホームページの内容は、2008年12月現在のものです。

サポートホームページでは、以下の情報などを見ることができます。

- ソフトウェアアップデートなどの最新情報
- 製品別サポート情報
- Q&A（よくある問い合わせ情報）
- SonicStageやMedia Manager for WALKMANなどのソフトウェアの使いかた
- 重要なお知らせ（サポートからの重要なお知らせ）
- カスタマー登録（カスタマー登録へのご案内）

目次
索引

故障かな？と思ったら

本機の操作中に困ったときや、トラブルが発生したときは、次の手順で解決方法をご確認ください。

1 「故障かな？と思ったら」の各項目で調べる（☞ 176ページ）。

2 パソコンに接続して、充電をする。

充電することで問題が解決することがあります。

3 クリップなどの細い棒で、RESETボタンを押す。

動作中にRESETボタンを押すと、本機に保存しているデータや設定が消去される場合があります。

4 SonicStageやMedia Manager for WALKMANを使用しているときは、ソフトウェアのヘルプで調べる。

5 「ウォークマン カスタマーサポート」のホームページで調べる（☞ 174ページ）。
http://www.sony.co.jp/walkman-support/

6 手順1～5を確認しても問題が解決しないときは、ソニーの相談窓口（☞ 最終ページ）またはお買い上げ店に相談する。

次のページにつづく ⇩

目次
索引

本機の操作

症状	原因/処置
再生音が出ない	• 音量がゼロになっている。 → 音量を上げてください(☞ 7ページ)。 • ヘッドホンがジャックにしっかり差し込まれていない。 → 正しく接続されていないと再生音が正常に聞こえません。「カチッ」と音がするまで差し込んでください(☞ 9ページ)。 • ヘッドホンのプラグが汚れている。 → 乾いた布でプラグの汚れを拭きとってください。
曲やビデオが再生されない、写真が表示されない	• 電池が消耗している。 → 充分に充電してください(☞ 28ページ)。 → 充電しても反応しない場合は、RESETボタンを押して本機をリセットしてください(☞ 175ページ)。 • ドラッグアンドドロップで転送した曲やビデオ、写真の階層が適切ではない(☞ 32ページ)。 • 本機で再生できないフォーマットのファイルを転送した。 → 再生できるファイルは、「主な仕様」の「再生できるファイルの種類」(☞ 205ページ)をご覧ください。ファイルの仕様によっては再生できないことがあります。
曲を削除できない	• 曲は本機上で削除できません。 → SonicStageを使って転送したものはSonicStageを使って削除してください。Windowsのエクスプローラを使って転送したものはWindowsのエクスプローラを使って削除してください。
転送したビデオや写真、ポッドキャストがリストに表示されない	• 表示できる最大ファイル数を超えている。ビデオの最大表示数は2,000、写真の最大表示数は20,000、ポッドキャストのエピソードの最大表示数は20,000です。ポッドキャスト一覧で表示できる最大ポッドキャスト数は1,000です。 → 不要なビデオ、写真、ポッドキャストを削除してください。 • 対応していないフォーマットで記録されたビデオや写真は本機で認識されず、リストに表示されません(☞ 205ページ)。 • パソコンから本機に転送したビデオのファイル名を変更したり、ファイルの場所を移動したりすると本機で認識されない場合があり、リストに表示されません。 • 適切なフォルダと階層にデータを置いていない。 → 適切なフォルダと階層にデータを置いてください(☞ 32ページ)。

次のページにつづく ⇩

目次
索引

本機の操作(つづき)

症状	原因/処置
転送したビデオや写真、ポッドキャストがリストに表示されない(つづき)	• Windowsのエクスプローラで、本機の内蔵フラッシュメモリーを初期化(フォーマット)した。 ➔ 本機上で、内蔵フラッシュメモリーを初期化(フォーマット)してください(☞ 152ページ)。 • 転送中、本機からUSBケーブルがはずれた。 ➔ 使用可能なファイルをパソコンに戻し、本機上で、本機の内蔵フラッシュメモリーを初期化(フォーマット)してください(☞ 152ページ)。
1つのアルバムなど限られた範囲でしか再生されない	•「再生範囲設定」(☞ 51ページ)が「選択範囲内を再生」に設定されている。 ➔ 再生範囲の設定を変更してください。
写真を削除できない	• 写真は本機上で削除できません。 ➔ Media Manager for WALKMANで転送したものはMedia Manager for WALKMANで、WindowsのエクスプローラでSending転送したものはWindowsのエクスプローラを使って削除してください。
転送したアルバムが、複数になって表示される	• コンピレーションアルバムをSonicStageでパソコンに取り込む場合、複数のアルバムとして取り込まれることがあります。その場合は、SonicStageで1つのアルバムになるように編集してから、本機に転送し直してください。編集について詳しくは、SonicStageのヘルプをご覧ください。
曲が転送順に表示されない	• 曲は転送順には表示されません。決まった曲順通りにしたい場合は、SonicStageでプレイリストを作成してから、本機に転送してください。プレイリストについて詳しくは、SonicStageのヘルプをご覧ください。
雑音が入る	• 静かな場所でノイズキャンセリング機能をオンにしている。 ➔ 静かな場所や周囲の騒音の種類によってはノイズが大きくなると感じる場合があります。その際はノイズキャンセリング機能をオフにしてください(☞ 140ページ)。なお、付属のヘッドホンは、屋外や電車内など騒音の多い場所でノイズキャンセリング効果を最大限に生かすために、ヘッドホンの音圧感度を大幅に高めています。そのため、ノイズキャンセリング機能をオフにしても静かな場所ではかすかなホワイトノイズが聞こえる場合があります。

次のページにつづく ⇩

目次
索引

本機の操作（つづき）

症状	原因／処置
雑音が入る（つづき）	• 近くで携帯電話などの電波を発する機器を使用している。 → 携帯電話などを本機から離して使用してください。 • CDなどから取り込んだ曲が破損している。 → データを削除して取り込み、転送し直してください。曲を取り込むときは、その他の作業を中止してください。データが破損する原因となることがあります。
ノイズキャンセリング機能の効果が得られない	• ノイズキャンセリング機能をオフにしている。 → NOISE CANCELINGスイッチをオンにしてください（☞ 140ページ）。 • 付属のヘッドホンを装着していない。 → 付属のヘッドホンを使用してください。 • ヘッドホンを正しく装着していない。 → イヤーピースを交換したり、おさまりの良い位置にするなど、ぴったりと耳に装着させるようにしてください（☞ 9ページ）。イヤーピースがはずれて耳に残らないよう、イヤーピースを交換する際には、ヘッドホンにしっかり取り付けてください。 • ノイズキャンセル調整が適切に設定されてない可能性がある。 → 本機は、ノイズキャンセリング機能の効果が最も得られるようにあらかじめ設定されていますが、ヘッドホンに搭載されているマイクの感度を上げる（または下げる）ことで更に効果が得られる場合があります。ノイズキャンセルの調整をし直してください（☞ 144ページ）。 • 「環境選択」で設定しているデジタルフィルターの種類が周囲の環境と合っていない。 → 周囲の環境に合わせて「環境選択」の設定を選んでください（☞ 143ページ）。 • 静かな場所で使用している。 → 静かな場所や、周囲の騒音の種類によっては、ノイズキャンセリング機能の効果が感じられないことがあります。
VPT（サラウンド）設定、クリアステレオ機能の効果が感じられない	• 別売りのクレードルなどを使用して外部スピーカーに音声を出力した場合、ヘッドホンで聞いたときよりもVPT（サラウンド）設定やクリアステレオ機能の効果が感じられないことがあります。これはヘッドホンで最適になるように設計されているためで故障ではありません。

次のページにつづく ⇩

目次
索引

本機の操作（つづき）

症状	原因／処置
本機が動作しない（ボタンやタッチパネル操作に反応しない）	• HOLDスイッチがHOLDの位置になっている。 → HOLDスイッチを逆の位置にスライドしてください（☞ 12ページ）。 • 結露している。 → そのまま約2、3時間おいてください。 • 電池の残量が少ない、または消耗している。 → 本機を起動中のパソコンに接続するなどして、充分に充電してください（☞ 28ページ）。 → 充電しても反応しない場合は、RESETボタンを押して本機をリセットしてください（☞ 175ページ）。 • 本機はUSB接続中は操作できません。 → パソコンとの接続をはずして操作してください。
ボタン操作はできるがタッチパネルでの操作ができない	• HOLD（ホールド）設定で「タッチパネルのみ無効」に設定している。 → HOLDスイッチを逆の方向にスライドしてください（☞ 12ページ）。
再生を停止できない	• 本機では、再生の停止は一時停止になります。❚❚をタップするか、本体の►❚❚ボタンを押すと、再生を一時停止します。
再生音が大きくならない	• 「AVLS（音量制限）」が「オン」に設定されている。 → AVLS設定を解除してください（☞ 146ページ）。
右チャンネルから音が出ない、または右チャンネルの音が左右両方のヘッドホンから聞こえる	• ヘッドホンがジャックにしっかり差し込まれていない。 → 正しく接続されていないと再生音が正常に聞こえません。「カチッ」と音がするまで差し込んでください（☞ 9ページ）。
再生していたら急に音が止まった	• 電池の残量が少ない、または消耗している。 → 本機を起動中のパソコンに接続するなどして、充分に充電してください（☞ 28ページ）。 • 本機で再生できない曲、またはビデオを再生しようとしている。 → 別の曲やビデオを選び、再生してください。

次のページにつづく ⇩

目次
索引

本機の操作（つづき）

症状	原因/処置
サムネイル（ジャケット写真など）が表示されない	• 曲に適切な形式のジャケット写真情報が登録されていない。 → SonicStageでジャケット写真の登録をしてください。Windowsのエクスプローラで転送された曲はジャケット写真が表示されない場合があります。 • ビデオの場合、ビデオファイルと同じ名前のサムネイル画像が必要です。 → 本機の「VIDEO」フォルダ内にビデオファイルと同じ名前のJPEGファイルがある必要があります。 • 写真の場合、Exifに準拠したサムネイル情報が含まれていないと、サムネイルは表示されません。 → 付属のMedia Manager for WALKMANで転送し直してください。
知らないうちに電源が切れて電源が入った	• 正常に動作しなくなったときに、本機では自動的に電源を入れ直します。
本機の動作がおかしい	• 本機を接続したままの状態で、接続先のUSB機器（パソコンなど）の電源を入れた／切った。 → RESETボタンを押して本機をリセットしてください（☞ 175ページ）。USB機器の電源を入れる／切る場合は、USB機器から本機を取りはずしてから行ってください。

画面表示

症状	原因/処置
画面に「□」と表示される	• 本機で表示できない文字が使用されている。 → SonicStageを使って転送した曲は、SonicStageを使って本機で表示可能な別の文字に置き換えてください。
写真を表示中に、画面が暗くなった	• 写真を表示中に「画面オフタイマー」（☞ 147ページ）で設定した時間以上操作がなかった。 → いずれかのボタンを押してください。
表示が消える	• 「画面オフタイマー」（☞ 147ページ）で設定した時間以上操作がなかった。 → いずれかのボタンを押してください。 • ビデオ設定またはワンセグテレビ設定の「画面オフ設定」を「ホールド時画面オフ」に設定している（☞ 66、90ページ）。 → HOLDスイッチを逆の位置にスライドしてください（☞ 12ページ）。 → 「画面オフ設定」を「常時画面オン」に設定してください（☞ 66、90ページ）。

次のページにつづく ⇩

目次
索引

電源

症状	原因/処置
電池の持続時間が短い	• 5 ℃以下の環境で使用している。 → 電池の特性によるもので故障ではありません。 • 充電時間が足りない。 → FULL が表示されるまで充電してください。 • 本機の設定変更や電源管理を適切に行うことで、電池の使用量を節約し長時間使用できます（☞ 166ページ）。 • 本機を長期間使用していなかった。 → 何回か充放電を行うと、電池性能が回復します。 • 電池を充分に充電しても、使える時間がお買い上げ時の半分くらいになったときは電池が劣化しています。 → ソニーサービス窓口にお問い合わせください。
充電できない	• USBケーブルがきちんとパソコンのUSBコネクタに接続されていない。 → USBケーブルをいったんはずして、接続し直してください。 → 付属のUSBケーブルを使用してください。 • 5 ℃～ 35 ℃の範囲外の環境で充電している。 → 5 ℃～ 35 ℃の環境で充電してください。 • パソコンの電源が入っていない。 → パソコンの電源を入れてください。 • パソコンがスタンバイ（スリープ）、休止状態に入っている。 → パソコンのスタンバイ（スリープ）、休止状態を解除してください。 • 本機に対応していないACアダプターを使用している。 → 本機に対応の別売りACアダプター（AC-NWUM50Aなど）を使ってください。 • USBハブを使用している。 → USBハブを使用していると、表示されない場合があります。パソコンのUSBコネクタに直接接続してください。 • 非対応のOSのパソコンに接続している。 → 対応しているOSのパソコンで充電してください。 • 上記に当てはまらない場合は、本機のRESETボタンを押してからUSB接続をし直してください。
本機の電源が自動的に切れた	• 本機は電池の消耗を防ぐために自動的に再生待機状態（画面表示を消す）になります。 → いずれかのボタンを押すと電源が入ります。
充電がすぐに終わる	• 満充電に近い場合、すぐに充電が終わります。

次のページにつづく ⇩

目次
索引

パソコンとの接続

症状	原因/処置
インストールできない	• 対応OS以外のOSを使っている。 → パソコンの動作環境を確認してください(☞ 210ページ)。 • すべてのWindowsのソフトウェアを終了していない。 → ほかのソフトウェアが起動した状態でインストールを行うと、不具合が生じることがあります。特にウイルスチェックソフトウェアは負担が大きいため、必ず終了してください。 • ハードディスクの空き容量が足りない。 → ハードディスクの空き容量は450 MB以上必要なため、不要なファイルなどを削除してください。 • Administrator権限またはコンピュータの管理者以外でログオンしている。 → Administrator権限またはコンピュータの管理者でログオンしていない場合、インストールできないことがあります。Administrator権限またはコンピュータの管理者でログオンしてください。また、ユーザー名に全角文字をご使用の場合は、半角英数字のユーザー名で新規のアカウントを作成してください。 • メッセージダイアログがインストール画面の後ろに隠れていて、インストール作業が止まっているように見える場合がある。 → [Alt]キーを押しながら[Tab]キーを数回押してください。ダイアログが表示されたら、メッセージに従って操作してください。 • 日本語以外のOSを使っている。 → 日本語OS以外にはインストールできません。
インストール時に画面上のバーが動いていない。または、ハードディスクのアクセスランプが数分間点灯していない	• インストール作業は正常に行われているため、そのままお待ちください。お使いのパソコンによっては、インストール終了まで30分以上かかる場合があります。
インストーラーが自動起動しない	• CD-ROMを挿入したとき、インストールプログラムが自動的に起動しなかった場合は、Windowsのタスクバーから[スタート]−[マイコンピュータ]の順にクリックし、CD ドライブのアイコンをダブルクリックしてください。

次のページにつづく ⇩

パソコンとの接続(つづき)

症状	原因/処置
SonicStage、またはMedia Manager for WALKMANが起動しない	• WindowsのOSをバージョンアップするなど、パソコン環境を変更すると、起動しない場合があります。「ウォークマン カスタマーサポート」(http://www.sony.co.jp/walkman-support/)のホームページで調べてください。
USBケーブルでパソコンにつないでも、本機の画面に「USB接続中」と表示されない(本機がパソコンに認識されない)	• USBケーブルがきちんとパソコンのUSBコネクタに接続されていない。 → USBケーブルをいったんはずして、接続し直してください。 → 付属のUSBケーブルを使用してください。 • USBハブを使用している。 → USBハブを使用していると、表示されない場合があります。パソコンのUSBコネクタに直接接続してください。 • 接続しているUSBコネクタに不具合がある可能性があります。パソコンの別のUSBコネクタに接続してください。 • ソフトウェアの認証を行うために、時間がかかる場合があります。しばらくお待ちください。 • ソフトウェアのインストールに失敗している。 → 付属のCD-ROMに入っているインストーラーを使ってもう一度ソフトウェアをインストールしてください。取り込んだデータは引き継がれます。 • 接続機器にUSBケーブルで本機をつなぐ前に、本機をUSB接続待機状態に設定することにより、より確実にUSB接続することができます。 →「USB接続モード」で「はい」を選んでください(☞153ページ)。本機がUSB接続待機状態になり、USB接続待機中画面が表示されます。 • 上記に当てはまらない場合は、本機のRESETボタンを押してからUSB接続をし直してください。

次のページにつづく ⇩

目次
索引

パソコンとの接続(つづき)

症状	原因/処置
転送できない	• USBケーブルがきちんとパソコンのUSBコネクタに接続されていない。 → USBケーブルをいったんはずして、接続し直してください。 • 本機の空き容量が不足している。 → 不要なデータを削除して、空き容量を増やしてください。 • 本機に転送できるプレイリストは8,192です。それを超える曲数またはプレイリストは転送できません。また、1プレイリストにつき999曲を超える曲数は転送できません。 • 再生期間や再生回数などの再生制限のついた曲は、著作権者の意向により本機に転送できない場合があります。それぞれの曲に関する設定内容については、配信者にお問い合わせください。 • 本機に異常のあるデータが入っている。 → 必要なデータをパソコンに戻し、本機を初期化(フォーマット)してください(☞ 152ページ)。 • 付属のソフトウェアを使っていない。 → 付属のソフトウェアをインストールし、データを転送してください。 • データが破損している。 → 転送できないデータをパソコンから削除し、もう一度そのデータを取り込み直してください。パソコンにデータを取り込むときは、その他の作業を中止してください。データが破損する原因となることがあります。 • 本機で再生できないフォーマットのファイルを転送しようとしている。 → Media Manager for WALKMAN で転送できるファイルは、「主な仕様」の「再生できるファイルの種類」(☞ 205ページ)をご覧ください。ファイルの仕様によっては転送できないことがあります。
転送に時間がかかる	• ファイルサイズの大きなデータを本機に転送した。 → ファイルサイズが大きいと転送に時間がかかることがあります。

次のページにつづく ⇩

目次
索引

パソコンとの接続（つづき）

症状	原因/処置
転送できるデータが少ない （録画できる時間が少ない）	● 本機の空き容量が不足している。 ➔ 不要なデータを削除して、空き容量を増やしてください。 ● 本機で再生するデータ以外のデータが入っている。 ➔ 本機で再生するデータ以外のデータが入っていると、転送できる曲やビデオ、写真、録音できる時間が減ります。本機で再生するデータ以外のデータをパソコンに移動するなどして、本機の空き容量を増やしてください。
パソコンに曲を戻せない	● 転送したパソコンと異なるパソコンに曲を戻そうとしている。 ➔ SonicStageで転送した曲は転送したパソコンと異なるパソコンには曲を戻せません。はじめに曲を転送したパソコンへ戻してください。パソコンに曲を戻せず本機の曲を削除する場合は、SonicStageで曲を選んで削除してください。 ● 転送元のパソコンで曲を削除した。 ➔ 転送元のパソコンで曲を削除すると、曲を戻せません。
パソコン接続中の動作が安定しない	● USBハブまたはUSB延長ケーブルを使用している。 ➔ USBハブまたはUSB延長ケーブルを使用すると、動作が安定しないことがあります。パソコンのUSBコネクタに直接接続してください。

次のページにつづく ⇩

目次
索引

無線LAN

症状	原因/処置
無線LANに接続しない	• 「無線LAN機能のオン/オフ」が「オフ」に設定されている。 ➔ 「オン」に設定してください(☞ 154ページ)。 • アクセスポイントに接続し直してください(☞ 37ページ)。 • アクセスポイントに接続するために、暗号化キー(WEP/WPA)やその他の特別な設定(固定IPアドレス、プロキシ設定など)が必要か確認してください(☞ 155ページ)。 • アクセスポイントの暗号化設定がWEPの152bit長暗号キーまたは共有鍵認証を使用している。 ➔ 本機はWEPの152bit長暗号キーおよび共有鍵認証には対応しておりません(☞ 158ページ)。 • アクセスポイント側でSSIDを隠す設定をしている。 ➔ その場合、アクセスポイントのリストに表示されないことがあります。表示されないときは、SSIDを手動入力で設定してください(☞ 155ページ)。 • 公衆無線LANのアクセスポイントでは、WebブラウザでログインIDとパスワードを入力しないとインターネットを使用できない場合があります。 ➔ 接続している公衆無線LANのサービスを確認してください。 • アクセスポイントの設定が、本機でサポートしていないセキュリティー設定になっている。 ➔ ネットワーク管理者に確認してください。 • アクセスポイント側でMACアドレスの制限をしている。 ➔ 本機のMACアドレスを確認し(☞ 165ページ)、アクセスポイント側にそのMACアドレスを登録後、接続してください。 • アクセスポイント側の設定が正しくない。 ➔ アクセスポイントの取扱説明書や、ネットワーク管理者に確認して、設定し直してください(☞ 155ページ)。 • ワイヤレスネットワークの通信範囲外にいる。 ➔ 通信範囲内に移動してください。 • 本機とワイヤレスネットワークの間に、壁や金属、コンクリートなどの障害物がある。 ➔ 違う場所で接続してください。

次のページにつづく ⇩

目次
索引

無線LAN(つづき)

症状	原因/処置
無線LANに接続しない(つづき)	• 2.4GHz帯の周波数を使用する機器(コードレス電話や電子レンジ、Bluetoothを使用するコンピュータ機器など)が近くにある。 → その機器を遠くへ置くか、その機器の電源を切ってください。 • ネットワークサービスが、一時的に使用できない状態か、不安定な状態になっている。 → ネットワーク管理者に状況を確認してください。
アクセスポイントが近くにあるのに、接続先の選択画面にアンテナが1本も表示されない	• 接続先の選択画面の電波強度は、接続先の選択画面を表示したとき、または「検索」を選んだときに更新されます。 →「検索」を選んで、電波強度の表示を更新してください。
特定のアプリケーションで無線LANを使えない	• 公衆無線LANのアクセスポイントでは、WebブラウザでログインIDとパスワードを入力しない状態では自社サイトの一部のみ閲覧可能など、サービスを制限している場合があります。 → 接続している公衆無線LANのサービスを確認してください。 • 公衆無線LANのアクセスポイントでは、使用できるサービスを制限している場合があります。 → 違うアクセスポイントに接続し直してください。
接続したいアクセスポイントがリストに表示されない	• アクセスポイント側でSSIDを隠す設定をしている。 → その場合、アクセスポイントのリストに表示されないことがあります。表示されないときは、SSIDを手動入力で設定してください(☞ 155ページ)。
無線LANのアンテナ表示がされているが、インターネットに接続できない	• 無線LANのアンテナ表示がされているが、インターネットに接続できない → しばらくしてから接続し直してください。

次のページにつづく ⇩

目次
索引

ワンセグ

症状	原因/処置
映像が映らない	• 視聴している場所、地域がワンセグの放送エリアではない。 → ワンセグの放送エリア内で視聴してください。ワンセグ放送およびサービスエリアの詳細については、Dpa（社団法人デジタル放送推進協会）のホームページ（http://www.dpa.or.jp/）をご覧ください。 • 電波の受信状態が悪い場所では、ワンセグを視聴することはできません。 → 電波の受信状況が良好かどうか確認してください。 • 屋内で使用している。 → 鉄筋造りのビルなどでは電波の受信が悪くなります。窓際や屋上など、電波を受信しやすいところでお使いください。 • 金属製の机や台の上で本機を使用している。 → 電波を受信しにくくなりますので、使用場所を変更してください。 • 正しいチャンネル設定が行われていない可能性があります。 → 使用する地域に対応したチャンネルの設定（☞ 70ページ）またはオートスキャン（☞ 72ページ）を行ってください。 • 付属のアンテナケーブルが接続されていない。またはしっかり挿入されていない。 → アンテナケーブルが正しく接続されているか確認してください。
特定の放送局が映らない	• 正しいチャンネル設定が行われていない可能性があります。 → 使用する地域に対応したチャンネルの設定（☞ 70ページ）またはオートスキャン（☞ 72ページ）を行ってください。 → 電波状態の良い場所でチャンネルを設定してください（☞ 72ページ）。
字幕が表示されない、または二重音声などが機能しない	• 視聴している番組が字幕表示、二重音声などに対応していません。
番組表の数が少ない	• 放送局または時間帯によって、番組表の数が少なくなることがあります。

次のページにつづく ⇩

目次
索引

ワンセグ(つづき)

症状	原因/処置
雑音が多く、音が悪い	• 近くでパソコンや携帯電話などの電気製品を使用している。 → 携帯電話などを本機から離してください。
録画ができていない	• 以下のときは録画ができない、または録画が正しく行われないことがあります。 → 電波受信が良くないとき → 電波受信ができないとき → USB接続をしているとき → 本機の電池残量が少ないとき(☞ 28ページ) → 本機の空き容量が少ないとき(☞ 207ページ) → すでにワンセグビデオが3,200件あるとき → 録画予約が重複しているとき(☞ 85ページ) → 日付と時刻が正しく設定されていないとき(☞ 30、149ページ) • 電池を使い切った状態でしばらく放置すると、日付と時刻がリセットされ録画予約が正しく動作しないことがあります。 → 本機の日付と時刻を正しく設定してください(☞ 30、149ページ)。
録画できなかった番組一覧の原因に「USB接続中・電池残量不足など」と表示されている	• 録画できない原因として、以下の可能性があります。 → USB接続をしているとき → 本機の電池残量が少ないとき(☞ 28ページ) → 録画予約が重複しているとき(☞ 85ページ) → 日付と時刻が正しく設定されていないとき(☞ 30、149ページ)
以前録画したワンセグビデオがなくなっている	• 上書録画の設定がされている可能性があります。 → 毎回録画で録画予約を行っている場合、上書録画の設定を解除してください(☞ 85ページ)。
録画したワンセグビデオがコマ落ちしている、または正常に再生できない	• 録画中に電波状況が悪かった場合、正常に再生できないことがあります。 → 録画は、電波状況が良好な場所で行ってください。 → 本機に付属のアンテナケーブルが接続されているか確認してください。
「ズーム設定」を「オート」にしているのに画像の端が黒く表示される	• 番組によっては「ズーム設定」の「オート」に対応していません。 → 「ズーム設定」を「フル」に設定してください(☞ 88ページ)。

次のページにつづく ⇩

目次
索引

FMラジオ

症状	原因/処置
FMラジオ放送がよく聞こえない	• 受信している周波数が適切でない。 → ∧/∨をタップして、放送がもっともよく聞こえる周波数を選局してください(☞ 100ページ)。
雑音が多く、音が悪い	• 電波が弱い。 → 建物や乗り物内では電波が弱い場合があります。窓際に近づくなどして電波の入りやすい場所を選んでください。 • ヘッドホンのコードが伸びていない。 → ヘッドホンのコードがアンテナとして働きます。できるだけ長く伸ばしてお使いください。 • 「モノラル/オート」が「オート」に設定してある場合は、受信感度は受信時の状態によって自動設定されます。 → 受信感度が悪い場合は、「モノラル/オート」を「モノラル」に設定してください(☞ 103ページ)。
雑音が入る	• 近くで携帯電話などの電波を発する機器を使用している。 → 携帯電話などを本機から離して使用してください。

YouTube

症状	原因/処置
音声や映像が途切れる	• 無線LANの転送速度が遅い。 → アクセスポイントの近くに移動するか、別のアクセスポイントに接続してください。または、バッファリングが完了するまで一時停止してから再生してください。
一部の動画がリストに表示されない	• YouTubeにより未成年には不適切な可能性があると指定された動画は本機で表示・再生できません。
YouTubeに接続できない	• 無線LANに接続していない(☞ 37ページ)。 • 公衆無線LANのアクセスポイントでは、WebブラウザでログインIDとパスワードを入力しないとインターネットを使用できない場合がある。 → 接続している公衆無線LANのサービスを確認してください。
タイムラインバーの後半部分に移動できない	• バッファリングが完了していない。 → バッファリングが済んでいない部分にはインジケータ(再生位置)を移動できません。完了してから移動してください。

次のページにつづく ⇩

目次
索引

ポッドキャスト

症状	原因/処置
ポッドキャストを更新できない	• Windowsのエクスプローラでエピソードのみ転送したポッドキャストは更新できません。 → 本機またはMedia Manager for WALKMANでポッドキャストを登録してください。
一括更新でエピソードがダウンロードされない	• ポッドキャストが一括更新対象になっていない。 → 一括更新対象に設定してください(☞ 116ページ)。
エピソードを再生できない	• エピソードのファイルフォーマットに対応していない。 → 本機で再生できるファイルフォーマットを確認してください(☞ 205ページ)。
エピソードのダウンロード件数が少ない	• ダウンロード済みのエピソードはダウンロードされません。 • 未対応フォーマットのエピソードはダウンロードされません(☞ 205ページ)。

インターネットブラウザ

症状	原因/処置
特定のWebページが正しく表示されない	• Webページを作成する基準や技術は多岐にわたるため、全ページが正しく表示されないことがありますのでご了承ください。 • 日付と時刻の設定が間違っている。 → 正しい日時を設定してください(☞ 30、149ページ)。 • JavaScriptが無効になっている。 → 有効にすると表示されることがあります(☞ 136ページ)。
インターネットブラウザのリストがスクロールできない	• 「お気に入り」、「履歴」、「タイムゾーン」のリストが画面のドラッグでスクロールできない。 → ◀(前)/▶(次)をタップしてスクロールしてください。

次のページにつづく ⇩

目次
索引

その他

症状	原因/処置
タッチパネルが正常に動作しない	• 液晶保護シート、プライバシーフィルターが正常に貼り付けられていない。液晶画面の縁に乗っていたり、潜り込んでいるときは貼り直してください。ソニーの液晶保護シート(別売り)以外を使用した場合、製品によってはタッチパネルの動作を妨げる場合があります。 • HOLDスイッチがHOLDになっていないか確認してください(☞ 12ページ)。
操作時の確認音が鳴らない	• 「操作確認音」の設定が「オフ」になっている。 ➔ 「操作確認音」の設定を「オン」にしてください(☞ 146ページ)。 • 別売りのクレードルなどに接続している場合、操作確認音は鳴りません。
本体が温かくなる	• 充電中または充電直後に本体が一時的に温かくなることがあります。また、大量のデータを転送した場合も、一時的に温かくなることがあります。しばらく放置してください。
日付と時刻がリセットされる	• 電池を使いきった状態でしばらく放置すると、日付と時刻がリセットされる場合がありますが、故障ではありません。FULL が表示されるまで充電し(☞ 28ページ)、日付と時刻を設定し直してください(☞ 30、149ページ)。
ヘッドホンを抜き差しするとノイズが聞こえる	• ヘッドホンの抜き差しはヘッドホンを耳からはずして行ってください。音楽を再生した状態や、ノイズキャンセリング機能が働いたままでヘッドホンを抜き差しするとヘッドホンからノイズが発生しますが、故障ではありません。

目次
索引

メッセージ一覧

本機の画面にメッセージが出たら、下の表に従ってチェックしてみてください。

表示	原因/処置
この写真を壁紙に設定できませんでした。	• ファイルサイズの大きい写真を壁紙に設定しようとした。 → 選択した写真のファイルサイズが大きすぎないか、破損していないかを確認してください。
再生できません。未対応の形式です。	• 本機で再生できないデータを再生しようとした。 → 本機で対応していないデータは再生できません(☞ 205ページ)。
削除に失敗しました。	• 選んだビデオを削除できなかった。 → Media Manager for WALKMANまたはWindowsのエクスプローラで削除してください。
電池残量がありません。充電してください。	• 電池が消耗している。 → 充電してください(☞ 28ページ)。
動作に必要な容量がありません。ファイルを削除して容量を確保してください。	• 本機の空き容量が不足している。 → 転送したソフトや機器に接続して、本機から不要なファイルを削除してください。 ビデオファイルやポッドキャストは、本機を使って削除できます(☞ 62、126ページ)。
ノイズキャンセルが無効になっているため実行できません。	• ホームメニューで「NC入力切替」を選んだが、ノイズキャンセリング機能が無効になっている。 → 本機のNOISE CANCELINGスイッチをオンにしてノイズキャンセリング機能を有効にしてください。
ファームウェアをアップデートできませんでした。	• ファームウェアのアップデートに失敗した。 → パソコンに表示される画面に従って、ファームウェアのアップデートをし直してください。
USB接続を解除しないでください。	• 本機をパソコンや外部機器に接続しデータを転送している。 → USB接続してデータを転送しているときは、データ転送が完了するまでUSBケーブルをはずさないでください。

目次
索引

ソフトウェアをアンインストールする

インストールした付属のソフトウェアをパソコンから削除したいときは、以下の手順に従ってください。

1. **「スタート」メニューから「コントロールパネル」をクリックする。**
2. **「プログラムの追加と削除」をダブルクリックする。**
3. **一覧から「SonicStage V X.X」または、「Sony Media Manager for WALKMAN X.X」を選び、「削除」*1 をクリックする。**

   メッセージに従ってパソコンを再起動します。
   再起動が完了すると、アンインストールは終了です。

*1 Windows Vistaでは「アンインストールと変更」

ご注意

- SonicStage をインストールすると、「OpenMG Secure Module」もインストールされます。「OpenMG Secure Module」は、他のソフトウェアでも使用していることがありますので削除しないでください。

目次
索引

使用上のご注意

電波障害自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

無線LAN機能について

本機内蔵の無線LAN機能はWFA(Wi-Fi Alliance)で規定された「Wi-Fi(ワイファイ)仕様」に適合していることが確認されています。

無線の周波数について

本機は2.4GHz帯を使用しています。他の無線機器も同じ周波数を使っていることがあります。他の無線機器との電波干渉を防止するため、下記事項に注意してご使用ください。

本機の使用上のご注意

本機の使用周波数は2.4GHz帯です。この周波数帯では電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ライン等で使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局等(以下「他の無線局」と略す)が運用されています。

1) 本機を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
2) 万一、本機と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合には、速やかに本機の使用場所を変えるか、または機器の運用を停止(電波の発射を停止)してください。
3) 不明な点その他お困りのことが起きたときは、ソニーの相談窓口までお問い合わせください。

この無線機器は2.4GHz帯を使用しています。
変調方式としてDS-SS変調方式およびOFDM変調方式を採用し、与干渉距離は40mです。

次のページにつづく ⇩

目次
索引

充電について

- 充電時間は電池の使用状態により異なります。
- 電池を充分に充電しても使える時間が通常の半分くらいになったときは、電池が劣化していると思われます。ソニーサービス窓口へお問い合わせください。

本機の取り扱いについて

- 落としたり、重いものを乗せたり、強いショックを与えたり、圧力をかけないでください。本機の故障の原因となります。
- 以下のような場所に置かないでください。
  - 直射日光があたる場所や暖房器具の近くなど温度が非常に高いところ
    変色したり、変形したり、故障したりすることがあります。
  - ダッシュボードや、炎天下で窓を閉め切った自動車内（とくに夏季）
  - ホコリの多いところ
  - ぐらついた台の上や傾いたところ
  - 振動の多いところ
  - 風呂場など、湿気の多いところ
  - 磁石、スピーカーボックス、テレビなど、磁気を帯びたものの近く
- ラジオやテレビの音に雑音が入るときは、本機の電源を切って、本機をラジオやテレビから離してください。
- 付属のヘッドホンをご使用中、肌に合わないと感じたときは早めに使用を中止して医師またはソニーの相談窓口（☞ 最終ページ）に相談してください。
- 本機をお使いになるときは、キャビネットの変形や故障を防ぐために、次のことを必ずお守りください。
  - 本機をズボンなどの後ろのポケットに入れて座らない。
  - 本体にヘッドホンを巻き付けたまま、かばんの中に入れ、外から大きな力を加えない。

次のページにつづく ⇩

目次
索引

- 水がかからないようご注意ください。本機は防水仕様ではありません。特に以下の場合ご注意ください。
  - 洗面所などでポケットに入れての使用
    身体をかがめたときなどに落として水濡れの原因となる場合があります。
  - 雨や雪、湿度の多い場所での使用
  - 汗をかく状況での使用
    濡れた手で触ったり、汗をかいた衣服のポケットに入れると水濡れの原因となる場合があります。

- ヘッドホンを本体からはずすときは、ヘッドホンのプラグを持ってはずしてください。コードを持って引っ張ると断線の原因となる場合があります。
- イヤーピースは長期の使用･保存により劣化する恐れがあります。

ご使用について

- 自動車、オートバイ、自転車などの運転をしながら使用しないでください。特にノイズキャンセリング機能は周囲の音を遮断しますので、警告音なども聞こえにくくなります。運転中以外でも、踏切や駅のホーム、車の通る道、工事現場など、周囲の音が聞こえないと危険な場所では使わないでください。
- 飛行機内で使用する際は、離着陸時など、機内のアナウンスに従ってご使用をお控えください。
- 本機を寒い場所から急に暖かいところに持ち込んだときや、冬の朝など暖房を入れたばかりの部屋などで、本機の表面や内部に結露が生じることがあります。結露とは、空気中の水分が金属の板などに付着し、水滴となる現象です。
  結露が生じたときは、結露がなくなるまで電源を入れずに放置してください。そのままご使用になると故障の原因になります。

画面表示部についてのご注意

液晶画面を強く押さないでください。有機EL画面の故障の原因になります。

画面表示部について

本機の画面表示部はガラス製です。
本機を固いものの上に落としたり強い衝撃を与えたりすると、画面表示部が割れる恐れがありますので、お取り扱いには充分注意してください。ガラスが欠けたり割れたりしたときは、使用を中止し破損部に手を触れないでください。けがをする恐れがあります。

次のページにつづく ⇩

目次
索引

有機ELについて

長時間同じ表示を続けたり、繰り返し同じ表示をすると、画面に永続的な焼き付きが発生することがあります。 画面を保護するため、焼き付きが発生しやすい画像をできるだけ避け、注意事項を守りお使いください。

焼き付きについて

一般に、有機ELパネルは、その高精細な画像を得るために採用している材料の特性上、焼き付きが起こることがあります。画面内の同じ位置に変化しない画像の表示を続けたり、繰り返し表示したりすると、焼き付いた画面を元に戻せなくなります。

- 焼き付きが発生しやすい主な画像
  - 上下に帯が表示されるワイド画像（レターボックス映像）
  - 画面横縦比4:3の画像
  - 写真や長時間静止した画像
- 焼き付きを軽減するには
  - 画面いっぱいに映像を映す
    「ズーム設定」を「オート」や「フル」に切り換えて表示します（☞ 64、88ページ）。

お手入れ

本体表面の汚れは

- 柔らかい布（市販のめがね拭きなど）で拭いてください。
- 汚れがひどいときは、薄い中性洗剤溶液をしめらせた布で拭いてください。
- シンナー、ベンジン、アルコールなどは表面の仕上げを傷めますので使わないでください。
- 内部に水が入らないようにご注意ください。

ヘッドホンプラグのお手入れについて

ヘッドホンプラグが汚れていると雑音や音飛びの原因になることがあります。常によい音でお聞きいただくために、ヘッドホンの先端のプラグ部をときどき柔らかい布で乾拭きしてください。

イヤーピースのお手入れについて

ヘッドホンからイヤーピースをはずし、うすめた中性洗剤で手洗いしてください。洗浄後は、水気をよく拭いてからご使用ください。

目次
索引

付属のソフトウェアについて

- 権利者の許諾を得ることなく、本機に付属のソフトウェアおよび取扱説明書の内容の全部または一部を複製すること、およびソフトウェアを賃貸することは、著作権法上禁止されております。
- 本機に付属のソフトウェアを使用したことによって生じた金銭上の損害、逸失利益、および第三者からのいかなる請求等につきましても、当社は一切その責任を負いかねます。
- 本機に付属のソフトウェアは、指定された装置以外には使用できません。
- 本機に付属のソフトウェアの仕様は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。
- 本機に付属していないソフトウェアを使用した際の動作は保証しておりません。
- 本機に付属のソフトウェア上で表示できる言語は、パソコンにインストールされているOSによって異なります。お使いのパソコンのOSが、表示したい言語に対応しているかどうかをご確認ください。
  - 言語によっては、このソフトウェア上で正しく表示できない場合があります。
  - ユーザー定義の文字や特殊な記号は表示されない場合があります。

次のページにつづく ⇩

目次
索引

サンプルデータについて

本機は、音楽、ビデオ、写真の試聴・体験用サンプルデータをあらかじめインストールしています。
一度削除したサンプルデータは元に戻せません。また、新たにサンプルデータの提供はいたしませんのでご了承ください。

- あなたが録画したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断では使用できません。
- 本製品およびパソコンの不具合により、録画やダウンロードができなかった場合、および音楽、ビデオ、写真データが破損または消去された場合、データの内容の補償については、ご容赦ください。
- 以下の理由により、一部の文字や記号が本機上で正しく表示されない場合があります。
  - パソコンに接続しているポータブルプレーヤーの性能。
  - パソコンに接続しているポータブルプレーヤーが正常に動作していない。
  - コンテンツやファイルの情報が、ポータブルプレーヤーでサポートされていない言語や記号で書かれている。

目次
索引

本機を廃棄するときのご注意

機器に内蔵されている充電式電池はリサイクルできます。この充電式電池の取りはずしはお客様自身では行わず、「ソニーの相談窓口」にご相談ください。（「ソニーの相談窓口」の連絡先は最終ページに記載されています。）

目次
索引

保証書とアフターサービス

保証書

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お買い上げ店でお受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを

この詳細操作ガイドをもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合が悪いときはサービスへ

ソニーの相談窓口またはお買い上げ店、添付の「ソニーご相談窓口のご案内」にあるお近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について

当社では、デジタルメディアプレーヤーの補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を、製造打ち切り後6年間保有しています。この部品保有期間を修理可能の期間とさせていただきます。保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能の場合がありますので、ソニーの相談窓口またはお買い上げ店、ソニーサービス窓口にご相談ください。

目次
索引

商標について

- SonicStageおよびそのロゴはソニー株式会社の登録商標です。
- OpenMG、ATRAC、ATRAC3、ATRAC3plus、ATRAC Advanced Losslessおよびそれぞれのロゴはソニー株式会社の商標です。
- "ウォークマン"、"WALKMAN"、"WALKMAN"ロゴは、ソニー株式会社の登録商標です。
- DSEE Digital Sound Enhancement Engine および CLEAR BASS はソニー株式会社の商標です。
- Microsoft およびWindows、Windows Vista、Windows Mediaは、米国Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標、または商標です。
- Adobe、Adobe ReaderはAdobe Systems Incorporated(アドビシステムズ社)の米国ならびに他の国における商標または登録商標です。
- 本機はドルビーラボラトリーズの米国及び外国特許に基づく許諾製品です。
- 本機はFraunhofer IISおよびThomsonのMPEG Layer-3オーディオコーディング技術と特許に基づく許諾製品です。
- IBMおよびPC/ATは米国International Business Machines Corporationの登録商標です。
- QuickTimeは米国Apple Inc.の登録商標です。
- PentiumはIntel Corporationの商標または登録商標です。
- YouTubeおよびYouTubeロゴは、Google Inc. の登録商標です。
- 「BBモバイルポイント」は、ソフトバンクテレコム株式会社の登録商標です。
- Wi-Fi、Wi-Fi CERTIFIEDロゴ、WPA、WPA2およびWi-Fi Protected SetupはWi-Fi Allianceの商標または登録商標です。
- 本製品は、株式会社ACCESSのNetFront Browserを搭載しています。
  NetFront®
- ACCESS、ACCESSロゴ、NetFrontは、日本国、米国、およびその他の国における株式会社ACCESSの登録商標または商標です。
-
- 本製品の一部分にIndependent JPEG Groupが開発したモジュールが含まれています。
- 本製品の一部には、Independent JPEG Groupの研究成果を使用しています。
- 「ジャストシステム　読み仮名変換モジュール」は、株式会社ジャストシステムの著作物であり、「ジャストシステム　読み仮名変換モジュール」にかかる著作権、その他の権利は株式会社ジャストシステムおよび各権利者に帰属します。
- 本製品は、MPEG LA, LLC.がライセンス活動を行っているMPEG-4 VISUAL PATENT PORTFOLIO LICENSEの下、次の用途に限りライセンスされています：
  (i) 消費者が個人的、非営利の使用目的で、MPEG-4 Visual規格に合致したビデオ信号(以下、MPEG 4 VIDEOといいます)にエンコードすること。

次のページにつづく

目次
索引

(ii) MPEG-4 VIDEO(消費者が個人的に非営利目的でエンコードしたもの、若しくはMPEG LAよりライセンスを取得したプロバイダーがエンコードしたものに限られます)をデコードすること。

なお、その他の用途に関してはライセンスされていません。プロモーション、商業的に利用することに関する詳細な情報につきましては、MPEG LA, LLC.のホームページをご参照下さい。

- 本製品は、MPEG LA, LLC.がライセンス活動を行っている AVC PATENT PORTFOLIO LICENSEの下、次の用途に限りライセンスされています:

(i) 消費者が個人的、非営利の使用目的で、MPEG-4 Visual規格に合致したビデオ信号(以下、AVC VIDEOといいます)にエンコードすること。

(ii) AVC Video(消費者が個人的に非営利目的でエンコードしたもの、若しくはMPEG LAよりライセンスを取得したプロバイダーがエンコードしたものに限られます)をデコードすること。

なお、その他の用途に関してはライセンスされていません。プロモーション、商業的に利用することに関する詳細な情報につきましては、MPEG LA, LLC.のホームページをご参照下さい。

- 本製品は、MPEG LA, LLC.がライセンス活動を行っているVC-1 PATENT PORTFOLIO LICENSEの下、次の用途に限りライセンスされています:

(i) 消費者が個人的、非営利の使用目的で、VC-1規格に合致したビデオ信号(以下、VC-1 VIDEOといいます)にエンコードすること。

(ii) VC-1 VIDEO(消費者が個人的に非営利目的でエンコードしたもの、若しくはMPEG LAよりライセンスを取得したプロバイダーがエンコードしたものに限られます)をデコードすること。

なお、その他の用途に関してはライセンスされていません。プロモーション、商業的に利用することに関する詳細な情報につきましては、MPEG LA, LLC.のホームページをご参照下さい。

- その他、本書で登場するシステム名、製品名は、一般に各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。なお、本文中では™、®マークは明記していません。

この製品は "Embedded Memory with Playback and Recording Function System"(以下"EMPR*[1]")規格に準拠して製造されています。コンテンツ保護方式として"MagicGate Type-R for Secure Video Recording for EMPR"を利用しています。

*[1] "EMPR"は、ソニー株式会社が開発した著作権保護に対応したシステムの規格名であり、"MagicGate Type-R for Secure Video Recording for EMPR"はDpa(社団法人 デジタル放送推進協会)からデジタル放送記録時のコンテンツ保護方式として認可を得ています。

This product is protected by certain intellectual property rights of Microsoft Corporation. Use or distribution of such technology outside of this product is prohibited without a license from Microsoft or an authorized Microsoft subsidiary.

目次
索引

主な仕様

再生できるファイルの種類

ミュージック（ポッドキャストを含む）		
音声圧縮形式（コーデック）	MP3	ビットレート：32 ～ 320 kbps、可変ビットレート（VBR）対応 サンプリング周波数*1：32、44.1、48 kHz
	WMA*2	ビットレート：32 ～ 192 kbps、可変ビットレート（VBR）対応 サンプリング周波数*1：44.1 kHz
	ATRAC	ビットレート：48 ～ 352 kbps（66*3、105*3、132 kbpsはATRAC3） サンプリング周波数*1：44.1 kHz
	ATRAC Advanced Lossless*4	ビットレート：64 ～ 352 kbps（132 kbpsはATRAC3 base layer） サンプリング周波数*1：44.1 kHz
	リニアPCM	ビットレート：1,411 kbps サンプリング周波数*1：44.1 kHz
	AAC*2	ビットレート：16 ～ 320 kbps、可変ビットレート（VBR）対応*5 サンプリング周波数*1：8、11.025、12、16、22.05、24、32、44.1、48 kHz
	HE-AAC	ビットレート：32 ～ 144 kbps、可変ビットレート（VBR）対応 サンプリング周波数*1：24 kHz
ビデオ（ポッドキャストを含む）		
ビデオ圧縮形式（コーデック）	AVC（H.264/AVC）	ファイルフォーマット：MP4ファイルフォーマット、メモリースティックビデオフォーマット 拡張子：.mp4、.m4v プロファイル：Baseline Profile レベル：1.2、1.3 ビットレート：最大768 kbps フレーム数:最大30 fps 解像度:最大 320×240
	MPEG-4	ファイルフォーマット：MP4ファイルフォーマット、メモリースティックビデオフォーマット 拡張子：.mp4、.m4v プロファイル：Simple Profile ビットレート：最大2,500 kbps フレーム数:最大30 fps 解像度:最大320×240
	Windows Media Video 9	ファイルフォーマット:ASFファイルフォーマット 拡張子:.wmv プロファイル:VC1 Simple Profile, Main Profile ビットレート:Simple Profile 最大1,700 kbps, Main Profile 最大5,000 kbps フレーム数:最大30 fps 解像度:Simple Profile 最大480×270, Main Profile 最大320×240
音声圧縮形式（コーデック）	AAC-LC（AVC、MPEG-4用）	チャンネル数：最大2 チャンネル サンプリング周波数：24、32、44.1、48 kHz ビットレート：1チャンネルあたり最大 288 kbps
	WMA（Windows Media Video 9用）	ビットレート：32 ～ 192 kbps（可変ビットレート（VBR）対応） サンプリング周波数*1：44.1 kHz
ファイルサイズ	最大2 GB	
ファイル数	最大2,000ファイル	

*1 すべてのエンコーダーに対応しているわけではありません。
*2 著作権保護されたファイルは再生できません。
*3 SonicStageでは、ATRAC3 66/105 kbpsのCD録音はできません。
*4 ATRAC Advanced Losslessのビットレート表記は、ATRAC対応機器･メディアに高速転送可能なコンテンツのビットレートを意味します。
*5 サンプリング周波数によっては、規格外および保証外の数値も含みます。

次のページにつづく

目次
索引

フォト*6		
写真圧縮形式（コーデック）	JPEG	DCF 2.0/Exif 2.21のファイルフォーマットに準拠 拡張子: .jpg JPEG(Baseline) 4,096×4,096 ピクセルまで
ファイル数	最大20,000ファイル	

*6 データの種類によっては表示できないものがあります。

記録できる最大曲数と時間の目安

1曲4分のATRAC形式*1およびMP3形式の曲だけを転送・録音した場合で計算しています。他の再生できる音楽ファイル形式では、増減する可能性があります。

*1 ATRAC Advanced Losslessは除きます。ATRAC Advanced Losslessは楽曲により圧縮率が異なります。例えば、CD1枚（4分の曲が15曲入っていた場合）が約200 MB ～ 500 MBになります。

	NW- X1050		NW- X1060	
ビットレート	曲数	時間	曲数	時間
48 kbps	10,800曲	約720時間00分	21,850曲	約1,456時間40分
64 kbps	8,100曲	約540時間00分	16,400曲	約1,093時間20分
128 kbps	4,100曲	約273時間20分	8,350曲	約556時間40分
256 kbps	2,050曲	約136時間40分	4,200曲	約280時間00分
320 kbps	1,650曲	約110時間00分	3,350曲	約223時間20分
1,411 kbps（リニアPCM）	350曲	約23時間20分	750曲	約50時間00分

記録できるビデオファイルの最大時間の目安

本機にビデオのみを転送した場合で計算しています。使用状況によっては増減する可能性があります。

	NW- X1050	NW- X1060
ビットレート*1	時間	時間
384 kbps	約63時間00分	約127時間20分
768 kbps	約36時間00分	約72時間40分

*1 映像のビットレート。音声のビットレートは 128 kbps。

記録できるワンセグビデオファイルの最大時間の目安*1

本機にワンセグのみを録画した場合で計算しています。使用状況によっては増減する可能性があります。

	NW- X1050	NW- X1060
ビットレート*1	時間	時間
350 kbps	約100時間00分	約200時間00分

*1 1番組、8時間まで録画可能。最大3,200ファイルまで録画可能。

次のページにつづく ⇩

目次
索引

記録できる最大写真枚数

最大 20,000枚
ファイルサイズによっては記録できる最大写真枚数が少なくなります。

容量(ユーザー使用可能領域)*[1]

NW-X1050：16 GB(約14.9 GB = 16,100,851,712 バイト)
NW-X1060：32 GB(約30.2 GB = 32,521,912,320バイト)

*[1] 本機では、メモリーの一部をデータ管理領域として使用しているため、ユーザー使用可能領域は一般的な容量表示とは異なります。

ヘッドホン出力

周波数特性
20 ～ 20,000 Hz(44.1 kHzサンプリング時、単信号測定)

総騒音抑制量(TNSR)*[1]

約 17 dB

*[1] 当社規定の航空機シミュレートノイズ下において、「環境選択」を「航空機」に設定時とヘッドホン非装着時との比較による値です。総騒音抑制量(当社測定法による)約17 dBは音のエネルギーで約98.0%の騒音低減に相当します。

FMラジオ放送受信周波数

76.0 ～ 90.0 MHz(TV*[1] 1 ～ 3CH)

*[1] 地上アナログテレビ放送は2011年7月までに終了することが、国の法令によって定められています。地上アナログテレビ放送終了後は、本機ではテレビの音声を聞くことはできません。

IF(FM)

128 kHz

ワンセグチューナー

受信チャンネル　T V：13-62ch

アンテナ

ヘッドホンコードアンテナ

ワイヤレスLAN

規格：IEEE 802.11b/g
暗号化:WEP/WPA/WPA2
変調フォーマット：DSSS方式(IEEE 802.11b準拠)
OFDM方式(IEEE 802.11g準拠)
通信範囲 *[1]：約50 m
使用周波数：2.4 GHz帯(2,400 GHz ～ 2,483 GHz)
無線チャンネル：1－13 ch

*[1] 通信範囲は、本機の使用条件や設定によって異なることがあります。

インターフェース

ヘッドホン：ステレオミニ
WM-PORT(マルチ接続端子)：22ピン
Hi-speed USB(USB 2.0 準拠)

次のページにつづく ⇩

目次
索引

動作温度
5 ～ 35 ℃

電源
- 内蔵リチウムイオン充電式電池使用
- USB電源（付属のUSBケーブルを接続して、パソコンから供給）

充電時間
パソコンのUSBコネクタからの充電の場合
約3時間（満充電）、約1.5時間（約80 %まで充電）

電池持続時間
「イコライザ」（☞ 51ページ）、「VPT（サラウンド）」（☞ 53ページ）、「DSEE（高音域補完）」（☞ 54ページ）、「クリアステレオ」（☞ 55ページ）、「ダイナミックノーマライザ」（☞ 55ページ）、「無線LAN機能のオン/オフ」（☞ 154ページ）を「オフ」に設定しているときの目安です。また、ビデオとワンセグは輝度設定（☞ 148ページ）を「3」に設定しているときの目安です。

本機の状態	ノイズキャンセリング機能なしまたは無効の場合	ノイズキャンセリング機能を有効にしている場合
ミュージック		
ATRAC 132 kbps再生時	約29時間	約20時間
ATRAC 128 kbps再生時	約26.5時間	約19時間
ATRAC 48 kbps再生時	約27.5時間	約19.5時間
ATRAC Advanced Lossless 64 kbps再生時	約27時間	約19.5時間
MP3 128 kbps再生時	約33時間	約21.5時間
WMA 128 kbps再生時	約31時間	約21.5時間
AAC 128 kbps再生時	約29時間	約20.5時間
HE-AAC 48 kbps再生時	約29.5時間	約20.5時間
リニアPCM 1,411 kbps再生時	約31時間	約21.5時間
ビデオ		
MPEG-4 768 kbps再生時	約7.5時間	約6.5時間
MPEG-4 384 kbps再生時	約9時間	約7.5時間
AVC Baseline 768 kbps再生時	約7.5時間	約6.5時間
AVC Baseline 384 kbps再生時	約8時間	約7.5時間
WMV 9 再生時	約8.5時間	約7.5時間
ワンセグビデオ再生時	約7時間	約6時間
ワンセグ		
ワンセグ視聴時	約4.5時間	約4時間
ワンセグ録画時	約4時間	約4時間
ワンセグ録画時（画面をオフにしての録画時）	約7.5時間	約6.5時間
無線LAN		
Webページ表示時	約5.5時間	約5時間
YouTube再生時	約4.5時間	約4時間
FMラジオ放送受信時	約17.5時間	約14時間

次のページにつづく ⇩

目次
索引

ディスプレイ

3.0型、有機EL、WQVGA(432 × 240ドット)、ドットピッチ0.153 mm、262,144色

本体寸法

約52 × 96.5 × 9.8 mm(幅／高さ／奥行き、最大突起部含まず)

最大外形寸法

約52.5 × 97.4 × 10.5 mm(幅／高さ／奥行き)

質量

約98 g*[1]

*[1] NW-X1060/BI(ソニースタイルモデル)は 約100 g。

付属品

- ヘッドホン(1)
- イヤーピース(Sサイズ、Lサイズ)(各サイズ2個1組)
- USBケーブル(1)
- アンテナケーブル(1)
- アタッチメント(1)
  本機を別売りのクレードルなどに取り付けるときに使います。
- CD-ROM*[1](1)
  - SonicStageソフトウェア
  - Media Manager for WALKMANソフトウェア
  - WALKMAN Launcherソフトウェア
  - 詳細操作ガイド(PDF)
- 取扱説明書(1)
- 安全のために(1)
- 保証書(1)
- ソニーご相談窓口のご案内(1)
- カスタマー登録のお願い(1)

*[1] 音楽CDプレーヤーでは再生しないでください。

次のページにつづく ⇩

目次
索引

本機の動作環境（下記環境を満たすすべてのパソコンで動作を保証するものではありません。）

- パソコン
  以下のOSを標準インストールしたIBM PC/AT互換機専用です。
  Microsoft Windows Vista Home Basic またはHome Premium またはBusiness またはUltimate（Service Pack 1以降）/ Windows XP Home Edition または Professional（Service Pack 2以降）（日本語版標準インストールのみ。マイクロソフト社サポート対象外のOSには非対応。）
  ※ Windows XP Professional x64 Edition は非対応。
  付属ソフトウェア Media Manager for WALKMAN は64bit OS非対応。
- CPU
  Pentium 4 1.0 GHz相当以上（SonicStageによる動画再生には2 GHz相当以上を推奨）
- メモリ
  512 MB以上（Windows Vista Home Premium、Business、Ultimateの場合、1 GB以上推奨）
- ハードディスクドライブ
  450 MB以上（1.5 GB以上を推奨）の空き容量が必要です。
  Windows のバージョンによってはそれ以上使用する場合があります。また、音楽やビデオ、写真のデータを扱うための空き容量がさらに必要です。
- ディスプレイの設定
  画面の解像度：800 × 600 ピクセル以上（1,024 × 768 ピクセル以上を推奨）
  画面の色：High Color（16 ビット）以上（256 以下では正しく動作しない場合があります）
- CD-ROM ドライブ
  WDMによるデジタル再生機能に対応しているドライブが必要です。さらに音楽CDの作成を行うためには、CD-R/RW ドライブが必要です。
- サウンドボード
- USBポート（Hi-Speed USB推奨）
- Microsoft.NET Framework 2.0（付属）または3.0、QuickTime 7.3（付属）、Internet Explorer 6.0または7.0がインストールされている必要があります。
- CDDBやインターネット音楽配信サービス（EMD）を利用する場合や、SonicStageでバックアップしたデータを復元する場合は、インターネットへの接続環境が必要です。

以下のシステム環境での動作保証はいたしません。
– 自作パソコン
– 標準インストールされているOSから他のOSへのアップグレード環境
– マルチブート環境
– マルチモニタ環境
– Macintosh

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

索引

数字・記号

あ行

か行

次のページにつづく

目次
索引

次のページにつづく ⇩

目次
索引

は行

ま行

や行

次のページにつづく ⇩

ら行

わ行

A、B、C、D

E、F、G、H

I、J、K、L

M、N、O、P

Q、R、S、T

U、V、W、X、Y、Z

お問い合わせ窓口のご案内

本機についてご不明な点や**技術的なご質問、故障と思われるときのご相談**については、下記のお問い合わせ先をご利用ください。

- **ホームページで調べるには ⇨ ウォークマン カスタマーサポートへ（http://www.sony.co.jp/walkman-support/）**
  デジタルメディアプレーヤーに関する最新サポート情報や、その他よくあるお問い合わせとその回答をご案内しています。
  ※本機へ曲を転送できる機器との接続に関する詳細情報につきましても上記ホームページをご確認ください。
- **電話・FAXでのお問い合わせは ⇨ ソニーの相談窓口へ（下記電話・FAX番号）**
  - お問い合わせの際は、次のことをお知らせください。
    - ◆ セット本体に関するご質問時：
      - 型名：本体裏面に記載
      - 製造（シリアル）番号：本体裏面に記載
      - ご相談内容：できるだけ詳しく
      - お買い上げ年月日
    - ◆ 付属のソフトウェアに関連するご質問時：
      質問の内容によっては、お客様のシステム環境についてご質問させていただく場合があります。上記内容に加えて、システム環境を事前にわかる範囲でご確認いただき、お知らせください。

よくあるお問い合わせ、解決方法などはホームページをご活用ください。 **http://www.sony.co.jp/support**

使い方相談窓口
フリーダイヤル‥‥‥‥‥‥‥0120-333-020
携帯電話・PHS・一部のIP電話‥0466-31-2511

修理相談窓口
フリーダイヤル‥‥‥‥‥‥‥0120-222-330
携帯電話・PHS・一部のIP電話‥0466-31-2531
※取扱説明書・リモコン等の購入相談はこちらへお問い合わせください。

左記番号へ接続後、最初のガイダンスが流れている間に「３０１」＋「＃」を押してください。直接、担当窓口へおつなぎします。

FAX（共通）
0120-333-389
受付時間
月～金：9:00～20:00
土・日・祝日：9:00～17:00

ソニー株式会社　〒108-0075 東京都港区港南1-7-1